

〔表紙〕

明治三年三月十九日より
四年十一月十日まで

日 事 要 録 三

大久保利通

三月

一十九日、今朝十字参 朝一時退出、三字ヨリ廣沢子・
⑨種臣 副島子・⑨高行 佐々木子入来、昨日御評議之末尚今日及論候
 処、見込異同アリトイヘトモ、終ニ愚意之通各折合安
 心致候、仍テ書取ヲ以テケ条相認、後日ノ大評議ニ相
 備候筈、彈台ヨリ吉井・⑨友実 安岡少輔大忠ニ転任、台ニハ
 黒田・⑨友幸 林少弼大忠へ被仰付候筋相決候、夕方各被帰、
 今夕得能・⑨良介 黒田入来、副島子ハ寛々咄有之候、
〔清鑑〕

一廿日、小島子入来、今日不参、今日蘭公使参 朝、午
 后寛歩訪大平宅、得能子同道眺望不可言入夜帰、
 一廿一日、川村氏入来、昼后吉井同道渋谷黒田子亭へ相
⑨純義
 訪、吉井同、終日閑静面白候、晚来帰杖、
〔清鑑〕

一廿二日、十字参 朝、黒田子入来、今日兵部省大丞増
⑨道 田・〔純義〕 川村被召海軍見込御下問、退出より岩公邸へ会集
 種々御評議有之、一昨日参議中決定ノケ条申上候、民
⑨部・大蔵両省
 ・蔵一条・侍読一条廣沢異論相立候、尚又云々及論候、
⑨孝九 木戸・後藤両士進退ノコト種々議論有之、小子侍詔院
 出仕江被仰付候ハ、両士合力甘シテ勉勵イタシ可申
 段一説相立置候、

一二十三日、十字参 朝、御評議有之今日廣沢江正四位
〔眞臣〕
 被 仰付、尤明日発足也、退出より海江田子江訪、晚
 景帰、
⑨信義

一二十四日、今朝廣沢子発足ニ付為暇乞相訪候処発足后相成候、直様参 朝御評議有之四字退朝、今夕訪副島種々談ス、

一二十五日、九字参 朝、今日 御前評議有之、且弾正人撰等之議有之、明日篤ト御熟議有之候様申上候、四字退 朝、得能・吉井氏入来、得能子一泊、

一二十六日、今朝川島氏外一人山本吉藏等入来、岩公木

戸・後藤等一条就御談御出有之、一字より条公邸江会集、弾台止刑一件之所置且人撰ノコト御治定、民部吉井少輔(友美)・林大丞(友幸)・得能同、弾台少弼黒田右丈御運ノ都合也、四時退散、岩公・徳大寺公・副島子相伴訪吉井、

一二十七日、今朝九字参 朝、御評議如例、今日前件民部弾台ノ人員被 仰付候、明日薩兵隊就発足事情申含候為、退出より御邸へ参、吉井・黒田・川村一同種(左)子田子・村田子・大野子等江御国元報知大略申含候、

七時帰、今夜西郷(隆盛)へ一封相認、

一二十八日、十字前参 朝、御前評議被為在候、常例之通民部卿・民部大輔御呼立出席、胆沢泉窮民大属某申立之一事御評議相成候、且大坂府申立之一事窮民御救助之一条も有之、大蔵見込相立可申上ト之事ニ候○徳川より日光江是迄相納居候錦旗返上相成候、家康拝領ト申伝候云々、四字退散○退出后山田浅右衛門入来刀鑑定頼候、副島子入来、

一二十九日、十字参 朝、御評議如常例○黒田兵部大丞海軍見込御下問○棚倉藩継嗣一条書面・制度調之書面一冊、学神ノ伺一冊相預リ候○今朝長岡藩大参事某・小参事某入来、御救助之歎願承ル○退出より得能江相訪六字帰○今夕大隈子入来、格別是まで之事悔悟ト相見得、成功ヲ急テハ成ラス是非不行届ヲ責クレトノ事、其外種々懇話承ル、小生も不堪喜赤誠ヲ以テ遇シ置候、

一卅日、十字参 朝○ 御前議事例之通○四字退散、今夕訪副島、今日次郎助◎彭補從京來、

四月

一朔日、八字参 朝、参賀例之通十字退散○非藏人俸祿之議有之○退出後訪吉井氏○今日紫御紐拝領、

一二日、今朝旧会人山崎與七郎入來、九字参 朝○賞典〔二〕半高返上再願書出ス○御前評議有之○兵部太輔前原〔二〕へ

海軍浪華東京兩様之見込御尋有之、退出后得能子入來、今夜訪吉井子黒崎某囲碁、

一三日、十字参 朝、彈正大忠等之人撰有之○海軍之儀

東京ト御決議之事、退出后岸良子入來、副島子本阿彌◎兼並德太郎参鑑定相頼○兼光刀入手山田浅〔吉利〕右衛門所持、名

譽ノ道具秘藏ス可キ品ナリ、

一四日、十字参 朝、御前評議每之通、彈台人撰等之

議有之○退出ヨリ黒田少弼江参、今日郡山無隱〔郡山一介〕翁着ニテ同所ニテ面会、次訪岸良子、海江田子・得能子入來、入夜帰、

一五日、今朝十字参 朝、御評議例之通、中下太夫家來御扶助之事ニ付種々議論有之○今日小生へ御賞典半高返上之願被 聞召、御附紙ニテ坊城〔坊城〕殿ヨリ被相渡候○退出后増田虎之助子入來、

一六日、休日不参、石原子入來、大巡察玉手〔弘通〕・岸良子・寺島子・得能子等入來、六字頃より吉井子江参囲碁之会有之、

一七日、今朝副島子入來、木戸・後藤進退之示談有之、木戸ハ参議被 仰付候筋相決候、十字参 朝御評議每之通、民部卿大輔東京府大参事大木等被召、尚又中下太夫家來扶助ノコトニ付評議有之、凡目的通決定イタシ候得共、尚民部ニ於テ再考ノ処ニテ相濟候○退出よ

り徳大寺公江政府集會評議之件○木戸參議、後藤待詔ノコト○彈正ノコト○八字參 朝二字退出ノコト、刑部江岩下カ川田カノコト○政府一定実ヲ勤諸省ヲ統御ノコト○今日ノ機會今一層右府納言公等御憤発ノコトヲ、頻リニ論ズ、

〔安房〕
〔方丈〕
〔剛〕
〔三條実実〕
〔岩倉具視〕

一八日、今朝山岡鐵太郎子入来、勝一条云々承ル○十字參 朝有御評議常式之通○八字參 朝二字退出ノコト来ル十二日よりト御決定○二字退出訪吉井氏、郡山無隱翁・伊藤某書家・堅藏碁打等来會書・碁之興ヲ催ス、

一九日、今朝得能子入来、十字參 朝御評議每之通、二字退出、○岩公御出、木戸・後藤之事、待詔等之コト御示談有之云々御答申上候、副島子入来困碁相催候、

一十日、今朝川村入来、練兵就 天覽云々承ル、八字參 朝 御前評議有之○渡辺大忠長崎より帰府、耶蘇一条氏子調ニ付言上之趣有之○寺島外務大輔仏人談判之事

云々○同人ヨリ朝鮮行探索ノ者帰朝云々、支那探索云々○民部少輔伊藤參 朝、与力同心禄ノ事東西不釣合ニ付云々論ズ、伊藤伏ス○大木大參江事雲井某一条云々、佐々木參議共ニ談ス○稲津江彈正大忠被 仰付二字退散、堀清之丞入来、北海道一条御人撰ノ事承ル、今夕訪副島、岩公御出ニテ種々御示談有之、

一十一日、休日不參、黒田了助・石原・藤井・郡山氏・山田吉太ナト引続入来、東郷小參事も入来、昼后訪吉井、

一十二日、八時參 朝 御前議事有之、

一十三日、八時參 朝、退出后得能入来○丸山・谷元両士唐太ヨリ帰府、情実具ニ言上能々相分り候、

一十四日、今朝石原入来、八字參 朝、御前評議每之通○朝鮮ヨリ帰朝ノ兩人參 朝情実具ニ言上、誠ニ唐太・

朝鮮情実ヲ兩日ニ御承知相成候事愉快ノ事ナリ○退出
后訪吉井氏太平江參、得能相誘石原江離杯ヲ催シ候、

一十八日、八字參 朝、御評議毎之通○退出ヨリ訪副島
氏、丸山・谷元入来にて種々論談、

一十五日、八字參 朝○民部卿・大藏太輔參 朝、兵部
太輔大丞へ同断にて、海陸軍ノ費用之論有之、今日退
出ヨリ右府公納言參議會議有之、南部奉還之論有之候、
彈台之事ニ付渡辺・黒田御召にて段々論談不相決候得
共、尚兩士江別段相達置候、

一十九日、得能子入来、八字參 朝、御評議毎之通、退
出后野津子^{⑨鎮雄}・中村氏入来、郡山無隱翁^{⑨利秋}・得能子・吉井
氏入来、

一十六日、今日
主上御調練ノ筈ニ付、為御先着駒場野まで二字ヨリ參
候得共、就風雨御延引ニ而帰ル、吉井江相訪、

一二十日、八字參 朝、御評議毎之通、庄内南部等献金
非常の御評議ヲ以、一切御免相成候様建論粗内定有之
候、退出后得能子・副島子同道訪吉井子、大隈子入来、

一十七日、今日
主上駒場野御調練被為在候ニ付、為御先着三字より差
越、

一廿一日、彈台之事ニ付条公亭へ三職並大弼・小弼・大
忠等会集、十一字退散、帰掛得能子旅宿江參、囲碁相
催、郡山無隱翁・吉井氏・税所子^{⑨席}入来、

主上十字前 御着、尤 御馬ニ而兵隊前後ニ列シ、実
以未曾有之美事不堪雀躍、□字帰ル、

一二十二日、玉手大巡察入来、八字參 朝、御評議例之
通○民部太輔少輔出席、大泉藩其外献金御免ノ事及議
論○退出后訪吉井氏・川村入来○今日学校へ小右府公^{⑨近衛忠房}

始出張、

囲碁相催、

一二十三日、今朝郡山翁・黒田子入来、八字過参 朝、

一廿七日、八字参 朝○毎之通議事有之○今日尾老公①徳川慶勝・

議事毎之通り、退出后税所子・得能子・吉井子・野津子・川村・大山子〔弥助・殿旧名〕・谷元子②基・堀子等入来○岩公入来種々御閑談有之、

③山内豐範 ④細邦 土佐知事・細川從四位江 御馬拝見被 仰付、三職被召罷出 御馬濟御酒肴賜ル、四字御暇退出○黒田・内田⑤政・吉井・得能子・税所等入来、

一二十四日、八時参 朝、御前評議有之○民部大藏大

一二十八日、八字参 朝、議事毎之通、退出ヨリ副島氏

輔少輔参 朝、南部庄内献金一条異論有之候得共、断然御免相成候筋相決候、退出后吉岡轍蔵子入来、議論種々有之感伏ニ候○岸良子入来、吉井江参、庄内囲米一条ヲ談ス、

⑥利行 へ右府公始一同會議○齋藤御輔導之事○知県事 御召云々ノコト○開拓次官等ノコト○弁官発表事件時々届ノ事○神祇官毎朝参詣ノ事○其外数件御評議有之六字退散、

一二十五日、八時参 朝、御評議前之通、退出后得能子

一二十九日、今朝得能子入来、八字参 朝、御評議毎之

入来同人旅宿江参、吉井も入来囲碁相催、

通退出后訪吉井子、

一廿六日、休日不参、八字ヨリ海江田江参辞職之事ヲ談

五月中

ス、十一字比得能子旅宿江参、岩公・吉井子等有前約

一朔日、八字為参賀参 朝、

天顏拜被 仰付、彈台基則之義有之、退出后(郡山一介)無隱老入
来、二字比より訪税所子、

一二日、今朝副島子入来、藩制之儀兩人にて相議ス、黒
田子・野津子・高島子(橋次郎)・西子等入来今夕囲碁、

一三日、今朝(不二磨)田中子入来、八字參 朝、議事毎之通、退
出后吉井子・得能子・税所子入来囲碁客有之、

一四日、八字參 朝、御前評議有之、退出より大臣納
言參議會集、佐々木氏にて藩政之義有之大要相決ス、

一五日、八字參 朝、參賀百官奉拜
天顏、退出后野津子・中村子・野崎子(眞澄)・門松子等入来、
予備隊就御暇示談有之、郡山翁入来、三字より訪得能
子、吉井子・税所子・内田子・田中子等入来にて囲碁
等有之、

一六日、不參、二字ヨリ訪吉井子囲碁、

一七日、今朝得能子・黒田子入来、八字參 朝、御評議
毎之通、彈台基則御治定、退出后得能子・吉井子入来、
田中藤藏差下候ニ付、書面相認及談合候、

一八日、今朝堀子入来、八字參 朝、諸省卿太輔被 召、
彈台尹以下大巡察迄出席、条公ヨリ一同合力ノ基ヲ成
シ、勉勵職掌ヲ尽スヲ第一トシ、各無隔意懇談ヲ遂ケ
候様有之度、且又彈台モ此度就變革テハ、以来諸省ト
抗候姿ニテハ不相濟候故、互ニ氣脈を通シ相勤候様、
尚諸省ニ於テ見込有之候ハ、反覆及論談候様云々、各
言上ノ旨有之相散ス、此会其旨趣初より不相知甚以心
底ニ不落候得共無致方候○退出后無来人、

一九日、今日亡大人(大久保次右衛門)就御正忌不參、郡山老・吉井子・得
能子・副島子等相招、

十日、八字参 朝、御前議事有之、退出ヨリ細川知事^顯浜丁邸江席中相訪尤依招也、日暮帰邸、訪吉井困碁、

十六日、休日不参、十字頃吉井子入来同行赤坂某亭江参困碁、

十一日、休日不参、訪岩倉家用向数件及御談候、午後吉井子碁客参ル、得能子亦入来、

十七日、八字参 朝、御評議每之通、退出后無来人、

十二日、八字参 朝、御評議每之通○仏人陸軍教師御

十八日、八字参 朝、民部太輔少輔参 朝、工部院ノ議有之、退出ヨリ同僚訪島子、

雇談判ノ事ニ付、外務卿同大輔参 朝、兵部太輔同断、御評議有之政府江談判ノコト御止相對雇ノ方御評決、退出后黒田子入来、

十九日、黒田氏入来、八字参 朝、御評議每之通、退出后無事堀子^{〔基〕}・谷元子^{〔兵右衛門〕}等入来、

十三日、七字参 朝、御評議每之通、兵部太輔御呼出海軍所ノコト御評議有之、退 朝后川村入来、

二十日、参 朝、御評議每之通、退出后田中子・海江田子入来、

十四日、七字参 朝、御評議每之通、退出后、

廿一日、淡州一条ニ付休日ナシニテ参 朝、尤今朝林

十五日、八字参 朝、御評議每之通、退出后招魂社参詣、兵隊就発足神田邸江差越、今夜訪吉井子困碁、

少輔・徳島藩知事入来有之、去ル十三日徳島藩兵隊淡州稻田旧家来江暴発イタシ、実ニ言語同断之至、種々御評議有之、知事早々為処置帰藩御暇被下候筋、黒田

〔清〕
少弼被差向候様御内評決ス、退出后訪黒田子、得能子
等困碁有之、

一廿二日、八字参 朝、御評議毎之通、民部太輔開拓長
官次官参 朝、唐太定額之論有之、退出后訪吉井子、

一廿三日、八字前参 朝、御評議毎之通、退 朝后郡山
老入来、今夕岩公・副島入来木戸等ノコト有論、

一廿四日、就所勞不参、二字廣沢氏会議三職一同種々有
討論、海軍所建置ニ付兵部省より申立有之、鉄道工作
所等品川辺江相直シ、兵部見込通軽重ヲ以御評決相成
候○百官禄十分一五分一海軍江差出候トノコト、帰宿
后黒田入来、

一二十五日、今朝川村氏入来、八字参 朝、毎之通り御
評議有之、一字より三職兵部省江出席、太輔卿以下一
同海軍所見分イタシ候、今夕黒田入来示談、副島・木

戸・岩公等其外海江田入来、

一二十六日、今朝岩倉卿へ参殿、左ノケ条示談申上候○
海江田一条○旧會開懇ノコト○容保父子ノコト○政府
体裁当分ニ而ハ小大ノ差別不立、日用雜事ノミニ拘
泥シ大綱不立候ニ付厚御勸考有之度○弁官江黜陟等
之權ヲ与ヘサルコト、

訪寺島子海軍ノコト質問イタシ候、退出后条公御入来
木戸ノコト御示談故、懇誠ヲ以テ目的ヲ改メ候コト、
不肖ヲ尽シ候様御受申上候、吉井・得能両士其余閉碁
客等有之、

一二十七日、七字参 朝、御評議毎之通、今日早出訪^⑧
島子^信海軍並鉄道ノコト及質問候、退出后訪吉井子、

一二十八日、今日集議院就開院九字参 朝仕、右府公始
一同出席、十一字比議員一同着座、次座ニ諸省卿出席、
右府公ヨリ 御沙汰書長官江相渡長官読之、御下問書
^(三条実美)
^(大原黒徳)

等渡判官読之、十一字退散、内田子入来、四字ヨリ寺島子へ相訪、吉井子・郡山老・得能同道舟遊イタシ、尤今夕両国辺就川開壯觀可見、

一廿九日、八字参 朝、議事毎之通、退出后赤松大三郎(前良)

子入来、海軍並會計ノコト及質問候○旧曾原田某入来、旧會人開墾之コト其外内情承候○海江田子入来近々発足故種々及示談、

一晦日、八字参 朝、毎之通御評議有之二字退出、無来人、赤松入来、

六月

一朔日、八字参 朝参賀、今日鉄道御借入金一条破談ノコト、大隈(重徳)大輔参 朝、評議有之破談ニ決ス、退出ヨリ赤松方江参、阿蘭陀(オランダ)江借入金ノコトヲ談ス、得能子江訪、吉井子・郡山老其余囲碁客等有之、

一二日、今朝赤松子入来、借入金云々返詞有之、八字后参 朝、毎之通御評議有之、退出后吉井子入来、

一三日、八字参 朝、御評議毎之通、退出后岩公江参上種々御談申上ル○岩下進退着之上○海江田地方官云々

一四日、今朝赤松入来、阿蘭陀江借金ノコト於横濱蘭人江及相談候処、一往本國江懸合云々トノコト、九字参朝、退出后大迫子・大山子等入来、赤松子・黒田子入来、昨日(標)從唐太婦府イタシ候三子入来情実詳細承候、

一五日、八字参 朝、御評議毎之通、退出后大隈子入来、赤松子・吉井子入来、阿蘭陀借金ノコト示談、

一六日、今朝訪木戸種々示談、帰宿后黒田子・西子入来 囲碁客吉井子も入来、

一七日、今朝訪副島子九字参 朝○大隈大輔ヨリ長崎迄

伝信機ヲ通シ候事、楮幣紙註文ノコト、民部出仕ノ人
ヲ召候事〇丸山建論ノコト、^{〔作巻〕}黒田建論ノコト、退出后
得能子入来同道訪吉井氏、

一八日、八字参 朝、御前評議無之、退出ヨリ訪川村
子、訪郡山子、帰宿后囲碁客有之、

一九日、今朝八字参 朝、議事毎之通、退出ヨリ黒田子
訪種々示談ス、

一十日、八字参 朝、議事毎之通、退出後囲碁吉井子等
入来、

一十一日、今日山王内閑亭江参囲碁、橋市ヨリ申立ノ人
参雅興尽、

一十二日、八字参 朝、議事毎之通、退出后訪吉井子、
黒田・川村子入来、今日岩倉家へ集会、筑圃札御処分

ノ議有之種々ノ論有之候得共、小夫見込豪然相立候、

一十三日、今日ヨリ氷川宣命使相勤答ノ処男子出産、^{〔六男駿雄〕}小
子急ニ副島子江相頼候、得能子入来、

一十四日、不参、黒田子・川村子・西徳子・無隠老等入
来、^{〔徳次郎〕〔爺山一介〕}今夕條公江被召食参昇、大隈子御発論ノ義拝承仕
候、尚熟考ノ上御答可申上候旨申上候、

一十五日、不参、大迫子・野津子・大山子・高島子等入
来、^{〔正義〕}松方・吉井子入来、

一十六日、不参、今朝十字比ヨリ訪吉井子同道到万総亭、
今夕就近火参 朝、

一十七日、八字参 朝、毎之通御評議有之、退出后吉井
子・得能子入来、

一十八日、今朝依召右府公江参昇、木戸洋行ノコト相談有之御異論申上候、岩公江参ル右ノコト申上候、九字比参 朝、御評議毎之通、退出后郡山翁・吉井子・得能子・黒田子等入来、生子名付祝イタシ候、

一十九日、八字参 朝、議事毎之通、退出后川村子・黒田子入来、

一廿日、八字参 朝議事毎之通、今夕訪副島子、

一二十一日、休日不参、今期廣沢江参云々示談ス、訪吉井子得能子一会ス、

一二十二日、八字参 朝、御前評議毎之通、今朝副島子江訪入来、岩公江参上示談云々、九字参 朝、昼后三職中岩倉公江参集、我輩進退相願決然建論イタシ候、

一二十三日、八字参 朝、御評議毎之通、退出后、

一二十四日、八字参 朝、御評議有之、今夕^{◎正治}伊地知氏入来、

一二十五日、八字参 朝、御評議毎之通、訪得能子、吉井子・岩下氏入来、

一廿六日、今朝岩倉卿江参上、訪吉井氏岩下・伊地知兩子ニ会ス、

一廿七日、腫物ニテ不参、岩下氏・伊地知氏・副島氏入来○兼テ言上イタシ候小子等進退ノコト、右府公・岩公御示談ニテ大隈参議伊藤ヲ外務云々ノコト、副島ヲ以テ御示諭有之候、

一二十八日、今日不参トイヘトモ岩公江参上、申立旨趣判然相立候様云々申候、二字ヨリ廣沢子・副島子入来

尚談合、吉井・得能両子入来、

クトノコトニ候、

一廿九日、今朝七字ヨリ参昇、右府同席申一会、於両公モ断然是までノ御趣意御實相成候ニ付、見込申上候様云々御沙汰種々申上ル、民・藏両省引分民部ハ納言・参議兼勤、混ト御手元ヨリ御手ヲ下サルヘク、是非叡慮不被為得止ヨリ出候御趣意相貫候様、尤大隈江右御趣意御示論可被為在云々立テ申上ル、訪吉井氏伊地知氏・寺島等入来、

七月朔日

一朔日、不参、得能氏江参、郡山翁・吉井子其外囲碁客来会、黒田氏入来ニテ岩公より御伝返詞承ル、

一五日、同断、訪吉井、岩下子其外囲碁客有之、

一六日、同断、吉井・岩下子入来、今日二字比ヨリ訪條公彼是示有之、訪副島子、

一二日、今朝岩公江参上、小臣民部ノコト御示談有之、

一七日、同断不参、岩公江御受ノ義御異論申上候、

兎角廣沢江示談、是非同人御受致候様イタシ度旨申上候、昼后廣沢江訪候得共留主、訪木戸子万事打明シ事件相談ス、殊ノ外安心ノ様子ニテ大隈ヲ説得イタスベ

一八日、今朝木戸江訪、廣沢御受ノコトヲ談ス、無異議、今日ヨリ参朝、民・藏分割ノコト明日御発表ニ決ス、

退出后得能子入来、今夕大木子入来、条公江参殿、明日御発表ノコト延引願出候由就而見込承候、篤ト御趣意及説得候処承伏イタシ候、

一九日、参 朝、条公岩公御談ニテ今日民・藏ノコト御発表御延引有之、同僚一同条公江参殿異論申上候、

一十日、八字参 朝、御前評議有之、今朝条公ヨリ弥御発表御決ノ段申来ル、今日民・藏御引分相発、岩倉(具視)大納言・廣沢(實忠)参議・小子江民部御用掛被 仰付、大藏(伊達系城)一扁宇和島公・大隈(重忠)・伊藤(博文)其外種々御達相成候、退出后訪吉井子、

一十一日、八字参 朝、岩公江廣沢子同道参殿、民部ノコト種々御示談有之、退出后吉井氏・岩下子入来、

一十二日、八字参 朝、渡辺判官建論ニ付種々議論有之、退出后吉井子、

一十三日、八字参 朝、御評議毎之通、退出后□□

一十四日、民部ノコトニ付参 朝、退出后伊地知子・内田子・岩下子・吉井子・郡山翁等入来、駿熊(大久保六男)宮参ラ祝ス、

一十五日、八字参 朝、拝賀毎之通、退出后囲碁、

一十六日、休日不参、大隈進退ノコトニ条公・岩公江参殿巨細建論、尚明朝迄ニ御返詞有之ヘキト之コト也、訪得能子例ノ通人数集会囲碁等有之、

一十七日、今朝静岡江遊歴生 両子最上(五郎)・種子田(成一)到着、一大事ノ事件大久保(二色)・山岡ノ伝言有之、旨趣ハ草莽士等煽動スルコトニテ兵ヲ起シ政府ヲ一変スルノ、小子ヲ暗殺スルノト云々有之、八字参 朝、民部省ノ評議有之、退出后尚両子ノ咄承候、

一十八日、八字参 朝、御評議毎之通、退出ヨリ訪川村子、

一廿五日、八字参 朝、退出后吉井子・黒田子・石原子等入来、

一十九日、八字参 朝、東京府三宮等呼出〔龍雄〕雲井一条承ル、退出后無事、

一二十六日、今朝岩倉家江参、大木・吉井子入来ニ而民部一条示談、帰懸大平所江差越、

一廿日、八字参 朝、御評議毎之通、退出后得能子入来、勝子入来寛々相咄候、

一二十七日、今朝黒田次官樺太就発足為暇乞差越候、訪伊地知正治子、昨夜横山正太郎割腹イタシ候由ニテ各集會ノ所也、書置モ有之、大旨趣ハ朝廷へ建論イタシ

一廿一日、休日不参 朝、黒田〔清徳〕小弼入来、訪吉井子同道大平江参、黒田〔清徳〕次官・西子江離杯ヲ酌候、

候一書差出、集議院江張置候云々、忠志可感、参 朝、今夕木戸子入来段々及示談候、

一廿二日、八字訪岩公云々示談、参 朝、

一廿八日、八字参 朝、

一二十三日、八字参 朝、

一廿九日、八字参 朝、訪吉井子伊地知子会ス、

一廿四日、八字参 朝、

一晦日、今朝伊地知子入来建白書持参、八字后参 朝、

今日東京府止刑ノコト段々御評議有之、

八月中

一朔日、七字為參賀參 朝、今四時ヨリ政府一同於延遠館英公使ヨリ乞面会候由、二字ヨリ岩倉家江集会ノ上差越候、六字比談判相濟引取、

一二日、八字參 朝、御前評議有之、退出后より神田藩邸へ參、耶蘇御処置ノ事ニ付相談承リ候、吉井入來、今夕拾字比中井子・西郷⑨私信吾子⑩從突然入來、中井子ハ從大坂、西郷子ハ洋行帰朝久々振咄承候、

一三日、今朝湯地治右衛門子⑪左カ入來、九字民部省出仕、二字退出、

一四日、參 朝、御前評議有之、

一五日、八字參 朝二字退出、山縣⑫有朋入來、六字ヨリ岩倉江參、大久保⑬龜・津田⑭真道御登用、陸羽江參議出張ノコト、京撰江同断ノコト見込申上候、

一六日、昼后訪吉井子条公江參上、今朝岩公ト御談ノ上尚御示談有之、今夕又吉井子入來、

一七日、八字參 朝、今夕風雨甚、

一九日、八字參 朝、

一十日、

一十一日、休日不參、

一十二日、八字參 朝、

一十三日、八字參 朝、

一十四日、八字參 朝、退出后得能子入來困甚、

一十五日、八字參 朝、今夕困甚訪得能子、

一十六日、今朝岩公江参殿、中井江参、今夕丸山・吉井子等囲碁、

一廿二日、八字参 朝、

一十七日、八字参 朝、今夕鮫島子・中井子・橋市等入来、

一廿三日、八字参 朝、退出后黒田子・吉井子・内田子・得能子等入来、種々示談、

一十八日、不参、中井同道伊藤子江訪、海江田江参り同道帰り、

一廿四日、亡北堂公就正忌日不参、中村宗見子入来、

一十九日、今朝大山弥子(總)入来、八字参 朝、退出后勝子入来、西郷信吾子(從道)從横濱帰ル、彦之進(大久保長男利和)同行今夕吉井子江訪、

一廿六日、十字比ヨリ木戸子江訪種々遂示談、ヨホド解釈之様子午后辞帰、

一廿日、今朝得能子入来、寺田子(平之進)入来、八字参 朝、種々御評議有之、退出后原田宗助子入来、

一廿七日、八字参 朝、御評議有之、

一廿一日、休日不参、吉井子入来、条公へ参上訪吉井子、

一廿八日、八字参 朝 御評議例之通、四字より条公亭江集会藩攻之義評議有之、華族東京住・家禄減少等件異論ヲ立候、実名唱ノコト同断、

一廿九日、所勞不參、

之候得共□□

九月中

一朔日、所勞不參、中井入來、

一六日、吉井子・得能子・中井子等同道町人某別荘江差越候、弁解ノ上会得有之、

一二日、所勞同断、丸山入來困暮、今夕川井子・吉井子入來、

一七日、八字參 朝、

一三日、同断、今朝副島子入來、今夕岩倉公入來、昨夜吉井子等一藩ヲ以今一層朝廷ニ尽スノ根本ニ、尽力イタン度云々ノ趣御相談申上候、厚御満足ニテ尚御勘考ノ上明后朝迄ニ御答可成旨ノコト、

一八日、今日於越中島練兵、就 叡覽五字參 朝、七字御発興供奉九字比越中島ニ到ル、今日暴風雨調練半途ニシテ 還幸、誠ニ烈風迅雨希代ノ天変、水溢レ家倒レ御通行筋難洩心配絶言語候得共、無御滞 還御奉安心候、

一四日、同断、

一九日、八字為參賀參 朝、奉拜

一五日、今日ヨリ參 朝、退出ヨリ条公江參殿、帰藩之

天顔、今夕中井・得能子・吉井子・^{伊藤}桂州ナト入來、

趣意巨細言上別段御異論無之、尚同僚江示談イタシ候様トノコト、今夕副島江參篤ト及談合候、大ニ異論有

一十日、八字參 朝、退出后無來人、

一十一日、七字参朝、御神拜被為在候、退出ヨリ岩
公江参殿、得能子・内田子入来、

一十八日、不参、

一十二日、参朝、

一十九日、不参、

一十三日、徴兵練兵於越中島

一廿日、不参、

天覽可被為在筈ノ処、御不例条公代覽被 仰出供奉ニ
テ、九字ヨリ参、四藩練兵終日有之、

一廿一日、不参、

一十四日、就所勞不参、野津七左衛門子・大迫子等入来、
(鎮進)

一廿二日、不参、

西郷信吾子発足、
(従道)

一廿三日、不参、

一十五日、不参、

一廿四日、不参、

一十六日、不参、

一廿五日、不参、

一十七日、不参、

一廿六日、不参、大久保一翁老江訪、

一廿七日、從今日參 朝二字退出、

一六日、休日不參、二字ヨリ吉井子同道町田子別莊江參、(久成)

一廿八日、八字參 朝二字退出、

一七日、今朝岩倉家江參リ一大機密ノ事件云々御談、九字參 朝、

一廿九日、九字參 朝、退出ヨリ訪吉井子、

一晦日、九字參 朝二字退出、

一八日、九字參 朝、岩倉公江内々機密ノ御談申上候一

条、尚右府公御示談被為在候由ニテ趣意尤ニ思、食候、

乍去參議中一定一和ナラテハ中々六ケシク、畢竟是ま

での事薩論トカ何トカ申シテ人心疑惑多シ、仍テ木戸

足下合論之処第一ニ付、先以木戸ヘ示談候様云々条公

ヨリ御答有之、

十月

一朔日、不參、松方子・吉井子・三浦子等入来、(橘様)

一二日、今朝川村子入来、十字參 朝、

一九日、九字參 朝、於御前刑律書伺、(新律綱領) 刑部省ヨリ參

一三日、九字參 朝、知臬事見込師岡等、

朝、退出后吉井江訪云々示談、

一四日、九字參 朝、退出ヨリ吉井同道米田江訪、(虎雄)

一十日、今朝岩公御出、尚又機密ノコト御示談有之、別

テ御懸念ノ趣拝承、其訳即今薩ノ論世上紛々申触レ不

容易形勢也、然処足下ノ旨趣木戸同意ナレハ重疊ナカ

一五日、九字參 朝、今朝渡辺大忠入来及示談、

ラ、若シ合兼候節ハ一方ハ固結スルニ相違ナシ、尤土州ナド大疑惑ヲ生居候間必長ト結フ可シ、ソコニ至ツテ如何トモスル能ハサルヘシ云々、薩カ大兵ヲ挙ケテ朝廷ヲ一変スルナト、是レハ徵兵御断ヨリ畢竟出ルヨシ○姫路藩ノモノ大村人江潜ニ云ク、姫路ハ薩江依頼シテ諸事变革等スルヨシ、薩ノ某云ク、只今ノ朝廷ニテ迎モイカヌニ依テ、大ニ兵力ヲ以テ变革セ子ハナラス、其節共ニ尽ス可シ、大村藩ハ是迄薩江依頼シテヲルニヨツテ、必是等ハ同意ニ相違ナシト云々ノ趣、姫路人何心ナク大村人江話シタルヨシ云々○其外種々煽動説多ク耳ニ喧シク申シフレ候由、

右之次第ニテ誠ニ如何トモスヘカラサル形勢ニ有之、去トテ拱手傍觀出来候訳ニ無之、兎モ角此内ヨリ申上候通 朝廷ノ御趣旨一貫、大变革ヲ成サル、ニアラスンハイタシ方無之、就テハアナタガタノ御心配ナサル処ハ、目前ノ小混雜小物議ニ有之、広ク天下ニ注目イタシ候得ハ、タトヘ眼前ニ小混雜ハ有之候テモ、天下人心大ニ一新イタシ必然折合候ニ相違無之、此所ヨク

々々御熟考是非一刀両断ノ御断決ナクテハスミマスマイト、大小輕重ヲ以種々御議論申上、漸ク御解釈ニハ候得共真ニ御決断不被為叶、先々木戸江熟談致云々ノ御答也○今夕大木江參、趣旨及示談候処案外同意ニテ候、尤意見書左之通、

一 朝廷之体裁確實ノコト、

一 御輔導ノコト

一 君側非常ノ改革ヲ以テ御節儉ノ道被為定候事、

一 三職中同断節儉ノ道相立刻苦勉勵ノ事、

但就中徵士ノ輩自反シテ身ヲ以テ先テ月給ノ半或ハ三分一ヲ差上、且供進等非常ニ省略スル等ノ事、

一 弁官諸省官員同断、

一 冗官ヲ沙汰スル事、

但君側ヲ始政府弁官史官掌使部等ニ至リ格別相減シ然シテ民・藏ノ旧幕人・刑部尾人ノ如神祇官ナト勿論タルベシ、

一 參議一分課專任ノコト、

一 民・藏之權断然政府ニ御握リノ事、

但參議專任勿論ノコト、

一君側ニ參議二人若クハ三人專務ノコト、

政府ハ天下ノ標準タル処ニシテ、此根本ノ体裁ヲ得ルニアラサレハ、百事行ハレサルハ必然ナラン、凡前条ノ順序立テ后其事業ニ及フヘシ、

自今施行ノ件ニ至ツテ新ニ設ルニ及ハス、従前令スル処ノ事其行ハル、ヤ否ヲ觀察スルヲ要スヘシ、先以曠目沈思シテ其行ハレサル所以ヲ研究シ、宜シク取捨斟酌シテ其行フヘキハ天下ノ人心ニ触レ、物議ヲ生スト雖トモ敢テ動カス、其実ヲ見スンハ止ヘカラス、只々実蹈スルヲ以テ注目トスヘシ、

海陸軍之基礎

會計ノ――

民政ノ――

外国交際

外国生徒

学校

究民撫恤

人材撰挙

一十一日、休日不參、吉井子岩男同道入來、松方子入來、黒柳等入來困甚、

一十二日、今朝町田氏・森子^{◎有札}入來、不參、

一十三日、不參、今朝副島子入來、

一十四日、今日十二字ヨリ売茶亭江參、兼テ木戸子約二字后入來、先以

朝廷上大変革之議懇々遂示談格別異論ナシ、猶再三再
応異存アラバ聞シコトヲ乞、且従前彼是ノ行違ヒヲ明
白ニ談シ、兎角今日ノ形勢一定一和自反シテ、朝廷
ノ本ヲ助奉ラスンハ終ニ不可匡救、惟フニ政府上道サ
ヘ相立候得ハ天下ノ事不足恐、幸ニ兄同意ナサル、ニ
於テハ、僕騏尾ニ從身ヲ以テ尽シ、只一死ヲ期スルノ
ミ云々、厚ク談論ニ及候処、大ニ承伏ノ様子ニテ先々

安心イタシ候、今夕大ニ傾杯心肝ヲ吐キ聊隔意ナキニ似タリ、

一十五日、二字岩公江参昇、昨夕談合之趣ヲ申上大ニ御安心被成候、尚条公江御談可相成云々、今夕訪得能子、吉井・松方子入来、

一十六日、不参、米田子其外有来客、十二字后訪吉井子
教子集会囲碁、

一十七日、不参、丸山入来囲碁、

一十八日、今朝岩公種々御示談有之○工部院ノコト○東京府ノコト○朝彦親王賀陽宮ノコト○讃岐守藩廳春日ノコト○其外段々拝承見込文ケ言上イタシ、二字后松方子入来、今夕得能子入来、

一十九日、今朝川島入来、新之丞森・鮫島子入来種々談ス、

一二十日、所勞不参、

一廿一日、同断、

一廿二日、同断不参、

一廿三日、同断不参、

一廿四日、同断不参、今夕副島子入来種々示談ノ趣、小子旨趣及談合候所格別異論無之、

一二十五日、今日大隈子入来、旨趣示談ニ及候処何モ異論無、然ラハ外同僚江可及相談旨申入候、誠ニ意外ニ承伏大幸ナリ、

一廿六日、廣沢旅宿へ齊藤・佐々木同道出會、旨趣厚示談ニ及候処一同異議無、乍去何分御根本確定ノ旨趣不相立候テハ御貫キイカ、可有之也、条公・岩公御腹サ

へ御居リ有之候得ハ所存無之段承候、明日ニテモ条公・岩公御揃ニテ御評議可奉伺トテ引取吉井子方江參、

一廿七日、今七字岩公亭江出頭候様、条公ヨリ御書面ニテ參ル、条公モ御出ニテ扱此内ヨリ足下ヨリ段々見込申立ニ付、尚昨日外同僚江談モ有之候由ニテ、納言一同及出会内評ニ及候、先以

君側御輔導ノ任ハ無申迄御節儉ノ道相立、御実行ヲ以宸断以テ天下ヲ駕御遊ハシ候御基本ニ於テハ、無論隨而三職節儉ヲ以身先チ刻苦勉勵ノコト、及冗官ヲ沙汰スル等一々異論無之、仍テ第一大臣賞典月給返上、他ハ兎モ角モ納言以上ハ是非ソコニ決着イタシ候、其外分祿ノコト云々ト委曲御談シ、自ラ后刻一同之評議ニ可及候得共、初発ヨリ足下心配ノコト故、先以御示談被成候トノコト也、実ニ夫レ丈ノ御決心被為附候上ハ誠ニ

皇国ノ大慶何コトモ不令シテ被行可申、勿論臣等憤発勉勵奉從可仕ハ申迄無之コトニ候云々申上候、吉井江

立寄帰ル、二字ヨリ又々岩公亭江右府公・納言公・三議一同會議、右府公ヨリ御演說各種々論議有之、約ル処凡決定ニテ先格別愚意ニ相違ノコト無之候、大ニ安心イタシ候、

一廿八日、今朝副島江參御手順見込書相渡シ候、今日迄ハ腫物ニテ不參、得能子・伊集院^{兼寛}入来、

一廿九日、今朝副島子江立寄參 朝イタシ候、凡ソ御手順ノ御評議有之、江東^{新平}・土方^{久元}江御内意諸省冗官ノ取調等仰有之、分課ノ内官ト木戸トノコトニ付見込申上候、二字退出、

閏十月中

一朔日、就所勞不參、今日七段秀甫^{村瀨}・六段龜三郎^{中川}・丸山・吉井等入来困甚、

一二日、九字參 朝、御前評議有之、就御變革江東・

土方ノ見込申上ル、二字退、訪吉井子、

一三日、九字参 朝 二字退出、

候ニ付見込十分建論、猶退出ヨリ岩公江参上、今日ノ如ク曖昧之御様子ニテハ、所詮目的相立兼候段反覆言上、今夕得能子入来、丸山子入来、

一四日、九字参 朝、御前評議有之、今日於 御前、

一宮内省 集議院 神祇官 兵部省

引受

御前江伺候心附之議言上、賛輔仕候様従右大臣公御伝ヲ以被 仰付候、訪得能子、

一九日、九字参 朝、今日右大臣公ヨリ官禄ノコト見込尤ノコト也、乍去衆議一定ノコトニ付昨日ノ通論候、折角從初発足下申立有之候得ハ一応談合可致ノ処、其段ハ不行届ノコトニ候云々拝承、既ニ決心ノ趣モ有之候得共、先其儘ニ拝承候、退出后得能子・黒田子入来、

一五日、九字参 朝 二字退出、訪得能子・吉井子入来、

一十日、九字岩公就御発途参上段々言上、九字参 朝、

一六日、訪吉井子、

一十一日、休日不参、条公江参上、吉井子江参り囲碁、黒柳等参ル、

一七日、九字参 朝、今日十字まで本丸跡彈藥庫江火入、

暫時混雜イタシ候得共、二字比鎮定イタシ候、

一十二日、九字参 朝、退出后丸山子入来、

一八日、九字参 朝、官禄等之御評議有之、各異論有之

一十三日、参 朝、今日神祇官ニ於テ御神楽ニ付出役、

一十四日、九字参 朝、退出后松方子入来、

心イタシ、尚又勘考ノ上見込可申ノコト也、二字ヨリ訪得能子、丸山其外同道囲碁、

一十五日、条公江参上、九字参 朝、

一廿二日、二字参 朝二字退出、前橋 栗野某入来、

一十六日、外務伺之事有之十字参 朝、退出ヨリ副島江訪囲碁、

一廿三日、九字参 朝二字退出、森権大忠入来段々議論有之、

一十七日、九字参 朝、退出后囲碁、

一廿四日、九字参 朝二字退、諸生有馬等入来、

一十八日、九字参 朝、退出后黒田子入来、

一廿五日、九字参 朝二字退出、

一十九日、条公江参上、九字参 朝、退出后松方子入来、

一廿六日、今朝訪吉井子、昼后吉井子・秀甫・中村等入来囲碁、

一廿日、九字参 朝二字退出、丸山・秀甫・亀三郎・黒柳入来囲碁、

一廿七日、九字参 朝二字退出、

一廿一日、今朝山岡鉄太郎子入来、江東子入来、官禄ノコト等異論有之ニ付厚御旨趣申含候処、大感発至而同

一廿八日、九字参 朝二字退出、

一廿九日、九字参 朝二字退出、

一八日、九字参 朝、

十一月中

一九日、九字参 朝、

一朔日、訪副島氏、昼后副島子・黒田子入来、今朝米沢◎上杉、
茂郷知事渡辺子入来、

一十日、下田神子元燈明台為見分◎正親町三条実実美秀、(孝尤)三条公・木戸

一二日、九字参 朝、

同行、今朝大隈旅宿相会九字乗船、十字本船江乗品川
沖十字過開帆、十二字過横濱江暫少碇泊、英公使岡士コン
サトフ乗船程ナク出帆、四字頃横須賀江着、則上陸製

一三日、九字参 朝、

鉄所見分、誠ニ盛大闊ニマサリ今夕同所碇泊、

一四日、九字参 朝、

一十一日、六字頃開帆、神子元ニ至ルトイヘトモ風波烈

一五日、九字参 朝、

上陸不調、下田江四字頃着上陸暫時休息、今夕同所碇
泊、

一六日、休日不参、

一十二日、今朝四字開帆、神子元江着船上陸燈明台見分、

一七日、九字参 朝、退出より条公亭江集会、官祿減少

実ニ精工目ヲ驚シ候、今日下田江碇泊蓮大寺村江参ル、
此所有温泉正三卿・木戸共ニ入湯、川船ヨリ帰ル同所

ノコト評議相決ス、

碇泊、

一十三日、早朝出帆、帰船懸剣ヶ崎燈明台見分横濱江六
字着今夕一泊、

一十四日、九字馬車ヨリ發途正三卿同車、一字高輪着、

小子^{⑤清生}木場旅宿江立寄四字帰ル、訪吉井子、

一十五日、九字参 朝二字退出、訪吉井黒田・川村會議、

一十六日、今朝寺田子入来、丸山等入来、木場入来、

一十七日、九字参 朝二字退出、訪吉井子、

一十八日、九字参 朝二時退出、木場子入来、

一十九日、九字参 朝、

一廿日、九字参 朝二字退出、

一廿一日、九字米沢藩知事入来、其外北島^{⑥秀朝}大参事・山縣^{⑦有朋}兵部少輔・黒田^{⑧清隆}開拓次官等入来、昼后丸山子・吉井子・秀甫等入来、

一廿二日、九字参 朝二字退出、

一廿三日、九字参 朝二字退出、今日於 御前右大臣殿御伝ヲ以テ、木戸ト共ニ各帰藩之 命ヲ奉ス、^{⑨久光}老公被為召候 勅諭ニテ候、即今不容易形勢内外御大事ニ付、厚 御依頼被為遊候ニ付是非上京云々、

一廿四日、新嘗祭ニ付休日、今朝副島入来、昨夜英国人開成所雇之教師逢暗殺、条公方江参昇、何者共不相分不取敢公使江為挨拶、条公・副島同行参ル六字帰ル、

一廿五日、九字参 朝、退出ヨリ吉井江参、

一廿六日、米沢知事・山縣・森・黒田子之數氏入來、得能同斷、四字ヨリ吉井江參ル、

七字伏見着、大山子入來、登川ノ風景依々交有感、寒氣侵衣雨乱飛、天王山色望依々、誰知一夜蓬窓夢、
独向水流語是非、

一廿七日、九字參 朝二字退出、吉井・松方等入來、

一三日、九字発伏水十一字京着、見東山有感、

一廿八日、不參、今朝条公江參上万事相伺帰ル、得能・吉井・松方・黒田同斷、其外来客多シ、

暁発伏城入洛陽、孤筇踏破滿塘霜、水聞有歎君知否、
重見東山黛色美、
昼后岩公江參上、^{◎立夫}新納子入來、三本樹吉田屋江旅宿、

一廿九日、今晚木戸同行九字馬車ヲ発シ二字横濱着、四字アルコニヤ乗船五字開帆、

一四日、村田新八子入來、木戸子入來、今夕平田子・西郷^(信吾)子等入來、

一卅日、航海、

十二月

一朔日、十二字兵庫着、直様川蒸汽乗込七字頃着坂、伊丹七江旅宿、

一六日、十字新納子入來、訪木戸子、

一二日、今朝石原直子入來、六字川蒸汽乗船、九字出帆

一七日、今日辞京、八字発途十字比伏見着、大山子入來、

十一字小蒸汽ニ乗ル、解帆五字大坂江着、三幸庵旅宿、
今夕税所子入来、

一八日、今朝吉井民部権大丞入来ニ付御雇船之事ヲ談ス、
今日碁打国分子入来、欺テ謙藏ト碁ヲ打シコト誠ニ一
興也、

一九日、今日坂府江出席船ノ事ヲ談ス、◎西四社公衆知府事ヨリ云々
示談有之、泉屋與兵衛・中村某ノ碁客入来、今夕大平
江参ル、石原入来、今日ハ一新ノ祝日ニテ大平ニテ祝
酒ヲ催ス、

一十日、今日府ヨリ◎安禰重埜子江訪碁ノ約有ル也、碁客
満席、税所子入来同行本船ニテ大平所ヘ参ル、

一十一日、今朝木戸子・川村子・松方子入来、木戸子・
松方同行岩公ニ参上、種々御用有之、帰リニ木戸子・
松方同行造幣寮ヲ見分ス、精巧驚目同道帰ル旅宿ニ伴

フ碁、税所子入来ニテ木戸帰テ後松方相共ニ大平江
行、

一十二日、十字ヨリ岩公江参上、兵部省江出席練兵ノ見
分有之、城内病院兵学寮等巡覽二字引取リ、
今日碁客吉原・原等入来、◎友厚五代・重野等入来、

一十三日、二字ヨリ◎清謙小松君夕日ケ岡幕参、大平所江参ル、
国女参ル碁、

一十四日、今早朝外務省ヘ参ル、岩公其外相会ス、此日
乗船ノ筈ニ候処、風波悪敷不相調大平所迄帰、

一十五日、今五字相供シ運上所江到ル、川村・山縣両子
相揃岩公共ニ、小蒸汽ヨリ川口本船ヘ乗組十字比相発
ス、今夕三字比ヨリ多都津江碇泊、

一十六日、 字多度津ヲ発ス、海上平穩、

一十七日、東洋ニ入終日航海、

一十八日、鹿兒島着船、直ニ

勅使御揚陸御旅館客屋、上陸后藩庁ニ出頭 〔念考〕知事公ニ

謁ス、次ニ二丸公ニ謁ス、川村同行帰宿、今夕類家客

来多シ、

一十九日、勅使御旅館江出頭、昼后桂家老・西郷・大 〔貞〕

迫子等入来、

一廿日、勅使御旅宿江出頭、二丸公就御所勞御猶予ノ

コト願候、出殿、西郷子退出ヨリ入来、信吾子モ入来、

初而老西郷ト示談及其議無異論、

一廿一日、勅使江出頭、川村子も入来同行、訪西郷氏

入夜帰、

一廿二日、勅使江出頭、内情云々ノコトヲ具ニ言上、

委曲御聞取ニテ候、今朝桂氏江モ訪候而西郷氏先行云

々ノコトヲ談ス、昼后西郷氏入来、猶又見込ノ処及示

談候処、尽ク同意安心此ノ事ニ候、方略ハ十分相定、

此上ハ二丸公御受ノ有無ノミニ有之候、

一廿三日、山縣少輔・中井子入来、勅使御内使原氏入 〔貞〕

来、今日退出ヨリ

一廿四日、今日於城内 勅使御達命、知事公御名代トシ

テ御承知被為在候、桂氏退出ヨリ入来云々承ル、

一廿五日、二丸公為御礼 勅使御旅館江被為入候、昼后

勅使御旅館江参上、今日御応答之形行拜承、先々宜敷

御都合ニテ大幸ニ候、春中御上京御請ノ旨ニ候、猶又

ノ上桂家江参ル、西郷氏モ入来ニ付種々示談、猶又

勅使へ参上巨細言上、 参上之上二丸公江拜謁細

事相伺候筋也、

一廿六日、昼后西郷子入来、二丸公江相伺候処少々曖昧ノ趣有之、尚又 勅使江可申上哉示談ニ付巨細申上候而、今一応御対顔奉願候方可然ト談シ候、桂家モ御出四字頃西郷氏同行 勅使江參上云々申上、明朝二丸公御出ノ筋ニ被決候、

一廿七日、今朝四字二丸公江謁ス、 勅使二丸江御出被為在候、桂家入来、川村子入来同行訪西郷氏、

一廿八日、

勅使就御発途參上、十字 御立、山縣旅宿江訪、昼后野津子・篠原子〔冬一郎〕・種子田子〔左門〕入来、肥藩莊村入来、

一廿九日、今朝訪西郷子、

明治四年辛未正月ヨリ

正月

一元日、今朝微雪豊年ノ瑞ヲ表シ候、希代ノ寒氣也、肥

後人莊村・中井子入来、桂家江參伊地知江參帰宿、今夕桂氏入来、

一二日、今朝大迫子入来、十字照国社參詣、二丸江出頭從三位公江拝謁、御暇乞且見込種々言上イタシ候、御本丸江出頭知事公江謁シ帰宿、今日発足ニ付類客多シ、六字乗船彦之進・伸熊二子相携、

一三日、今朝西郷兄弟・川村子・池之上子〔四郎〕入来、十字過開帆終日航海、

一四日、四字細島江着船、 勅使今日当所江御着、御旅館江御見舞申上候、

一五日、七字 勅使御乗船、八字前開帆終日航海、今夜七字過佐賀関二字三田尻着船、

一六日、八字 勅使御上陸、從而一同上陸トリヤロ江旅

宿、木戸子・◎孫七郎杉子等見舞、

一七日、八字 勅使御発途、從而一同出發四字山口江着、
木戸子・山縣子入来、外ニ大属兩人入来、山縣子江尚
又内輪尽力ノ義ヲ談ス、

一八日、今朝西郷子入来、川村子江西郷等入来、昼后木
戸子入来、西郷子兩人ニテ旨趣及談話候処、何モ異論
無之ヨホト解釈之趣ニ相見得大ニ安心イタン候、今日
山縣子ニも入来有之候、

一九日、今日当藩於政庁

岩倉大納言殿 (具禮) 勅使御勤仕、(毛利敬親) 從二位公御請就所勞暫時

御猶予御願ノ由○土州行ノ処ハ西郷・池之上当藩合議
ノ上行向ノ筈ニ候処、尚又及勘考候処、兎角今度ハ難
得機会候、此ノ拳取失候テハ再度可救ノ術無之、就テ
ハ長土之結合第一ノコトニ付テモ、西郷・小臣土州尽
力ノ方可然故、老西郷江及示談候処、尤同意ノ由故其

筋ニ決定ス、就テ木戸子モ同行イタン度及相談候処右
ニ決ス、昼后西郷子同行 勅使江参上、小臣等土行且
木戸子同行ノコト相伺候処、可然旨ノ御事ニ候、

一十日、今朝西郷子同道木戸子江相訪、土行ノ相談ニ及
候処、同意有之及安心候、昼后從二位公・◎毛利元徳知事公御逢
被成度トノコトニ付同道藩庁へ出頭兩公面謁、具ニ西
郷子より旨趣演舌何モ御異論無之、且ツ木戸子始政府
役人一同列席是又所存無之、此上ハ弥々同心協力一藩
ヲ抛チ

朝廷ノ御基本ヲ助、驥尾ニ從テ御尽力可相成トノ趣御
決答有之候、先以当藩ノ処都合克相濟候、且又土州行
ノ処杉大參事モ同行決定ノ由承候、

一十一日今早朝 勅使御旅館江出頭、昨日ノ次第及言上
候、且御奏聞書ノコトニ付云々御示談有之候、西郷子
江立寄り帰宿、一書相認西郷示談ノ上岩公江差出候、
從今日湯田村江転宿温泉ニ浴ス○御国元ヨリ飛脚參桂

氏宿元江ノ一封相托ス、

一十二日、今朝山縣子・三好子⑧重臣入来、山縣子今日為暇乞

入来、昼后小西郷子・川村子入来、当所江岩公御出ニ

付御旅宿江参上囲碁六字過帰宿、木戸子入来、

一十三日、今朝西郷始一同発足小子逗留、小西郷子・川

村子発足懸入来、昼后発足、今夕木戸子・三好子入来、

一十四日、今朝発足、連日雪紛々、今朝モ四山皚々眺望

スクレ候、両子彦・伸相携⑨参之進・殿様発足二字過鳥屋口江着、与

老西郷小子同宿、岩公モ今日山口御発途当所江御着、

一十五日、勅使岩倉公御発船、川村子⑩純義・小西郷子⑪西郷從道随從

発船、且両子及直太郎等先行イタサセ候、小子等逗留

木戸子・杉子等今日当所江着、

一十六日、木戸子⑫孝允・杉大参事⑬係七郎・老西郷同行土州江差越候、

外ニ長藩三好子・宮城子・池之上子・井上子・隈崎子
随從、小軍艦ニテ八字乗船九字過出帆、終日航海東風
少々強シ、

一十七日、今朝東風不止船行少シク遅レ四字過浦戸江着
船、則端船ヨリ一同上陸、城下迄海上三里七字過一商
家江休息、十一字旅亭江就横山某ナル者ナリ、

一十八日、今朝板垣大参事⑭退助入来、凡之趣意相咄候、何レ

一同集会相願度旨ノコトニ候、西郷子入来同行訪木戸
子、亦木戸子昼后入来、明日一会イタシ度トノコト候
旨木戸ヨリ承候、昼后訪西郷子、

一十九日、今朝当藩下村鮭太郎子入来、訪杉氏、西郷子

入来、今夕板垣大参事⑮退助・福岡権大参事⑯孝亮・下村某・木戸

子・杉子・西郷子・小生一会、西郷ヨリ旨趣申演何モ

無異論、何レ知事江申聞候上可及返詞トノコトニ候、

宜キ都合ニテ大ニ安心、

一廿日、今日昼后木戸子入来及福岡権大参事入来、昨日
談合ノ次第知事公御聞込何モ御異論無之、板垣大参事
出京ノ節御決答有之候、今夕西郷子入来、

一廿一日、今日当藩発途、九字比西郷子・池之上子端船
ニ乗相発ス、杉子・木戸子等ハ別船也、十二字浦戸江
着船則本船江乘十二字半当港発ス、

一廿二日、今日十一字比神戸江都合克着船、今五字飛脚
船ヨリ大坂江差越、今夕九字大平所江着イタシ、

一廿三日、今早朝税所子入来同道西郷旅宿江訪、所々寛
歩イタシ帰ル、

一廿四日、海軍諸生等入来、昼后池之上・西郷子入来、

一廿五日、今朝熊本藩安場権大参事(保和)・太田黒子等入来訪(併 雄)
西郷子、昼后五代子(才介)・西郷子入来、

一廿六日、今朝林兵部権大丞(謙三)・有川十子(上右衛門)・大山彦八子(成秀)
大坂府知事西四辻公入来、信吾等入来、(公巻)
(西郷)

一廿七日、終日不出、信吾子入来、木戸子入来、西郷子
入来、

一廿八日、今朝八字西郷子兄弟・池之上等同行、運上所
ヨリ川蒸汽乗船出發十二字前神戸江着船滞在、

一廿九日、西郷子入来、同所知事中山子入来、今日ニ一(倉地)
ヨロク発船ニ付西郷子同行乗船、尤木戸子・山縣・三
好三子、板垣子等皆同船也、五字過出帆、

一卅日、終日航海、今晚景志州鳥羽沖ニ至ル、始メテ富
岳雲間ニ聳ルヲ見ル、

二月申

一朔日、今朝五字比横濱江着船、同所肥前屋某亭江泊ス、

外国店見物ス、

一八日、今日四字ヨリ条公亭江木戸・杉・板垣・西郷参殿、尚亦条公ヨリ見込御聞取相成候、岩公モ御出、

一二日、今朝大参事桜田某江参、八字馬車ニ而発途、信

吾子及二子等同行大平所江二字比至ル、岩下子・吉井

子・^{◎新八}村田・伊集院両子外^{◎曾介}別府氏等入来、四字比辞、帰

懸条公江参殿御届申上候、今夕石原・松方・川南等入

来、

一九日、不参、西郷昨夜ヨリ逗留、今朝山縣・小西郷入来、池之上子・吉井子・木場子等入来、

一十日、今朝岩公江参殿云々ノコト言上、九字参朝、

三藩申立ノコト御評議有之尚見込申上候、条公御下坂

相決ス、

一三日、今朝黒田子・佐々木子入来、吉井子入来、

一四日、吉井子・西郷子入来、其外段々有之、

一十一日、今朝西郷江参木戸江相訪、今夕訪吉井子、

一五日、今朝所勞不参、昼后岩倉卿御来駕、

一十二日、九字参朝二字退出、小西郷子入来、^{◎実愛}嵯峨公入来云々承ル、訪岩公、

一六日、同断不参、小西郷入来、岩下氏入来、

一十三日、九字訪西郷子参朝、^(鹿児島・山口・高知)今日三藩江兵隊被召出

一七日、不参、

候御沙汰有之、二字退出、訪副島子、今夕小西郷入来、

一十四日、九時参 朝、今日ホリス人員差出候様鹿兒島
江御達有之、二字退出、木場子・松方子入来、

・川村・松方之数子入来、同行由良子官邸江参上野辺
江寛歩、

一十五日、今日西郷子就発途相訪候、十字参 朝、退出
ヨリ岩倉公江参上帰、吉井子・松方子入来、

一廿二日、九字参 朝二字退出、西郷子入来、木戸子入
来、

一十六日、今朝山縣子・井田子入来云々談、山口中弁入
来、

一廿三日、九字参 朝、二字退出后 岩公江参上種々見
込建論ス、信吾子入来、

一十七日、九字参 朝二字退出、

一廿四日、九字参 朝二字退出、

一十八日、九字参 朝二字退出、

一廿五日、九字参 朝、退出后松方子・吉井子入来、

一十九日、

一廿六日、西郷子入来、訪松方子、

一廿日、九字参 朝、二字退出、川村子・西郷子入来、

一廿七日、九字参 朝、二字退出訪故廣沢氏、同席中及

一廿一日、福羽・門脇神祇ノコトニ付入来、吉井・西郷

弁官等也、副島子・西郷子入来、

一廿八日、今朝町田子入来、九字参 朝、二字退出、江
東子制度ノコトニ付入来種々談合、小西郷子入来兵部
省ノコトニ付談ス、

取建ノコトニ粗御治定、退出后民部省出仕、橋爪鉄一
郎子入来、自ラ商人ニ帰シ内探索致度トノ建白持参、
赤心吐露実ニ感心ノ至リニ候、則今夕岩公江参上御談
申上是非御採用願候、

一廿九日、九字参 朝、今日米藩ノ事ニ付密議、断然御
着手ニ相決候、十一字過佐々木同道刑部省出席、岡田
某料問聽聞ス、三字退出、渡辺小忠入来、今夕岸良子
入来、

一三日、不参、八字ヨリ吉田太郎子入来、政体規則ニ付
種々示談、昼后同道訪寺島氏、吉井子先来同様示談中
西郷子モ入来、今夕西郷子拙宅へ一宿、

一卅日、九字参 朝二字退出、訪吉井子、今日阿州侯入
来、
◎縁須賀茂館

一四日、九字参 朝二字退出、今夕橋爪子入来、

三月

一朔日、参賀八字参 朝、於小御所例之通、
天顏拜被 仰付、退出后訪吉井子、

一六日、今朝八字条公亭江納言参議制度、江東・後藤会
集政体規則ノ御評議有之不决、退出后訪木場子、

一二日、九字参 朝、二字退出ヨリ条公亭江岩公・大隈
井上・山縣等出会、親兵費用ノコト御評議、禄税御

一七日、九字参 朝、米藩処置御評議有之、退出后相良
倦济子三春藩某等入来、訪吉井子、

一八日、今朝山縣・穴戸(◎漢)・岩公亭江集会、米藩処置ノコ

ト相談ス、城内警衛向其外御門ニ兵隊繰替等兵部ニテ

受合、秋田藩探索穴戸受合、明后十日御発表ノ筋ニ決

ス、十字比参 朝、二字退出后(細川藩)熊本藩知事・米田・安

場同道入来、建白ノコト其外種々示談有之、今夕小西

郷子入来、

一九日、九字参 朝二字退出、橋爪入来、

一十日、七字参 朝、今日(有馬藩)久留米藩知事・権大参事吉田

等ノ糾弾ニ付、兵部刑部弾台御呼出御評議有之、退出

ヨリ熊本邸へ参、米田・安場江探索云々ノコトヲ談ス、

弾台へ出席、久留米知事御勘問吉田糾弾聴聞ス、今夕

小西郷・橋爪等入来、

一十一日、神祇官就 行幸八字参 朝、九字

御出輦供奉御拝、終而百官参拜一字 還御、昼后訪吉

井子、今朝大鳥友之丞(◎)入来、

一十二日、安場子・西郷子入来、九字参 朝、今日(◎)愛宕

從四位始メ中島某等不容易儀相巧ミ断然着手ノ処相決

二字比山縣子江相訪同道参 朝、退出后安場子入来、

今夕府庁出席、

一十三日、今朝東京府出席、参 朝、着手ノ順序書等御

談有之、猶府江一封ヲ以相准置候、退出后東京府出席、

一十四日、九字参 朝、今日愛宕始府江入手二字退出、

今晚宿直ニテ五字ヨリ参 朝、今日熊本藩官員免職相

運候、

一十五日、早参 朝退出、東京府江出席、其上参 朝、

運出后丸山入来、西郷子入来、

一十六日、今朝安場子入来、吉井子入来、昼后訪吉井子

今日松元藩某着、川村子同道ニテ入来、從三位公御所(◎)

勞不宜、知事公代ニテ御出ノコトヲ奉命伺書差出答也、

一十七日、今朝岩公江参昇藩ノコト相願候、九字参 朝、
今日退出后西郷子入来、

日肥後鍋町ニ於テ外国人ヲ一刀殺害ニ及候段及白状候
誠ニ安心ノ至也、四字退出、松方入来、

一十八日、今朝九字参 朝、副島子入来、退出后有馬・

安場子入来、

一廿三日、九字参 朝、安場面会佐伯ノコト承ル、今日
猶又黒川^{⑤友次郎}、山口首從ノコトヲ議セラル、刑部モ少輔以
下出席愚存ニハ云々申述ル、二字退出、小西郷子入来、

一十九日、今朝西郷子江訪九字参 朝、退出后丸山入来、

西郷子・大山子・川村子・岩下子入来、

一廿四日、東京府出席知事参事江面会、愛宕始メ比喜田^{⑥源次}
・安木三人罪状ニ伏シ候始末判然相分ル云々承ル、十

一廿日、九字参 朝、二字退出、丸山子入来、西郷子入
来、刑部江出省岩公江参上、

一字参 朝、黒川山口首從ノコト刑部見込ニ御決定ノ
趣承ル、二字退出、昼后加越某米沢上与七郎子入来、

一廿一日、七字参 朝、肥後壮七暗殺一条ニ付、外国人

談判六ケシク御評議有之岩公御行向相成候、退出后訪

松方子囲碁、

一廿五日、九字参 朝、安場子面会猶秋田藩云々ノコト
ヲ談ス、筑前知事始刑部調伺ニナル付而御評議アリ愚
存不申出候、退出后訪吉井子・小西郷子入来、

一廿二日、今朝五字参 朝、肥後一条六ケシク尚又岩公

公使館江御出有之候、退出より一同刑部省へ出席、今

一廿六日、今朝九字ヨリ小西郷子入来、吉田子^{⑦清成}・吉井子
モ入来、海江田子一昨日出府ニテ入来○岸良子刑部黒

川山口首従ノ論ニ付英公使異議申立、談判甚六ヶシク

ト存候付、若シ外国ノ為メニ法ヲ枉ケ候様成行候テハ、

夫限リノコトニ付、此ニ至ツテ刑部ニ於テ一死ヲ投テ

尽力ノ者ナクテハ不相濟ト思込、既ニ今日沢大丞迄談

置候旨ニテ尚相合クレ候様承ル、実ニ同人如此ノ断決

有之候事感伏ノ至リニ堪エス、今夕宿直ニテ六字ヨリ

参朝、

一廿七日、早朝退出、八字岩公江参上、今日不参、吉井

子・大山子・小西郷子・岩下氏入来、吉田子同断、

一廿八日、今早朝安場子佐伯一条云々承ル、且長沼彈台

云々ノコトモ有之条公へ参上御談申上候、且政体基則

ノコト、小子進退ノコト御談申上ル委細御承知ノコト、

参朝、二字退出、四字ヨリ井上・山縣両子入来種々示

談承ル、且井上帰藩相談有之承候、小西郷入来、米田

虎雄子入来、佐伯猶拷問一層嚴重ニイタシ昨日調相成

候処、弥白状明日何事モ可及言上トノコトニ候由、長

沼云々ノコト承候、

一廿九日、今朝岩公江参上、井上帰藩ノコト長沼一条御

談申上候、十字過字公使為暇乞入来、十二字参朝、

二字退出、大山子・小岩下子入来、

四月

一朔日、参賀不参、九字訪寺島氏字公使見舞、吉井子モ

被参居同道帰、本因坊等参候、小西郷子入来、

一二日、九字参朝二字退出、江藤子入来政体規則ノコ

ト示談、

一三日、九字参朝二字退出、

一四日、今日ヨリ八字参朝二字退出小西郷子入来、

一五日、八字参朝二字退出、有馬子入来、四字ヨリ訪

山縣子、西郷子入來種々示談、

一十一日、不參、本因坊等入來、小西郷子入來、吉井子入來、

一六日、今朝訪岩公政体基則ノコト内々見込申上候、一

字ヨリ訪吉井子「サトー」ナト參ル、三字帰ル、大隈

一十二日、八字參 朝二字退出、山縣子・小西郷子入來
福岡云々ニ付鎮台等ノコトヲ談ス、川村子入來、

子入來、

一七日、八字參 朝二字退出、丸山子入來、福井子大參西郷

事入來、隆盛

一十三日、八字參 朝二字退出、副島子・佐々木子・大隈子入來、耶蘇ノコト熊本藩云々ノコト其外種々示談、

一八日、八字參 朝二字退出、西郷子入來、今夕山縣子

入來、長州老公就所毛利慶親所知事公出京延引之事ニ付及示談毛利元德

安場子・有馬子入來、今朝和歌山藩權大參事山本子入來、

候、米隱居大參事等入來、寺田・安藤子入來、上杉齊憲
平之進則愈

一十四日、今朝安場子入來、八字參 朝、二字退出、大山子・西郷子入來、

一九日、岩公入來、九字參 朝、二字退出、訪吉井氏、

信吾子入來、

一十五日、八字參 朝二字退出、安場入來、

二十日、八字參 朝二字退出、

一十六日、今朝吉井子入來同道練兵一覽、訪吉井氏、

一十七日、今朝訪西郷子、八字参 朝、二字退出、今夕西郷子入来、

察使ノコト御談有之、帰宿後訪小西郷子、安場子入来
秋田云々ノコト承ル、

一十八日、今朝岩公御出、昨日井田参謀煖府ニ付云々ノコト御談有之候、八字参 朝懸兵部省出席三字退出、今夕西郷子入来、

一廿三日、八字参 朝、渡辺大忠(丹)より秋田ノ事件申立候ニ付、猶又林民部大丞江御趣意相諭候、二字退出、山縣子入来鎮台ノコトニ付人体相談有之、西郷子入来種々示談、

一十九日、八字参 朝二字退出、今夕小岩下子入来滞留、

一二十日、八字参 朝、鎮台ノコトニ付山縣子参 朝引合候、

一廿四日、今朝小西郷子江訪、八字后参 朝、二字退出、安場子入来、山縣子同、日田縣大山格(綱長)之助一条ニ付、山口藩疑惑ヲ以不容易事件有之示談承り候、大山弥助(慶)小西郷子入来有之、

一二十一日、不参、岸良子・海江田子入来、吉井子入来、今日 知事公 御着故吉井同道藩邸へ参、知事公江謁西郷江訪、

一廿五日、今朝西郷子江訪長藩疑惑ノコトニ付云々及相談候、今日不参、右大臣殿御入来山口藩ノコト御談有之、

一二十二日、八字参 朝、鎮台ノコト相決ス、秋田一条彈台出張民部出張ニ決ス、退出ヨリ岩公江参上日田巡

一廿六日、渡辺大忠入来、皆吉子・中井子・小西郷子等

入来、長藩ノコトニ付疑惑ヲ解候コトハ拙者差越候筋
ニ内許、尤小西郷同行ノ筈ニテ、后条公・岩公江形行申
上置、松方子入来、六字ヨリ宿直ニテ参 朝、

一廿七日、八字参 朝ニテ退、西郷子江訪老西郷子モ
参居種々示談、五字比ヨリ訪吉井子、

一廿八日、八字参 朝、今日山口藩江御用ニ付差越候様
被 仰付候、二字退出、(西郷従道)信吾子入来、

一廿九日、今朝大山子入来、西郷子江訪、小西郷モ入来、
福岡御処置鎮台一条等大ニ議論、十字参 朝、二字退
出、小西郷・山縣子入来、鎮台人員大ニ議論相決ス、

一三十日、七字岩公江出、八字参 朝ニテ退、西郷子
・松方子・吉井子・小西郷子入来、

一朔日、八字参賀出仕、十字退出、二字后訪吉井子、四
字岩倉家参上種々及示談、且又小事ヲ省テ大事ノ御心
配被成候様御忠告申上候、

一二日、不参、十字御邸江参、知事公江謁、長州行之事
ヲ申上、西郷子江訪帰、山縣子・井田子・小西郷子入
来、博多鎮台出兵等ノコト議論有之、(慶礼事件)福岡御処置ニ付
長藩出兵云々ヲ決ス、尤小西郷子山口藩ヨリ一時鎮台
江出張、時宜ニ依帰藩ノ筋ニ治定ス、今夕吉井子・川
村子・海江田子・松方子入来、

一三日、今日長州行出発、七字小西郷子同馬車十二字横
濱着、大山子・小岩下子・寺田子旅宿江入来、大隈子
・吉田子入来、外国商店為一覽歩行、四字飛脚船ニユ
ーヨロク開帆ニ付、三字ヨリ小西郷子・岩下子同道乘
船五字解纜、

五月

一四日、天氣平穩終日航海、

一五日、十二字神戸着上陸、則大坂行飛脚船出帆故乗船
五字着、大平所江參稅所子・岩下子・得能子被參居候、
各退出稅所子同宿、

一六日、今日稅所子同行写真所等江參、岩下子・谷子誘^{⑧干城}
引得能子相訪、眺望闊然終日笑談、六字稅所子同道帰、

一七日、今日モ十二字比ヨリ稅所子同道得能子相訪、廣
富二子參聞絃歌隨分佳興也一泊、

一八日、早朝旅宿へ帰二字より発、運上所ヨリ小西郷子
同道川蒸汽乗船、六字比神戸着、

一九日、三字廻漕方千里船江西郷子一同乗船、五字発船
海上平穩終日航海、

一十日、終日航海、今晚十二字三田尻着船則上陸、

一十一日、四字ヨリ発足、入夜山口藩江着、

一十二日、今朝木戸子・井上子入来、奉命之趣且日田表
大山云々齟齬ノ事一謝ニ及、知事公ハ勿論木戸子・井
上子速ニ上京相成候様演説ス、猶知事公江モ申聞可致
返詞ノコト、

一十三日、今朝高杉子入来、当知事公入来、昼后木戸子
・杉子入来、知事公来ル廿四日發船、木戸・井上十
六日相発拙子同行可致ノ返詞承リ、兩日炎氣如蒸頗ル
不堪、晚来一大雨過覺涼氣、阿部氏庭前有老松世ニ所
伝、
一首をつらぬ

涼さをのきのまつえに残しおきて

むらすくる夕立の雨

一十四日、十字より藩庁江出知事公江謁候、次ニ故從^{〔元徳〕}
位墓所參拜帰ル、今日井田兵部大丞着入来、今夕於客^{〔慶親〕}

館御馳走有之、

一十五日、今朝井田子・三好子入来、夕刻木戸子・杉子・井上子等見舞有之、

一十六日、今朝八字前山口発西郷子井田同行、馬関発足三田尻江十二字着、杉子・揖取子見舞有之、

一十七日、七字木戸子見舞有之、一同乗船九字比解纜、

風雨ニテ一字比上ノ関江碇泊上陸一泊、

一十八日、八字乗船解帆同断風雨、四時御手洗江投錨上陸、今夕風雨甚、

一十九日、五字木戸始乗船解纜、今日モ平和ニハナリ候得共風雨相止仕合也、今晚二字兵庫江着船直ニ上陸ノ処、十八日夜大風雨船破損夥シク怪我人多ク、尤津浪ノ様子ニテ波止ノ間ニ潮打上ケ、海辺家ハ痛損ヒトク

目モ当テラレヌ有様也、

一廿日、今大坂行川蒸汽ニテ木戸始一同上坂、尤東京ヨリ大隈子・伊藤子・吉田子等着船ニテ同船イタシ候、今日ハ先得能子方へ参一泊イタシ候、折柄税所子モ参ラレ候、

一廿一日、得能子入来、

一廿二日、今朝得能子同道造幣寮江参り候、大隈子始示談イタシ候、帰宿后木戸子入来、今晚得能子入来、近夜納涼ノ船群集弦声如湧、夜ニ入テ船ヲ浮へ候、

一廿三日、税所子帰県にて早朝入来、昼后木戸子入来、吉田子入来、得能子江訪帰去テ船ヲ出シ深夜ニ及納涼、此三日ノ滞坂誠ニ意外ノ偷閑、殊ニ納涼ノ時分ニテ実ニ鬱ヲ散スルニ足ル、

一廿四日、今日八字出発、運上所より川蒸汽江乗ル、木戸子始メ一同也、十二字前神戸着、四字乗船六時出帆、終夜航海、

一廿五日、終日航海、天氣快晴風波穩和如座、

一廿六日、十一字横濱着船、直ニ上陸肥前屋へ宿、木戸子同宿、外国店一見今日滞在、

一廿七日、早朝馬車ニテ発ス、十一字大平所迄着、彦ノ進始迎ニ参居候ニ付同車ニテ帰宿、今晚西郷子・大山子入来、

一廿八日、今朝岩公御出殿ニテ御談有之不参、松方子入来、

一廿九日、今朝岩公江参昇、

一卅日、御邸へ参知事公謁、石原子入来、直太郎暇遣シ候、

六月中

一朔日、不参、木戸子・山縣子江相訪、西郷子入来、政一途ニ出ルハ根本一ナルニシカス、根本一ナルハ一人ノ人ヲ立ツルニシカス、仍テ木戸ヲ押立合力同心相助テヤルベシト遂示談候、

一二日、今朝ヨリ参 朝一字退出、今夕岩公御入来種々御示談有之、

一三日、七字参 朝二字退出、西郷子入来、今夕岩公江参上、木戸子モ入来段々見込御尋有之、

一四日、七字参 朝二字退出、

一五日、七字参 朝、退出后午込ニ参、松方子入来、

一六日、休日不参、⑨述信小野宣教使門脇等前後入来、大山子・中井子入来、松方子入来、

一七日、大山子入来、七字参 朝、二字退出、昼后黒田（清徳）次官入来今日欧羅巴より帰朝也、

一八日、七字参 朝二字退出、（前念）安藤子入来、

一九日、七字参 朝、西郷子入来、今夕六字参 朝宿直、

二十日、後藤一条岩公御談有之、十二字退出、

二十一日、今朝中井子入来、由良子入来、二字ヨリ馬車乗試トシテ王子迄参ル、松方子・由良子同道、今夕小

西郷子婦京入来、九州之様子承候、大山子も入来、

二十二日、所勞不参、小西郷子入来、

一十三日、同断、老西郷子入来、木戸ヲ押立候事件板垣より同意之旨返答有之、井上・山縣江西郷より示談の処、兩人共異議無之趣承リ誠ニ大慶の至リ也、

一十四日、不参、

一十五日、黒柳子入来、

一十六日、不参、西郷子入来、小西郷子も入来、

一十七日、不参、今朝山縣子入来、三字岩公入来、今朝西郷・板垣兩大参事言上之次第ニ付、右府公ト共ニ木戸子江御諭シ有之候処、同人肯ハス云々ノコトヲ承ル、仍テ十分愚論切迫ニ申上候、

一十八日、今日より参 朝二字退出、石原子・伊藤・桂州入来、六字より参 朝宿直、

一十九日、二字退出、今夕西郷子江訪、岩公江参上、

一廿日、七字参 朝、

一廿一日、不参、拾二字西郷子入来、木戸一条ニ付種々

示談、小西郷子モ入来、今朝条・岩両公政体御変革ノ
一条御示談之上、岩公より御書面到来、明夕三職會議
云々ノ趣也、

一廿二日、早朝条公江参上、今夕會議無益ニ付是非両公
任シテ木戸御説得、異論ナキヤウ是迄ノ行掛リ御談被
下度云々相願候、夫より参 朝、猶条公・岩公御談ノ
上今夕木戸御呼御説得可被成トノコト也、二字退出、

一廿三日、七字参 朝、昨夕木戸御談不十分、小子より
此上懇談セヨトノコト也、二字退出、小西郷子・大山・
川村等入来、六字より西郷江訪、木戸兩人政府の本ニ
立其余諸省ニ下リヤルヨリ外ナシ、然レハ木戸ニ於テ

モ異存無之ト存シ候、西郷子任シ呉レラルヘク及談合
終ニ同意有之大ニ安心、則岩公江参上形行申上候、此
上ハ御引受可被下木戸江明朝参リ、受合テ懇談可仕ト
申上ル別テ大悦也、

一廿四日、七字木戸へ参、反覆論談愚意具陳ノ処更ニ異
論ナシ、帰スル処参議兩人云々、木戸子西郷ノ処御居
ヘナルノ事ヲ談ス、一身ノ処ニ付少々謙遜モ有之候得
共同意有之候、十時頃より参 朝、条公・岩公江申上
前条ニ御治定、明日ハ諸省少輔以上参議迄廢官、新参
議木戸・西郷兩人即日被 仰付、其上政府ニテ御人撰
少輔以上ヲ任セラレ候様切迫申上候、二字退出、小西
郷子・川村子・大山子入来、

一廿五日、七字参 朝、今日御□□ノ処木戸子不承知
ノ論有之、彼是六ヶシク候得共漸ニ御発表有之候、

参議一同免職、

(幸九) (陰謀)
木戸・西郷参議新任、

諸省少輔以上免官、

二字退出、松方子入来同行、汐留より乗船西国辺納涼
イタシ候、

一廿六日、今朝十時より松方江参、吉井子今朝帰府入来、
木場子モ参ラル、

一廿七日、今日大蔵卿拜命則出府、

大蔵太輔

(重徳)
大隈

司法台大弼
ノ御同意

(高行)
佐々木

神祇小副

(美静)
福羽

其外不参、

(三条実美)
段々右大臣殿より御達之趣有之、二字退出、大山子・

西郷子・松方子・吉井子入来、今夕訪吉井子、老西郷
子入来、吉田子も入来、

一廿八日、七字出省、小生・大隈・佐々木御用有之被召、

公・岩公より別段御談有之、木戸ノ論政府ノ基則ヲ定
メ、其上諸省ノ変革ニ及ハント、寛急ノ異論相立云々、
小生見込ハ十分申上、二字退出、吉田子入来、

一廿九日、早朝条公御出、此度西郷参議御受ノコト等、
畢竟至誠ヲ以テ尽力、全ク其方ノ奔走ニ仍ル、厚ク謝
スルトノ御沙汰承知候、八字参省二字退出、

七月中

一朔日、不参、十字ヨリ大隈子入来、大蔵省改革ノコト
ヲ談ス、老西郷子・大山子・小西郷子・吉井子・木場
子入来、

一二日、七字参 朝二字退出、訪吉井子囲碁、

一三日、今朝訪吉井子五字帰邸、小西郷子・吉田子入来、
亦老西郷子入来熊本藩云々ノコトヲ談ス、

一四日、不参、十字より安場子入来及懇談候、趣意ハ過

日来熊本藩見込ヲ以条・岩二公江大体一帰論及人撰（

大隈云々ノコト）等ノコト切迫申立、実ニ公平至当間

然スルナシトイヘトモ、今日ノ情実ニ於テ行フヘカラ

サルモノアリ、若シ強テ主張候得ハ、却同藩ノ為宜カ

ラサル次第第モ有之、篤ト愚意申入候処別段異論無之

猶知事始申談及返詞トノ事ニ候、松方子入来、今夕吉

井子入来、

一五日、不参、昼后黒田子入来、今日世古氏刀剣為一覽

入来、吉井子も入来、

一六日、不参、今朝岩公江参上熊藩云々ノコト御談シ申

上候、今夕老西郷子入来、江東子入来、西郷子ヨリ山

縣子云々示談之趣有之候趣、江東子ハ制度ノコトニ付

条公ヨリ以御沙汰入来ノ旨、明后日より是非参 朝イ

タシ候様云々、

一七日、不参、丸山子入来、赤塚子・有川子入来、

原六

一八日、吉田子入来、五字ヨリ老西郷子入来、山縣より

大英断云々示談之趣、木戸ニライテモ同意ノ趣、明日

木戸氏ニ於テ会議可致トノコト、小西郷子も入来手順

ニ付談合イタシ候、

一九日、今日暴風雨ニテ所々破損多シ、九字参 朝、二

字退出、大山子・小西郷子同道五字ヨリ木戸子江訪、

老西郷子モ入来、井上・山縣モ入来、大御変革ノ御手

順ノコト、且政体基則ノコト種々論談ス、凡相決ス、

一十日、七字参 朝二字退出、木戸子政体ノコト、猶又

巨細ヲ談ス、小子見込異ナリ種々論破ス、猶勘考ノ上

云々申置ク、老西郷子モ入来、凡談合ノ上木戸子被帰、

小西郷子ニ談シ山縣氏江行テ説シム、夜ニ入ツテ木場

子・吉井氏入来、

一十一日、早朝小西郷子昨夜山縣談合ノ処同人論スル能
ス、因テ今日木戸ニ会シ直談イタシクレトノコト、十
字西郷子ニ至ル、小西郷モ被參二字比山縣子入來、大
納言・參議云々ノコト、及ヒ小子參議ニ再任ノコトハ、
是非御断申上候趣厚願置候、猶明日木戸子ニ談合ノ約
束ニ及フ四字帰ル、訪吉井子留主、重野子同道帰ル、
入夜吉井子モ入來、

一十二日、七字參 朝、木戸子・西郷子示談凡相決ス、
概略見込申入候方ニ決ス、其余異存アリトイヘトモ是
レヲ論スレバ、大事ノ運ニ関ス故ニ篤ト熟考、今日ノ
マ、ニシテ瓦解センヨリハ、寧大英断ニ出テ瓦解イタ
シタランニ如スト、仍テ大事ノ成ルヲ目的ニシテ、小
事ヲ問ハス同意イタシ候、木戸・西郷両子より条公江
言上、木戸子小生ヨリ岩公江言上切迫陳シ置キ候、二
字退出、西郷子入來、

一十三日、七字參 朝候様就御沙汰致參 朝候、条公・

岩公ヨリ既ニ今度就御改革諸省江転任等被 仰付候上
又々大隈等參議再任ノコト如何可有之也、岩公ニハ甚
御不同意ノ旨承、此論大ニ御尤ニ而小子ニ於テ内々木
戸江異論終ニ合兼候故ヲ以、大ヲ取テ小ヲ去ルノ趣意
ニテ差置候事ニテ、若シ内情ヲ打出シ申上候ハ、必動
キ可申候得共、夫ニテハ大事ノ御運付兼候間、程克御
答申上置候、段々御説得申上、ソレナラバ無致方ト御
安心有之候、二字退出、岩公江參上内情云々言上イタ
シ置候、今夕吉井子入來、

一十四日、七字參 朝、今日藩ヲ廢シテ県トナスノ大英
断御發表ノコト、參賀 天顏拜イタシ候、二字退出、
章程ノコトニ付渋沢(栄一)・吉田江談ス、
(藩政)

一十五日、七字參 朝、藩札引替ノコトニ付大隈ト示
談ス、中元ノ參賀有之十二字后退出、条公江參上小子
宮内辺江転任ノコト切迫歎願、小西郷訪、

一十六日、丸山等入来、二字ヨリ渋沢・吉田子入来、章程ノコトヲ談ス、黒田子モ入来、

一十七日、七字参 朝二字退出、黒田子入来、今夜小西郷子入来、

一十八日、七字参 朝二字退出、岩下長子今日帰京、松方子・小西郷子・大山子等入来、

一十九日、今朝木戸子江訪、小生転任ノコトヲ談ス、老西郷子江訪同断相談ス、九字参 朝、大蔵省章程伺政府江差出、二字退出、

一廿日、八字参 朝二字退出、

一廿一日、休日不参、今日老西郷・吉井・木場三字同道向島七草見物舟行ニテ夜入帰ル、

一廿二日、七字条公江参上、小子転任ノコト猶又歎願切迫言上イタシ置候、参 朝、尤モ岩公江細々言上、退出后五字ヨリ川瀬子^(真孝)・西郷子・吉田子入来、川瀬子近々帰朝初メテ面会人物ニ候、種々新聞ヲ聞ク、

一廿三日、九字参 朝、今日井上より民・蔵合省ノ談ヲ承ル、小子決心ノ趣有之内願イタシ居候得共、猶勸考可致ト相答置キ候、退出ヨリ岩公江参上、今夕岩公御出、猶拙子ノコトニ付御談有之決答申上置候、是非転任ノコトヲ申上ル、副島子江訪、松方・黒田参ラル、

一廿四日、九字参 朝、今朝西郷ヲ訪小子転任ノコト有之、井上示談ノ合省論相断リ候処、同人不同意ニテ反覆異論有之候得共種々陳シ置候、退出后吉田子入来、尚又井上より切ニ示談、小子転任マテモイタシ候得ハ、ハヤ夫限ニテ同人等モ去ルノ外無之、仍テ御趣旨ニ就テイカ様トモ手足ト成尽力可致候間、趣旨承リクレトノコトナルヨシ、由テ面会可致ト申置候、小西郷・黒

田子入来、

セラレ、監督司ヲ廃セラレ候、川村・西郷入来、有馬入来、

一廿五日、今朝由利子入来、久シ振面会種々相談シ候、

井上入来云々ノ談有之、見込十分可承トノコトニ候付、

小子愚存丈ケ無伏臆申入、尤人撰等云々改革云々申候

処一々異論無之、左様ナラハ此通相運候後ハ奉職イタ

シ候ヤトノコトニ付、固ヨリト答へ請合候トノコトニ

テ同行參 朝、直ニ申出木戸始同意、凡御内決明后日

発表可致トノコト也、二字退出、今夕老西郷・吉井子

入来、岩公江参上形行相尋ラル、

右新ニ拝命、

井上太輔 ⑤警

岡本營繕正 ⑤健三郎

田中戸籍正 ⑤光顯

吉田租稅寮正 ⑤清成

中村統計正 ⑤清行

安藤租稅助 ⑤就高

右新ニ拝命、五字退出、吉田入来、

一廿七日、松方子入来、八字參 朝、今日より御變革始

マル、民部ヲ廢セラレ戸籍駅通勸業三司ヲ大藏ニ屬セ

ラレ候、租稅司ヲ廢セラレ租稅寮ヲ被置、用度司ヲ廢

一二十九日、七字參 朝、今日

濱口駅通正 ⑤儀兵衛

福原勸業正

右新ニ拜命、

四字退出、今夕吉田入来、

八月中

一朔日、八字訪西郷子同道和歌山県津田子江参ル、種々

談判実ニ非凡ノ人物也、十二字帰宿、老西郷子入来、

黒田次官・松方子・大山子入来、

一二日、七字参 朝五字退出、

一三日、今朝濱口駅通正・竹下・黒田次官等入来、十字

参 朝、長官江太政官職制ノコト御下問愚存云々申上
ル、十二字出省、今日より山口県邸へ転省、二字退出

訪松方子、今夕大山子・小西郷子・吉井子・松方子・

吉田子等入来、

一四日、今朝井上大輔江訪、即今職制等御調日々相替り

秘書監、或ハ三等議院・三等寮・二等司ナドノ制甚不相

心得候付、論破イタシ井上同意、大隅同道ノ約ヲ成ス、

参昇五字退出ヨリ井上子ト共ニ大隅子訪十分議論ニ及

候処、同意ニテ明日猶評議可致トノ事ニテ八字帰ル、

一五日、六字参 朝五字退出、今夕松方子入来、岩公へ

参上ホリスノコトヲ談ス、

一六日、松方・吉田・岩下等同道乗廻イタシ候、渡辺元

大忠等入来、

一七日、八字参省五字退出、岩公御出ホリス一件云々御

答有之候、今夕小西郷子入来、

一八日、八字参省五字退出、老西郷子入来、小西郷・黒

田子入来、

一九日、八字参省五字退出、

一十日、八字参 朝、何物差出十二字参省、五字退出、
訪小西郷子、今朝安場子入来、

一十六日、休日不参、世古氏・北代子入来、十一字ヨリ
吉田子エ訪ヒ歩行イタシ候、
◎正臣

一十一日、不参、廣沢等入来、黒田子・大山子入来、渋谷
谷辺まで乗廻イタシ候、今夕西郷子兄弟・大山子・松
方子入来、

一十七日、今朝大山子・町田子入来、八字参省、
一十八日、九字浜御殿 行幸伺候イタシ候、

一十二日、廣沢子入来、九字参 朝、四字退出、

一十九日、九字参省四字退出、

一十三日、八字参 朝五字退出、

一廿日、九字参省四字退出、訪吉井氏・西郷子入来、於
宮中外国使ノ議アリ、

一十四日、八字参 朝五字退出、黒田次官入来、今夕吉
田子・上野子・吉井子・松方子等入来、

一十五日、八字参省、退出ヨリ日本橋万林楼江上野子・
吉田子同道参リ用談イタシ候、八字帰ル、老西郷子・
吉井子・松方・得能子・大山子等被参居、
◎京範

一廿一日、休日不参、条公御出右院規則ノコトヲ御示談、
并ニ外国使節見込御下問岩公御出、第一外国使節ノコ
ト分而御談有之、吉田子・黒田子等入来、四字ヨリ吉
田同道白金町邸(二本庭)ノ一見ニ参ル、訪小西郷子、

一廿二日、訪吉井子、西郷子ト鹿兒島県報知ニ付吉井子

帰県ノコトヲ談ス、十一字参省五字退出、得能同道訪
上野子、大山・小西郷等入来九字帰ル、訪小西郷子、
老西郷子ヨリ示談ノ趣有之、今夕小西郷子帰県ノコト
ヲ決ス、

一廿三日、八字訪山縣子小西郷帰県ノコトヲ談ス、訪西
郷子、参省、五字大山子・小西郷子・老西郷子・吉井
子・坂元子・得能子等入来、明日吉井氏・小西郷子発
足ノ筈ニ弥決ス、

一廿四日、亡北堂公富久子正忌ニ付不参、

一廿五日、八字岩公へ参上、十字参 朝、布政ノコトヲ
大隈子江談ス、十一字参省、五時退出ヨリ岩公江参上、
山縣子・川村子同会、右院規則等ノ御談有之、且 内
勅書服制之事被 仰出、諸省長官江写御伝達有之、

一廿六日、丸山子入来囲碁、松方子・石原子・西郷子入

来、小城県小田村達藏・小学句読授岡田金助入来、

一廿七日、九字参省四字退出、

一廿八日、九字参省、四字退出ヨリ上野江訪、寺島江参
ル、楳幣ノ始末委曲示談ス、

一廿九日、今朝山王西郷子所へ参、老西郷・伊地知正治
子入来ニ而九字参省四字退出、川瀬子入来、老西郷・
伊地知子入来、鹿兒島県云々ノコトヲ談ス、

九月中

一朔日、今朝岡田入来、七字ヨリ吉田相誘ヒ井上江訪ヒ
三井別荘江出張、伊東租稅頭(博文)上野・渋沢等(兼徳)一会、楳幣
ノ事ヲ示談ス、次ニ外国人分□□家雇人ノコト也、
六字退散、

一二日、今朝井上子入来、伊藤子進退ノコト、楳幣一条

ニ付一人外国行ノコト等示談有之、九字参朝、今日ヨリ正院へ出席、二字ヨリ吉田江訪候得共、宅江入来ノ由故帰ル、猶吉田子ト楮幣ノコトヲ談ス、

一三日、九字参省四字退出、

一四日、九字参省四字退出、井上子・山縣子入来、兵部・大藏關係ノ事件ヲ談ス、

一五日、今朝山縣子入来、伊藤子云々ノ相談承リ候、九字参省、四字退出ヨリ条公江参昇云々ノ御示談有之、

一六日、今朝西郷子入来、二字后肥七左衛門俊子江訪高輪近辺屋敷見分、訪黒田次官、西郷・木場両子モ入来、

一七日、九字参省四字退出、今夕、

一八日、九字参省四字退出、伊地知正治子入来、

一九日、世古子等入来、大山子・松方子入来、二字后ヨリ松方乘廻シイタシ候、

一十日、今七字岩倉家江参昇、橋爪ノ咄ヲ承リ候、十字参省四字退出、今夕、

一十一日、今朝成瀬子入来正肥帰農云々ノ示談有之、世古氏入来津田ノ進退ニ付愚存申入置候、安場子・林子・松方子次ニ吉田子・上野子入来、今夕吉田同伴訪大隈子種々示談、寺島モ入来、

一十二日、九字参省、井上子ヨリ小子洋行ノコトヲ懇ニ示談有之、此義過日小子ノ見込有之候処、異論ニテ今日ニ成候処、果シテ小子説ニ伏シイカニモ感伏云々ノ趣ニ而、山縣兩人ニテ尽力可致トノコトニ候、四字退出、西郷子入来、小子洋行云々井上ヨリ相談有之、同人ニ於ても此上ハ異論ナシト申事ニテ安心イタシ候、松方子依招西郷同行参リ候、安場子モ入来、

一十三日、今朝岩公入来、洋行ノコト云々御示談有之、愚存猶又申上置候、十字参省四字退出、

一十八日、八字岩公江参昇、木戸云々ニ御談ノ趣拜承候、九字参省四字退出、

一十四日、九字参省、今日 臨御ノ筈ニ候処、雨天御延引四字退出、

一十九日、八字参省四字退出、西郷子・大山子・黒田子入来、

一十五日、八字参省、十字 臨御被為在、事務取扱且諸寮司

一廿日、八字参省三字退出、大山子同馬車横濱出遊イタシ高島屋江一泊イタシ候、

御覽被為在、人口租税高御尋問書面差上候、二字参朝、宮内省江 臨御ノ御礼申上右院へ出席三字退出、大山子入来、

一十六日、今朝十字津田子入来寛話ヲ遂候、四字比ヨリ岩公江参昇、洋行云々ノコト切迫及論破候、次西郷子江訪同断議論先々安心ニ至リ候、

一廿一日、上野子入来同道外国店見物イタシ候、三字ヨリ蒸汽車ニテ川崎迄三十分ノ間ニ着ス、始テ蒸汽車ニ乗候処実ニ百聞一見ニ如ス愉快ニ堪ス、此便ヲ起サスンハ必ス国ヲ起スコト能ハサルヘシ、川崎ヨリ大山子同道人力車ニテ帰ル、

一十七日、[◎]塩川子入来、三字ヨリ山縣子江訪即今形勢ノコトヲ切迫論ス、至而同意ノ趣也、今夕吉田子入来、

一廿二日、就 天長節八字参 朝、拜賀ノ式有之酒肴ヲ賜ハル、終テ参省判任以下ノ拜賀ヲ受、主上馬車ニテ親兵ヲ

御覽、八重洲河岸ヨリ日比谷ノ間ニ親兵整列誠ニ壯觀也、西郷子江訪、四字ヨリ得能子同道乘廻イタシ、川村子江訪共ニ拙宅江伴フ、

一廿三日、今朝松方子入来、九字参省四字退出、

一廿四日、九字参省四字退出、西郷子・上野子・吉田・大山・野津子入来、

一廿五日、九字参省、四字退出ヨリ上野子江訪、

一廿六日、今朝吉田子・黒田子・岩下子・木場子等入来、

一廿七日、今朝訪岩公、九時参 朝、従条公各国江使節ノ義御同意有之候、三字ヨリ木場子江訪伊藤子一会、使節ノコトヲ談ス、

一廿八日、九字参省四字退出、今夕松方子・石原子・岩

下氏等入来、

一廿九日、今朝岩公江参昇、九字参省、十一字参 朝、今日ヨリ使節方別局相定岩公・木戸子・伊藤子出席、四字退出ヨリ松方子同行、大山子招キニ依フランス新ホテル江参洋食イタシ候、中井子江一寸相訪候、

一晦日、九字参 朝使節別局江出席、四字退出后石原子等入来、

十月中

一朔日、今朝岩^{◎青山貞}鼻^{◎宮川房之}権知事・長崎^{◎宮川房之}権知事・安場子等入来、得能子入来、

一二日、今朝参 朝外務省江出席、尤今日ヨリ外務省中江使節方別局相立候、種々御評議有之、

一三日、今朝大藏省江出席十一字后別局江出席、

一四日、九字別局江出席、十一字比退出、川村子入来、

示談候、

今日仏公使面会致度トノコトニテ、外務卿・木戸参議

・伊藤・山口・小生延遠館江出會、就使節厚尋問有之候、

一五日、不参、二字后西郷子江訪、大藏省中段々議論有

之、安場子ヨリ□□論ノコトニ付示談承候、則小生

安場子江訪、厚及談合、三岡云々示談十字后帰ル、

◎由利公正

一六日、今朝訪西郷子、昨夜之次第相咄置候、岩公江参

昇云々談合、直ニ条公江御談可相成トノコト十二字帰

黒田子入来、重野子入来困基、

一七日、今朝西郷子入来、松方子入来、使節局江出席、

一八日、今朝井上太輔入来云々ノ事件示談、今日正院江

出席論破、進退ヲ決スルトノコトニ付懇々諭示、見合

ニ相成候様談シ候、岩公江参昇形行御談、西郷江モ参

一九日、参朝、井上ノコトニ付先西郷掛リ云々ニテ、

同人請合可有之哉尋具候様、大臣公ヨリ御談有之、退

出ヨリ西郷子入来云々示談、今夕井上江訪及示談候処、

西郷ノコトハ異論ナシ、乍去一体正院今日ノ姿ニテハ

迎テモ御請難出来トノコト故、直様同行ニテ今夕岩公

江出頭、御談申上候処云々ニテ引取候、

一十日、使節方へ出席、岩公正院へ御談ノ上大隈子小生

方江入来ニ付、井上モ共ニ談候様ノコト也、退出后大

隈子・井上子入来云々及談合、

一十一日、条公江参上、昼后大隅子江参リ板垣示談十分

不調トノコト、シカシ大抵ハヤリ付ルトノコト、木場

子等入来、

一十二日、今朝山縣子入来、今朝井上子ヨリ辞職云々ノ

コト書面ヲ以申来ル、岩公江云々申上ル、今夕岩公ヨリ井上子江御談ノ賦、

一応十分論シ度所存有之、今日ハ御見合セ相願候、退出ヨリ西郷子入来種々及示談候、

一十三日、今朝岩公御出、昨夜御談ノ次第承リ候、井上決然辭職ノ趣旨ニテ演説イカ、可相決哉トノ御談也、此ニ於テ外ニ致様無之、小生ヲ御止メノ外無之ト申上置候、使節方江出席參朝、道具調イタシ候、伊藤子ト同行也、

一十四日、岩公江參昇、昨夜条公亭ノ御評議不相決云々趣承ル、使節方江出席云々、木戸江示談ノ上今夕井上江訪、篤ト説得ノ処、明日返事可致トノコト也、吉田子江訪、

一十五日、今朝黒田子入来、十一字參朝ノ処、今朝岩公江井參候而、是非退職ニ決心ノ由ニテ、小生迄御返詞可被下ト相願候由同公ヨリ承リ候ニ付、既ニ条公ニモ此上ハイタシ方ナシトノ思召之旨承候得共、是非今

一十六日、吉田子入来、条公御出段々井上ノコトニ付御談有之、十字后山形江訪候処留主ニ付、直ニ井上江訪小生ニ於テモ断然決着ノ趣旨ヲ以反覆ノ論ニ及候処終ニ解心、此上彼是申候而小生江対シ不相濟事故西郷ヘ云々談シ度、其上同人御引受可有之トノ事ニ候ヘハ、兎角不申上云々ニ付安心イタシ、直ニ西郷江訪、形行相咄置吉田江訪帰、此度ノ悶着不可言ノ混雜ニテ殆ント瓦解ニ至ラントスルノ際也、幸ニ井上承諾シテ使節ノ趣意ヲ全フルヲ得タリ、

一十七日、今朝西郷子・井上子入来、昨夜西郷子江井上ヨリ示談ノ件々、凡西郷子同意引受ントノコトニテ、只今人撰ノコト因却ノ次第也、シカシ成否ノ関スル処不得止、乍去愚存ハ安場・井上江申入候、井上子ヨリモ云々示談有之、十一字參朝、大隈子江委曲談置候、

今夕松方子入来ノ処、不図税所子着ニ而久々振面会候、
得能子モ入来、

一十八日、今朝岩公江参上形行申上候、大ニ御安心ノ由
ニ候、十二字参着ノ御約束イタシ退出、二字ヨリ使節
方江出席、今夕西郷子・中井子・木場子入来、

一十九日、参 朝ノ処、条公御不参ニ而御宅江集会、右
大臣殿参議中使節方人数也、支那使節一件其使節人撰
ノコト也、今夕得能子モ入来、税所子同断、今晚吉田
江参同道井上江参候而上野・◎原一郎福地ノコトヲ談ス、福地
ハ相決候、

一廿日、九字ヨリ使節方江出席、宗旨ノコト等条約之調
有之四字退出、大山子・中井子入来、九字比税所子得
能処ヨリ帰ル、

一廿一日、十字米公使入来、シヤスホール一条ニ付頼談

有之、今日吉井・西郷信吾子帰京、訪吉井氏、

一廿二日、使節方江出席、今夕西郷子・吉井子・吉田子
・小西郷子等入来、

一廿三日、今日税所子・得能子・吉井子同道品川町料理
屋ニ参ル、

一廿四日、十字ヨリ木戸子・小西郷子同道、横濱江行、
品川ヨリ蒸汽車ニ乗ル、二字比着、高島屋江旅宿外国
店見物、

一廿五日、今日買物等終日奔走、村田子入来、

一廿六日、十二字蒸汽車ヲ発ス、西郷子・大山子・篠原
子・◎久敬末川子其外同車二字帰着、今夕小西郷子江訪、

一廿七日、九字外務省使節方江出席一字帰ル、今夕吉田

子入来、

一廿八日、九字使節方江出席二字退出、松方江訪、今夕訪吉田子、

一廿九日、九字參朝、

十一月

一朔日、今朝訪吉田子税則ノコトヲ談ス、◎盛秀野村日田知事旅宿相訪、西郷子始集会、西子入来、

一二日、使節方江出席、今朝ハ岩公江参上、知事公云々ノコトヲ願候、四字退出、

一三日、使節方出席、今朝吉井子入来、今夕吉井子・副島子・木場子入来、

一四日、使節就発途神祇省御祭有之、七字ヨリ出席十字

相濟參朝、於大広間

天顔ヲ拝ス、大使江国書御渡相成候、別段大使副使◎本戸大久保・伊藤・山口ヲ

主上

皇后御前ニ被食、親シク綸言ヲ下シ賜ヒ且御品物ヲ賜ヘル、

皇后モ御同様ニ候一同感伏拝戴ス二字退出、英公使招キニ依リ六字公使館ニ至ル大使副使一同也、種々饗応有之九字退出、

一五日、使節別局江出席、

一六日、今夕使節一同理事官ニ至ル迄、条公亭江御招キ御饗応有之、

一七日、參朝、今夕西郷子始木挽町破月亭ニ於テ離杯之催有之、六字ヨリ参ル、

一八日、二字参、朝、御書御渡有之神田邸江参上、今夕

売茶亭ニ於テ得能子・松方子・吉井子・税所子等招

〔六字ヨリ参ル、西郷子入来一泊、

一九日、今朝津田子・勝子へ暇乞トシテ訪ヒ帰ル、今夕

就発途来客多シ社会也、

一十日、今朝来客多シ、

次ニ掲ゲルモノハ先考ガ岩倉全権大使一行ト米国回覽中家
信ニ添付セル日記ノ一部ナリ、参考ノ為メ茲ニ併載ス、

十二月廿二日、蒸汽車ニテ桑港(サンフランシスコ)ヲ発ス、当日「サクラメ

ント」ニ至ル

但

途中「ストクトン」トイヘル所ニテ狂病院ヲ見ル、

男女院(奥)ヲ殊ニス、惣人員凡千百人位、製造ノ清潔万

端ノ行届タル可感、院ノ中広間ノ一室アリ、是教師

ノ法場也、其余可推知、

「サクラメント」ハ「カルホルニヤ」州ノ一首府也、人

員凡三万五千人、市店最繁栄ノ地ト見ヘタリ、此ニ逗留

スルコト兩日

廿三日同所大小ノ議院及ヒ政庁ニ至ル、議員ハ大小合百

人位大ハ鎮台管之、小ハ副鎮台管之ト云、「カルホルニ

ヤ」州ノ長官知県令及「サクラメント」ノ鎮台等面会、

同日製作所ニ至ル、製鉄蒸氣車製造其外修復等実ニ莫大

之仕掛ニテ、鉄道ヲ建築スルニハ最急務之場所ナリ、今

議院ノ点燈ヲ見ル、八同日新聞紙ヲ刊行スル場所ヲ見ル、蒸

氣仕掛器械ニテ一字間二千五百枚ヲ摺出ス、

廿四日「サクラメント」ヲ発シ汽車ニテ廿六日朝「ソー

ルトレーキ」ニ到着為雪逗留、

但

途中「ラチフラツト」トイヘル山アリ、満山生金此

鉾山ノ利夥シトイヘリ、或外国人云、金ハ掘リ出シ

候得ハ世上ノ融通ヲナシ、又利息ヲ増シ誠ニ重宝ナ

リ、地ニ埋置候得ハ瓦石モ同様也、我北海道ノ如キ

ハ如此金鉾アルヘシト咄タリ、

「サンフランシスコ」ヨリ八百四十一里我二百二十里
半、

一此所「ソールトレーキ」トイヘルハ潮ノ湖水トイヘル

コトニテ流百四拾八里、横六十里ノ湖水ナリ、塩氣多

クシテ無魚、

一「ソールトレーキ」ハユタ州ノ内也、此所人員二万四

五千、市店之模様尤繁栄ニ見ヘテ「サクラメント」ニ

少シク劣レリ、「モルモン」トイヘル宗旨統領「ヨン

グ」トイヘルモノ二十五年前来リテ開キタル地ト云、

此宗旨一夫ニシテ多妻ヲ娶ル「ヨング」ハ当年七十一

歳十六人ノ妻ヲ娶テ四十九人ノ子ヲ生ス、

一廿七日、於裁判所、当所官員・陸軍大將其外町奉行・

司法省等百余人ニ面会、

一廿八日、陸軍大將ノ家ニ至ル、八小隊ノ練兵ヲ見ル、

一廿九日、二ヶ所ノ学校ヲ見ル、一ハ商法学校ヲ設、兩

替屋新聞紙屋其外八ツノ課目ヲ分ツテ学習セリ、

一正月二日、劇場ニ至ル、此夜「ヨング」ノ子廿人余見

物ニ来リ居レリ、凡テ女子ナリ、

一当所二十年間ニ如此開ケタリシハ要スルニ鉾山ノ利ニ

依ルトイヘリ、

一同四日夜官員一同ヨリ饗筵百三四十人、

〔表紙〕

明治六癸酉十月十五日より
同 七甲戌八月五日迄

日 事 要 録

大久保利通

日 事 要 録

明治六癸酉十月十五日ヨリ
同 七年戌八月五日マテ

大久保利通

十月十五日 水曜日

今朝黒田子^{⑤清盛}入来、十字ヨリ参 朝、朝鮮事件御評議有之、
昨日ノ議不決、條公・岩公今日迄御勘考可有之と之事ニ
テ、今日猶又見込御尋有之候ニ付、小子ニ於テハ断然前
議ヲ以主張イタシ、外参議中ニ於テハ西郷氏ノ意ニ御任
セ可有之、殊ニ副島子^{⑤通臣}・板垣子^{⑤退助}断然決定ノ趣ニテ、此上
ハ猶又御兩人ニテ御治定可有之ニ付、参議中相扣候様御
沙汰故一応引取候、暫時シテ又々参リ候様トノコト故一

同参候処、実ニ西郷進退ニ關係候テハ御大事ニ付、不得
止西郷見込通ニ任セ候処ニ決定イタシ候トノ御談故、小
子ニ於テ昨夜申上通此上両公御見込相立候処ニテ、御治
定可有之申上置候ニ付、御異存ハ不申上候得共、見込ニ
於テハ断然不相變旨申上候、シカシ余ノ参議一同異存ナ
ク、殊ニ副島・板垣ハ断然タル決定ニテ弥御治定有之候
間、小子ハ初発ヨリ此ニ決シ候得ハ断然辞表ノ決心故其
マ、引取候、今夕小西郷子^{⑤從道}・黒田子等入来、

十月十六日 木曜日

今朝黒田子入来、小西郷子一字ヨリ伊地知氏江参リ囲碁、
今晚黒田子入来、

十月十七日 金曜日

今朝八字條公江参上辞表差出、趣意書差上候、今朝ノ御
様子ヨホト御周章ノ御様子ニ候、黒田子入来、^{⑤良介}得能氏入
来、

十月十八日 土曜日

今朝奈良原子^{◎繁}入来、三島子^{◎通庸}入来、得能子入来、一字比三條公今晩来就大病伊藤子・大隈子^{◎博文}入来、伊藤子ハ岩公江參上、形行通シクレトノコトニ付參り候トノコトニ候、

尤大隈ハ伊藤誘引イタシ候トノコトナリ、諸條公御大病ニ付テハ今日ニテ岩公江御憤発無之候テハ、国家ノコト去ルトノ趣ヲ以御進メ申上候処、此ニイタリテハ不得止断然可振起トノ御コト故、小子江是非憤発イタシ候様切ニ忠告有之候、小子勘考之次第有之、同意イタサス先々見合候旨相答置候、今晚得能子入来、大迫子^{◎貞清}昼前入来、森子^{◎有礼}同断、

十月十九日 日曜日

今日十二字后條公御病氣御見舞トシテ參上、詳細御様子承り候、全精神錯乱ノ御容子ニ候、シカシ今日ハ昨日ヨリ少シク御クツロキノ御容躰ナルヨリ、松方子・小西郷子・岩下子^{◎方平}入来、黒田子入来、同人此困難ヲ憂フルコト実ニ親切ナリ、予モ此上ノ処他ニ挽回ノ策ナシトイヘト

モ、只一ノ秘策アリ依テ之ヲ談ス、同人之ヲ可トス、則同人考ヲ以吉井子江示談有之候様申入置候、

十月廿日 月曜日

今日無事、

十月廿一日 火曜日

今日得能子・吉井子^{◎友実}・小西郷子入来、一字梅茶亭ニ於テ伊藤子出会政府上ノコトヲ示談ス、一字五代子^{◎友厚}ヲ訪、

十月廿二日

今朝小西郷子入来、大原子^{◎重実}ヘ訪、一封書相托候、今日參議四名岩公ヘ參上云々議論有之、同公前議御貫徹動揺無之、一同致方ナシトノ事ニテ引取候由、今晚黒田子・小西郷子入来、

十月廿三日 木曜日

今朝得能子・林^{◎友幸}・宮島^{◎誠一郎}入来、二字野津子^{◎鎮雄}・伊集院子^{◎兼寛}・小

西郷子・吉井子入来、今朝老西郷子発足云々ノ事アリ、
今晚大原氏入来、今日岩公ヨリ前議云々奏上有之候ヨシ、

十月廿四日 金曜日

今朝岩公へ参上、大隈子ニ訪フ一応帰宅、伊藤子へ訪と
イヘトモ留主ニテ帰、得能子・大原氏入来、四字比野津子
入来云々ニ付、海江田⑨信義・與倉⑨知夷・黒木⑨高楨三名相招キ云々談ス、
小西郷氏モ入来、

十月廿五日 土曜日

今朝黒田子へ訪篠原子云々ノコトヲ談ス、十一字帰宅、
大隈子入来、岩公ヨリ云々ノ御相談云々御答申上ル、三
字大原氏入来、三字后吉田子江訪、六字ヨリ大隈子へ訪
フ、伊藤子示談ニ由テナリ、
至尊御輔導云々ノ事、③三条家系大田殿其体ヲ得ラレ候コト、
同僚同心協力云々ノコト、三ヶ条相談イタシ同意ナリ、
今日参議兼大蔵卿大隈、⑨重信同兼外務卿寺島、⑨宗則同兼工部伊藤、
同兼海軍卿勝拜命相成候由、⑨安房十七日差出候辞表御附紙不被、
⑨博文聞召旨ニテ杉浦御使ニテ入来、

十月廿六日 日曜日

今朝藤井子・吉井子入来、九字ヨリ岩公へ参上、大隈子
・伊藤子出会、昨夜大隈子宅ニテ示談ノ形行ヲ申上候、
至テ御同意ナリ、五代子へ訪候、

十月廿七日 月

今日ヨリ九字参 朝、参議一同出席寺島氏欠、今晚小西
郷氏・得能子・吉井子入来、兵隊混雑ニ付
勅諭云々ノコト相談有之、

十月廿八日 火

今朝吉田某入来、黒田子・小西郷子入来、
勅諭云々ノコト尚又相談アリ、尤今日中相違候様承候、
近衛兵隊混雑切迫ニ因テナリ、十字出席岩公へ相談、次
ニ同僚ニ示談一同異論ナシ、今日岩公亭へハ外国人招請、
十二字岩公退出、小子モ十二字退出、三字ヨリ岩公へ参
上、参議一同出会、
勅諭書御書面ノコトニ付評議有之相談相決候、則吉井相

誘ヒ参上、徳大寺卿モ入来、今日ヨリ兵隊御呼出ノ運ニ
相決、徳卿・吉井子宮内へ出席有之、今晚黒田子へ至リ又岩
公へ参上、小西郷氏訪
十二時、
帰宅、

十月廿九日 水

今朝小山田某入来云々、黒田子入来、十字参 朝、唐太
談判ノ義ニ付御評論有之、二字帰宅、大原子・得能子・
吉井子・黒田子等入来、

十月三十日 木

今朝高崎子・奈良原子入来、久光公云々ノ示談アリ、九
時参 朝、政府基礎目的ノ評議アリ、

十月三十一日 金
(三カ)

今日十字参 朝、

十一月朔日 土

十一字西郷子・野津子入来、近衛兵隊云々承ル、云々答

置候、

十一月二日 日

今朝九時前西郷氏入来、近衛隊説諭行届兼是非帰国イタ
ストノ事、最早無致方寛典ノ処置ヲ以云々取計候トノ示
談アリ、九時参 朝、今日陸軍大輔西郷出院、近衛兵隊
辞表願出候モノ処置ノ儀、伺出テ寛典ニ処シ候様御評決
有之候、

十一月三日 月

今日就 天長節九字赤坂 皇居へ参 朝、勅任官以上大
礼服ニテ 御前ニ於テ酒饌ヲ賜ヒ、
天皇陛下 御祝詞ヲ述ヘサセラレ、岩倉具視 右大臣ヨリ祝詞ヲ述
ベ万歳ヲ賀シ奉ラレ、十二字后ヨリ今戸小野別荘へ参リ、
清生 五代子・木場子・伊地知氏等囲碁ノ会アリ、

十一月四日 火

今日九時参 朝、

天皇臨御朝鮮云々ノ御評議アリ三字退出、訪吉田子七時
帰宅、小西郷子入来、(有朋)山縣陸軍卿一条云々談合、

嫌何トシテ参上五時帰宅、(兼策)岸良子入来、西郷氏入来、猶
山縣子云々示談、

十一月五日 水

十一月八日 土

今九時汽車ヨリ横濱ニ至ル、杉浦氏(議)同行富貴楼ニ至ル、
大隈子先来、同道旧米国公使デロングノ発足ニ付暇乞ト
シテ至ル、次ニ新公使、ビンガムニ見舞歸ル、

今朝奈良原子・米田子(虎雄)入来、十字参 朝三字前退出、直
ニ岩公亭へ至ル、朝鮮遣使ノコト御評議前議ニ決ス、其
余数件御評議アリ、

十一月六日 木

十一月九日 日

今朝桜井子・三島子・山口子(尚芳)・高島子等入来、海江田子・
得能子入来、一字比ヨリ大原子同道吉田子ヲ訪ヒ、四字
梅茶楼ニテ五代子ト囲碁、

今日小西郷氏・伊地知氏入来、九字参 朝三字退出、大
原子入来、

十一月七日 金

今日失記、

十一月十日 月

今朝七字岩公入来一条等示談有之、九字参 朝、十一字
比 皇太后 皇后宮工部省辺ニ於テ馬車溝中へ顛倒、御
落車ノ報知有之、駭然イタシ右大臣公則御出有之候、幸
ニシテ御怪我無之安心奉リ候、退出后赤坂 皇居へ御機

十一月十一日 火
今日梅茶楼ニテ五代子ト囲碁、今晚訪大隈子、

十一月十二日 水

今日九字参朝三字退出、四字大木子^{④番在}入来、警保寮ヨリ建陽ノ義有之云々ノ相談有之候、今晚西郷氏入来、

十一月十三日 木

今朝九字参朝、警保寮建白ノコトニ付御評議有之、三字退出、今日橋本権典侍難産ニテ三字十分 皇女降誕ノ処、御天亡母体危篤ノ由、

十一月十四日 金

今朝九字参朝 皇女御逝去ニ付、為伺 天氣、赤坂皇居へ参上、直ニ参院三字退去、今晚川村子・吉田子入来、

十一月十五日 土曜

今日小西郷子入来、川路面会^{④利良}ノコトヲ談、九時参朝、小西郷子・川路面談ノ形行ヲ聞三字退出、四字黒田子、調所子・堀子^{④基}同道入来、兩人樺太ヨリ今日帰府彼地情実

ヲ聞、今晚五字ヨリ岩公御入来、

十一月十六日 日曜

今朝八字比高輪別邸ニ至ル、黒田子江参リ十二字ヨリ売茶ニテ五代子ト囲碁、

十一月十七日 月曜

九字参朝、調所・堀・黒田子参院々事御聞相成候、今晚伊藤子官宅ヲ訪ヒ留主、西郷子江訪、

十一月十八日 火曜

今日大原子入来、九時参朝、十二字岩公亭ニテ米公使招請ニ付参上、三字帰懸陸軍省へ立寄西郷子江面会帰邸、石原子入来、今晚川路子・吉井子・黒田子・西郷子入来、

十一月十九日 水曜

今朝海江田子入来、伊藤子・寺島子・大原子・黒田子等入来、皇女御葬送ニ付永田宮江伊藤子同道拝礼、同子

亦拙宅へ誘引、樺太朝鮮順序目的ノコト示談イタシ同人
異存ナシ、六字参 朝、政体取調等ノコト今晚御評議相
願候、六字ヨリ参議一同岩公亭江集會議論、魯西亜公使
江返答ノコト、政体取調寺島・伊藤兩人へ専任被命ノコ
トニ決ス、魯西亜ハ使節ヲ立ルニ決ス、

十一月廿日 木曜日

今朝得能子入来、西郷子入来、警保建白御答ニ付同人へ
談ス、九字参 朝、警保寮建白人数出頭、大木兩人ニテ
相達ス、

十一月廿一日 金曜日

今朝岩公江参上、二字壳茶楼ニ至ル、五代子ト囲碁、大
原子後來、

十一月廿二日 土曜日

今日練兵就
天覽九字前赤坂

皇居江参上、十字御出門

主上御馬上 御指揮被為在、士官供奉ニテ桜田練兵場江
御臨幸、大臣殿・勝氏・小生ハ列外ニテ練兵場ニ至リ
天覽ニ伺候ス、二字終ル直ニ出院三字退出、五字ヨリ中
井子・松村子・大原子・吉井子等入来、杉浦子モ同シ、

十一月廿三日 日曜日

今日新嘗祭ニ付休暇、八字比ヨリ二本榎邸へ至ル、大原
子・中井子・松陰子・川村子等入来、寺島子・岩山子モ
入来、松陰子ト囲碁、五字前帰り直ニ赤坂江至ル、
新嘗祭

主上御拝礼ノ式被為在、大臣殿・大隈子・大木子・小生
拝礼終リ七字帰ル、晝ノ 御拝礼被為在候得共被免候、

十一月廿四日 月曜日

今朝岩公御出、大久保知事入来、示談ノ趣有之、十字前
参 朝二字半退出、

十一月廿五日 火曜

今朝櫻井宮内小丞入来、九字ヨリ海軍省江出席、今日臨幸海軍

天覽被為在候、初バツテラニテ海軍ノ操練有之、次ニ兵学校、凡テ

天覽終テ海軍訓練迄有之候、三字比退出、吉井氏入来、

十一月廿六日 水曜

今朝奈良原氏入来、九時岩公亭へ参上、今日参議一同会議官禄士族禄制ノコト、及ヒ海外生徒引取ノコト御評議、幸士族禄制ノコトハ先ツ禄税ヲ賦シ候筋ニ決ス、官禄税モ断也、海外生徒ノ処置モ惣体引揚クルノ義ニ決ス、一字退出、五代子江訪囲碁、

十一月廿七日 木曜

今朝小西郷子入来、陸軍省生徒引取候コトヲ談ス、同意ナリ、十時参朝三字退出、四字大木子入来、山田子入来、今晩得能子・岩山子・大原子入来、

十一月廿八日 金曜

今朝九時参朝三字退出、黒田子江訪留主婦、黒田子入来、吉井子入来、

十一月廿九日 土曜

今朝九字参朝、

主上臨御、兼内務卿御直ニ拜命ス、於御前評議内地旅行ノコト、魯西亞使節ノコト、官禄税華士族禄税ノコト、三字大蔵省出席ス、四字赤坂皇居江内務卿拜命ノ御礼トシテ参上五字帰、西郷子入来、山縣子進退ノコトニ付云々相談有之、岩下子^{長十郎}仏国ヨリ帰朝ニ而入来、今夜吉井子江訪大原子モ入来、官禄云々ノ調ヲ托ス、

十一月卅日 日曜

今朝黒田子・伊地知子入来、九字半参朝、二字ヨリ大蔵省江出席四字退出、得能・松方子入来、高崎子^{正風}自米国帰朝ニテ入来、

十二月一日 月曜

今日八字高輪江至ル、十二字ヨリ売茶楼ニテ五代子ト囲碁、

来、

十二月二日 火曜

今朝伊藤子入来、禄税ノコト云々示談有之、野津子入来、十字参 朝、黒田子建白ノコトニ付御評議有之、二字ヨリ大蔵省へ出席四字帰、小西郷・大原・黒田子等入来、七時ヨリ岩公江参上種々御示談有之十字帰、

十二月五日 金曜

今朝備前杉山某入来、九字半参 朝二字退出、四字前ヨリ二本榎邸へ至ル六時前帰邸、今夕得能子・吉井子入来、

十二月六日 土曜日

今九字吉井子同行五代子へ訪囲碁、大隈子等入来、

十二月七日 日曜

今朝花房^(森)子入来暇乞ナリ、九字半参 朝、二字大蔵省へ出仕、退出ヨリ石原氏へ訪ヒ七字帰、

十二月三日 水曜

今朝中山子・與倉子入来、十字前参 朝、内務省人撰御評議有之二字退出、三字河村子入来、大原子入来、今晚伊藤子官宅へ訪、

十二月八日 月曜

今朝土木権助白石子入来、山科外屯人入来、^{高行}佐々木氏入来、九字半参 朝二字退出、今晚西郷氏・大原子・石原子等入来、三字岩公御出、

十二月四日 木曜

今朝得能子・西園寺某入来、九字参 朝二字退出、大蔵省へ出席四時退出、今夕得能・川路子入来、小西郷子入

十二月九日 火曜

今日九字参 朝、二字退出ヨリ試験寮江大隈子同道ニテ至ル(符巻)五字帰ル、今晚丸山子入来、

十二月十日 水曜日

今朝岩公へ参上、正院へ出席二字退出、訪五代子、

十二月十一日 木曜

今朝大原子同道二本榎邸へ至ル、十字過大平処へ至ル、五代子・中井子・松方子等入来、五代子近々発途ニ付離盃ヲ催シ候、

十二月十二日 土曜

今朝黒田子・海江田子・伊地知子・川村子・西郷子等入来、十字過参 朝二字退出、三字岩公へ至ル同僚集会、禄税ノコト再評云々定論六字帰、黒田子・堀子・岩山子入来、

十二月十三日 日曜

今朝海江田・川村子入来、九字参 朝二字退出、四字前吉田氏へ訪五代子へ離盃ナリ、

十二月十四日 月曜

今朝岩公御入来、禄制云々ノコト御示談有之候ニ付前議ヲ断シテ申上、十字参 朝、禄制ノコト尚又御評議凡決定ス、二字比退出、今夕吉原子(重後)・高橋子(翁吉)入来、

十二月十五日 火曜

今朝川畑氏(傳)・川島氏(宗二)・西郷子・田中子外ニ一名入来、十字参 朝、

十二月十六日 水曜

今朝八字岩公御入来、禄税ノコトニ付又々云々御談有之、且外ニ段々御相談有之候、十二字前二本榎邸ニ至ル、三字前壳茶楼ニ至リ五代子ト囲碁、

十二月十七日 木曜

今日

主上横須賀行幸アリ、九時参 朝二時退出、^{◎利国}児玉・^{◎清風}成富
入来、台湾ノ事情ヲ聞、三字五代子入来囲碁、

十二月十八日 金曜

今朝黒田子入来、十一字参 朝二時退出、石原子入来、
西郷子入来、

十二月十九日 土曜

今朝九時参 朝二時退出、五代子へ訪問碁、

十二月廿日 日曜

今朝九時参 朝二時退出、川路子入来、勝子入来、今晚
岩山子入来、^(純慈)坂本子・田中子外一人吉井子入来、尤鹿兒
島分営焼失之話委曲承候、

十二月廿一日 月曜

今朝奈良原子入来、十一時ヨリ二本榎邸ニ至ル、二字壳
茶ニ而五代子ト囲碁、

十二月廿二日 火曜

今朝八字岩公へ至ル帰宅、西郷子分営云々ノコトヲ談ス、
十二字后参 朝三字帰宅、今晚黒田子・川村子・野津子
・西郷子入来、鹿兒島分営処分ノコト談合、^(純慈)川村子鹿兒
島行ノコトヲ決ス、

十二月廿四日 水曜

今朝川路子・川村子・海江田子・得能子・松方子等入来
九時岩倉公へ至ル、十字参 朝二時退出、大原子・黒田
子・五代子入来、今日ヨリ條公出仕有之、

十二月廿五日 木曜

今時九時岩倉公へ至ル、十字参 朝二時退出、四時川路
子・岸良子入来、八字石原子同道植木屋ニ行、今晚川村
子モ入来、

十二月廿六日 金曜

今朝條公参上、坂本云々ノコト御示談有之帰宅、十二時杉浦子入来、三字比岩公入来、云々ノ義示談有之、黒田子へ訪ヒ候、今晚森山子(茂)入来云々ノコト承候、

十二月廿七日 土曜

今朝北島子(秀朝)入来、九字参 朝二字退出、今朝吉原子・西郷子入来、

十二月廿八日 日曜

今朝川路子入来、八字岩公へ参上、十字参 朝四時退出、
五字ヨリ依 召赤坂 皇居江参内、大臣参議一同陪食被仰付、

主上并 皇后宮 出御、終テ 御手羽二重二疋・コツプ一箱拝領被 仰付候、七字退出、大木子へ立寄帰、

十二月廿九日 月曜

今朝八字三条殿へ参上、参議一同参座被止コトニ御評議

有之弥決定相成候、十一字退出、中井子・大原子入来同
行浜丁へ御尋申上候、増田やへ立寄四字帰、今夕島山子(龜)
・高橋子・得能子入来、

十二月卅日 火曜日

今日九時伊東某子入来、村田子(氏寿)入来、赤坂

皇居 御直御用ニテ参 内、於 御前御内々金七百円拜領被 仰付候、

叡語之趣奉職以来勉励イタシ候訳ヲ以、別段之思食ニテ
被下旨之事ニテ恐縮ニ堪へス候、退テ宮内卿(德大寺実則)へ参上、后

内外御多端殊ニ御造営モ御見合相成候処ニ、如何ニモ安
カラズ奉存候ニ付、何卒衷情御汲取被下御取成相願、且
御直ニ賜モノ彼是申上候ニ付、宮内卿限リニ申上候段再

三辞退ニ及候得共、條公・岩公・木戸子・小臣へ一新以
来格別骨折、別段御親ミノ処ヨリ御直ニ賜リ候ニ付、無

心配御受申上候様承リ、 思食ニ対シ恐入候ニ付不得止
御受申上候、二字退去直ニ二本榎邸ニ至ル、得能子・中
井子・松村子へ参六時帰宅、堀子樺太行ニ付為暇乞入来、

十二月卅一日 水曜

今朝九字條公亭へ至ル、右大臣参議一同ナリ、唐太一件魯使節ノコト御評議有之種々異論有之、小子前議ヲ以テ云々論ス、植村^{◎正直}処置一条云々相決ス、

明治七年甲戌正月一日ヨリ

正月一日 水曜^(木) 雪

今朝八字赤坂 皇居年頭為祝賀参 内、勅任以上
主上 皇后宮謁見被 仰付候、十字焔、木場^(伝内)氏・島山氏
・外国人モリーウキルワム等入来、

正月二日 木曜^(金)

今日雪五寸余、新田義雄・村田氏壽子入来、森子・中山子等、石原子入来、

正月三日 金曜^(土)

今日就所勞不外出、得能子・吉原子入来、午后小西郷子
・岩下子入来、

正月四日 土曜^(日)

今日今朝新田子入来、十二字比伊藤子入来、二字岩公御入来云々御内談有之候、三字ヨリ村田子・新田子入来、内務省ノコト示談イタシ候、

正月五日 日曜^(月)

今朝^{◎正臣}北代子入来、黒田子・田中不二麿子入来、午后吉井子・吉原子・吉田子等入来、吉田子云々ノコト談有之、

正月六日 月曜日^(火)

今日今朝村田子・海江田子・塩田子^{◎三郎}・勝子・松方子・吉原子・中井子追々入来、石原子入来、

正月七日 火曜^(水)

今朝海江田子入来、九時大隈子江訪参 朝、内務人撰等ノコト凡決定イタシ候、二字退出、千坂子^(高理)・宮島子入来、松方子入来、

正月八日 水曜(木)

今日九時參 朝、黒田・坂元出席、樺太処分本國ニ於テ相濟候云々ノ義、副島子云々ニ付言上有之、坂元云々言上云々御答、別段小子面会黒田同席ニテ云々申入候、三字退出、村田子・新田子入来、小西郷・吉井子入来、

正月九日 木曜(金)

今朝坂元子入来、昨日之義ニ付意味違ノコト有之、黒田子へ同道立会ニテ相談シ、坂元子ヨリ疎漏ニ候段挨拶有之、別紙手帳ニ記シ置、十二時參 朝、猶又坂元(補懸)・國分(友)兩人出席云々言上云々御決答有之候、二字后内務省出席、今日ヨリ新任ノ大小丞始出席、明日ヨリ開省ノ筈ニ候、四時后退出、得能子・黒田子入来、

正月十日 金曜(土)

今朝岩倉家へ參上、魯西亞使節(ロシア)ノコト御談有之、今日九時過參 朝、今日魯西亞公使榎本(ロシア)へ被命可然トノ議相決ス、一時后ヨリ内務省へ出席、今日ヨリ開省ナリ、正ニ

一字警保寮へ出席、大木司法卿モ出席請取方イタシ候、五字前退出、浅野氏入来、川路氏入来、森山子入来、今夕濱町へ行海江田子へ云々引合、

正月十一日 土曜(日)

今朝九時黒田子江榎本云々ノコト示談、二本榎邸(榎)へ至ル、寺島氏へ訪吉田子モ入来、吉田子邸へ至リ二本邸(榎)へ歸ル、得能子入来、六字帰邸、小西郷子入来、

正月十二日 日曜(月)

今朝毛利子入来、川路子入来、海江田・高崎子入来、九時參 朝、親臨魯西亞全權公使大榎榎本江被命候筋伺濟、尤海軍中将ニ任シ追而公使ヲ被命候筋ニ御治定、一字内務省へ出席四字帰ル、田中周藏子・杉浦子・吉原子・西郷子入来、

正月十三日 月曜(火)

今朝宇和島侯(伊達宗徳)・山田子入来、九時過參 朝、一字内務出

席四字退出、原田氏・児玉氏・森山子・坂部子等入来、

今晚岩山子・岸良子・西郷子・山縣子入来、非常ノ処分云々ノ示談有之、

正月十四日 火曜(水)

正月十六日 木曜(金)

今朝伊地知子入来、琉球駅通郵便船ノコト談有之、九字

太政官参 朝、二字内務省出席四時退出、今夕西郷子入

来ノ処十字過吉井子ヨリ一封来ル、岩倉右大臣殿 皇居

参 内、帰途喰違御門ニ於テ狼藉者馬車ヘ切掛御怪我有

之、直ニ宮中ヘ御立帰リ相成候趣宮内省ヨリノ報知有之

趣ナリ、依テ条公ヘ早々一封差上川路ヘ取締云々之義申

遣、西郷子同道赤坂 皇居ヘ参内、直ニ岩倉公ヘ御逢申

上候処、眉下ヘ一ケ所腰ニ一ケ所薄疵ニテ格別ノ義ニモ

無之大ニ安心イタシ候、三条公・勝子・大木子・寺島子

追々ニ出席、大隈不参、四字比退出、寺島子一泊、

正月十五日 水曜(木)

今朝島津忠寛殿九字寺島子同道参 朝、昨夜岩倉家変事

神奈川ヘ人差出、其余最奇ノ県ヘ取締向等申遣候、二字

警保寮ヘ出席探索手配等相談ス、内務省ヘ出席五時帰宅、

今日休日不参在宿、前島子・得能子・黒田子・吉田子・武井子・杉浦子・川瀬子等入来、

正月十七日 金曜(土)

今朝八字前ヨリ條公亭ヘ参上、参議一同参集、此上政府

御処分ノ義ニ付御評議有之、十一字

皇居ヘ参 内、条公・大木子一同 御前ニ被召、岩倉家

変事ニ付而は実ニ不容易大事深 御心痛被為在、探索方

如何ノ手順ニ候哉之

勅語有之、粗形行言上、今日迄罪人不捕得職掌ニ於テ恐

縮ノ段申上候、退出、岩公ヘ御見舞正院出席、三字警保

寮ヘ出席、今日

勅語ノ趣相伝候、内務省ヘ出席五字退出、松方子・黒田

子・吉原子・小警視(直枝)檜垣子入来、凶徒ノ内武市捕縛ノ旨

届有之、十二字比又同人入来凶徒四人召捕候旨御届有之、

正月十八日 土曜^(日)

今朝七字過北代子入来、条公御入来、山縣子ヨリ坂元子云々ノ相談有之、^{◎遠影}丁野入来、九字副島子へ参黒田子・坂元子樺太裁判処置云々ノコト相談ス、十字過皇居へ参内昨来ノ形行達 御聞、次ニ岩倉公へ御見舞、十二字正院へ出席、三字警保寮へ出席、直ニ内務省へ出席五時前退出、山下常藏子入来云々相托、黒田氏・杉浦子・西郷子・三条家丹羽入来、

正月十九日 日曜^(月)

今朝海江田子・吉原子・川路子入来、九字参 朝、親臨海軍定額ノコト御評議有之、八字内務省出席五字前退出、松方子・石原・勝子・西郷子入来、

正月廿日 月曜^(火)

今朝得能子入来、九時参 朝、小楯云々ノコト有之二字

退出、警保寮へ出席云々相達、内務省出席四字退出、条公へ参上云々御示談有之五字帰宅、今夕来人ナシ、

正月廿一日 火曜^(水)

今日休暇不参、八字^{◎録}鷲尾卿・森山子・田中子・児玉子入来、得能子入来、一字岩公へ参上、今日 皇居ヨリ御退出アル故御見舞申上候、二字過二本榎邸へ至ル五字前帰宅、川路子・黒田子入来、西郷子入来、

正月廿二日 水曜^(木)

今朝九時参 朝、二字内務省出席五時退出、条公へ参上六字退出、川路子入来、

正月廿三日 木曜^(金)

今朝山田氏・村田氏入来、今朝聯隊授旗式有之、日比谷操練場へ 行幸ニ付出向、十時三十分

臨行御式有之、御手旗ヲ御渡シ有之、其式嚴重不堪感銘、十二字前相濟 還幸、直ニ帰宅、一字内務省へ出席五字

退出、木戸子入来、条公御出省有之、

正月廿四日 金曜^(土)

今朝岩公へ参上、十字前正院へ参昇、二字内務省出席四字前退出、英公使パークス入来、通弁サト・杉浦氏入来、六字ヨリ条公へ参上、久光公ノコトニ付御談有之九字帰邸、松方入来一泊、

正月廿五日 土曜^(日)

今朝八時岩公へ参上、十字前参 朝、有 親臨木戸子文部卿拜命、二字内務省出席四時退出、大隈子へ立寄帰邸、

正月廿六日 日曜^(月)

今朝早川子入来、八字ヨリ奈良原子・海江田子入来、久光公ノコトヲ示談、黒田子・^{◎信兵衛}蓑田子入来、十時ヨリ条公へ参上、大隈子入来ニテ臺灣・朝鮮ノコト引受、内調ノコト御示シ有之御請申上候、十二字帰宅、二本榎邸へ至リ伊地知へ立寄五時帰、副島子入来、支那談判ノ手順ヲ

承ル、

正月廿七日 月曜^(火)

今日川路子入来、九字過参 朝、二字内務省出席、四字前測量司へ出席、御雇教師へ面会帰邸、西郷子・大原子等入来、

正月廿八日 火曜^(水)

今朝土木助石井子入来、十字前参 朝五字退出、

正月廿九日 水曜^(木)

今朝本山茨城県権参事入来、九字岩公へ至ル、久光公ノコトニ付言上、且樺太処分榎本公使御含ノ義、寺島氏・伊藤氏内調ノ義、猶御評議凡一定ニ就テは決断ノコト、誠ニ不容易義候得ハ、漫ニ不可決事ナカラ、朝鮮義務上ノ一条有之候ヨリ云々、最初ヨリ立論候得ハ、弥跡朝鮮御着手ノ順序何ク迄モ御居リ不相成候テハ不被済旨、切迫言上イタシ置候、十時参 朝、条公へ猶言上二字内務

省出席五字前退出、田中子入来、

正月卅日 (金) 木曜

今朝茨城県参事関氏^{⑤新平}入来、大木・小野子入来、九時四十分赤坂へ参朝、

孝明天皇就御祭礼参拜十一字退出、児玉子入来、十二字延遠館へ差越、李仙得氏相招臺灣事情承り候、大隈子・^{⑥前光}柳原子・^{⑥永寧}鄭子同会也、五時帰、西郷子入来、

正月卅一日 (土) 金曜

今朝九時参朝、二字内務省出席五時退出、奈良原子・木戸子・杉浦子・吉原子・石原子入来、

二月一日 日曜

^{⑤幕末}今朝島田秋田県七等出仕入来、九時岩公へ参上、魯国朝鮮処分云々ニ付、條公少シク曖昧ノ御容子有之、十分御責申上置候、二本榎邸へ至ル、西郷子・吉原子・^{⑥景範}上野子入来、二字帰宅、大隈子・柳原氏・鄭氏入来、臺灣ノ一

条云々示談イタシ候、

二月二日 月曜

今朝橋口子・吉田子入来、十字外務省へ出、李仙得へ訪ヒ大隈子・鄭・柳原・白井云々ノコトヲ談ス、二字参朝、三字内務省出席五字退出、西郷子入来、三木子入来、

二月三日 火曜

今朝黒田子・^{⑥簡一}古谷子・林子等入来、十時過参朝、二字内務省出席、佐賀県云々ノコトアリ五時退出、今夕松方子・高崎子・吉原子入来、

二月四日 水曜

今朝西郷子入来、佐賀県士族暴動ニ付、鎮台兵云々ノコトヲ談ス、同車正院参朝、^{⑥高俊}岩村佐賀県令へ御委任云々、陸軍省へ御達等相運ハセ候、二時内務省出席五時退出、^{⑥則命}今晚黒田子入来、白井子入来、十一時頃安藤子入来、

二月五日 木曜

今朝伊地知氏・海江田子・西郷子等入来、岩公依招参上、朝鮮事件木戸子云々、条公御配慮云々内談有之、参 朝、二時内務省出席五時帰、石原子・岩山子・吉井子入来、

二月六日 金曜

今朝岩崎県大属大河平某入来、九時岩公へ参上、参議一同会集、台湾一条相議シ凡決定有之安心イタシ候、十一時上野子依招参ル、ランチ饗応アリ、二時高輪邸へ行、石原子・得能父子入来、五時過帰邸、海江田子入来、

二月七日 土曜

今朝土木権頭(省一郎)石井子七等出仕、石井子(邦敏)・村田大丞・吉田・田中(光治)・池田子等入来、十字参 朝、福岡県其外広島鎮台出火、長崎出火、蓮池城出火シ電報有之候ニ付、小子是非実地ニ派出シ、処分イタシ度旨建白イタシ候、十二字后内務省出席、四字退出ヨリ岩公へ参上、猶出張之義歎願帰宅、今晚西郷子へ参リ陸軍省手当ノコトニ付云々

示談イタシ候、

二月八日

今朝北代子入来、九時木戸氏へ尋問、小子九州表出張云々ノコトヲ談ス至極同意ナリ、十一字参 朝、條公ヨリ云々御談有之候得共猶十分言上、岩公へ申上トノコトニ付直ニ参上心事ヲ言上ス、甚異論ナリトイヘトモ、赤心懇々切迫ニ申上ル、尚条公御談可有之云々ニテ引取正院参昇、二字内務省出席五時帰宅、木戸子入来、条公へ出頭シテ小子進退ノコト、弥願通御許可ノ旨同人ヨリ承ル、

二月九日 月曜

今朝九時参 朝、小子九州行ノコト御伺済ニテ拜命ス、二字内務省へ出席五時前退出、岩公へ参上六字退出、西郷子へ至リ大坂兵士繰出シノコトヲ談ス、九字帰、

二月十日 火曜

今朝村田子其外入来、十字参 朝、二字内務省へ出席、

三字陸軍省へ至ル、西郷子・野津子^{⑨鎮雄}へ面会帰宅、黒田子
入来、五字前

皇居へ参 朝、条公・大原殿・宇和島殿一同 御前ニ於
テ会食被 仰付七字退出、木戸子へ訪十一字帰、石井子
入来、

二月十一日 水曜

今朝隈岡士白川鎮台着ニテ入来、山田子入来、松平子入
来、大原子・得能子・木場子等入来、十二字ヨリ二本榎
邸ニ至ル、吉原・得能同行、松方子・吉田子入来四時帰、
西郷子・野津子入来軍議ヲ定ム、六時ヨリ条公へ至ル、
参議一同野村某九州ヨリ被帰報知アリ、

二月十二日 木曜

今朝来人多シ、十一時参 朝、二字内務省出席、中井子
・石原子等入来、

二月十三日 金曜

今朝来人多シ橋本子其外也、十一字赤坂^{⑩実業}
皇居為御暇乞参内謁見被 仰付、懇々ノ

勅語ヲ蒙リ不堪感佩候、十一時正院参昇、二字内務省出
席三字退出、岩公へ参上退出、木戸子入来、今晚吉井子
・得能子・松方子・吉田子・西郷子・岩下子・安藤子・
野崎子^{⑪真澄}・岩山子其外来人多シ、

二月十四日 土曜

今日早朝浜丁 久光公へ御見舞、尤鹿兒島へ被差越候御
沙汰御承知ニ付参上十一字退、吉井子・得能子・西郷子
・黒田子・吉原子・松方子等入来、二字汽車ヨリ横濱へ
至ル、高島屋旅宿、今度佐賀出張ニ付随行ノ官員一同前
行、相送ル人、大隈子・伊藤子・大木子・得能子・吉井
子・松方子・吉田子・吉原子等也、四字各告別北海丸へ
乗船五字出帆、今夜風強、

二月十五日 日曜

終日航海風浪烈シ、

二月十六日 月曜

今日天氣穩五字比神戸港へ着、則小蒸氣ニテ大坂へ至ル、途中不埒明二字大坂へ着、四字比野津子入来、

二月十七日 火曜

今朝来野津子・三浦子等会議、出兵ニ付種々評議、其余船用意等凡談決ス、諸方ヨリノ報知等有之候、且又佐賀県戦端相開キ候報知モ有之、弥心決一同人心モ振ヒ仕合也、^{◎篇}税所子・五代子等モ入来、今晚五字旅宿ヲ発ス、兵隊護衛運上所休息、是ヨリ二大隊行軍一列ニテ川口迄至ル、是ヨリ乗組コスタリカ也、類船二艘十二字出帆、今日天氣穩神戸へ泊船、

二月十八日 水曜

今朝七字比出帆、天氣穩終日瀬戸内航海終夜、曉六時比馬関ニ至ル、今夜船中ニテ諸県布告、其外諸県へ出張等各々相達ス、

二月十九日 木曜

今朝馬関ニテ夜明ク、当所へ白川鎮台ヨリ一人、小倉県ヨリ官員兩人出張待受双方情実承ル、十二字前博多へ着船則上陸、福岡県市中へ本陣相設ク、権参事島根某等則出張有之諸手当ニカムル、有竜丸九字着、佐賀県賊徒模様当国界三瀬トイヘル所へ出兵、斥候等差出猖獗ノ模様可惡、当所へ先無事候得共方向確定ト申訳ニ至ラス、今晚五字比休息、

二月廿日 金曜

今日早天北海丸着、午后兵隊上陸大安心、今晚ヨリ佐賀領平等寺・萩原・二日市三道ヨリ兵隊進撃、追々之探索ニテ敵情モ相分、殊ニ水瀦^{三三}県ヨリ岡部某佐賀県へ入、江東へ面会云々ノ情実モ相分候、言語同断反罪著シ、

二月廿一日 土曜

今日三瀬ノ賊兵進入ノ様子、追々斥候ヨリ既ニ飯場村トイヘル処迄来レリトノ注進ナリ、当所ヨリ三里位ノ距離

ニテ進軍、跡一中隊警衛兵相残手薄ニモ有之、貫属隊組立出兵ノ都合取計候、四字比本營ヲ城内ニ移ス、飯場ノ賊兵引タル由注進アリ、今日轟木迄官軍相進戦争ナシ、

二月廿二日 日曜

今日官軍中原へ打入戦争アリ、朝日山ヲ取愉快ノ一左右不堪欣悦、昼后城内見物イタシ候、今晚ニ掛追々吉左右有之、賊敗走尽ク村落ニ放火シテ去ル、仍テ四方火起リ十八ヶ所ニ燃上リ候由、官軍ハ宮崎辺へ進撃中原ニ陣シ候由、今晚東京・大坂・広島鎮台へ報知書ヲ出ス、

二月廿三日 月曜

今朝七字過ヨリ戦地点検トシテ出張、田代迄馬上ニテ至ル、山田子・岩村子同行、是ヨリ人力車ニテ轟木中原ヲ經猶砲戦ノ実場ヲ見ル、今朝ヨリノ戦初テ烈ク死傷多ク、シカレトモ尽ク勝利ニテ、終ニ神崎迄押寄陥レタリ、中原へハ白川鎮台兵ト前山ノ兵登衛シタリ、其実地ノ形状誠ニ勇シク相見得候、五字轟村へ帰ル、当所ニ転陣ニ決

シ石井子ヲ福岡ニ返ス、今夜半北代子米田ヨリ使着、

二月廿四日 火曜

今日早朝山田子福岡へ発ス、十字頃ヨリコケノ村官軍陣營見舞トシテ、岩村権令同行野津少将・渡辺少佐其外へ面会、連日ノ勞ヲ慰シ戦地ノ実況ヲ聞、今日ハ休戦ニテ佐賀城下へ大斥候ヲ出シ候由ハ山田子談合、広島台兵山口・小倉両県長崎県屯集、海兵大村貫属兵進入之件、野津少将始へ相談シ候、四時比辞シテ帰ル、今日石井子等福岡ヨリ来ル、三潞県権令岡村尋問トシテ来ル、北代子一同帰県、今夜半武井小丞着、今日コケノ村ヨリ帰ニ付、護衛兵并ニ永山・岸良両子同行ス、

二月廿五日 水曜

今日大分県権参事黒水長造尋問トシテ来ル、白川県権大属矢野達・同中属増田知同行、陸軍八等出仕吉沢小倉県ヨリ来ル、今日東京へ昨日ノ戦地報告ヲ出ス、

二月廿六日 木曜

今朝渡辺(少)小佐入来、明日進撃ノコト等其外示談ス、野村(維章)権參事・穂波半太郎等福岡ヨリ来ル、米田侍従白川県ヨリ来ル、白川県情実ヲ聞士族モ一定シテ今日ハ少モ懸念ナシ、

二月廿七日 金曜

今朝官軍進撃ニ付戦地点檢トシテ、十字后ヨリ米田侍従(虎雄)・河野中判事・石井同行境田町ニ至ル、凡三字比ナリ、今日ノ手配三方ニ分リ一手ハ山手、一手ハ本道、一手ハ蓮池ヘ向ヒ、三方共黒煙揚リ砲声掩耳、境田村ハ本道ノ兵乘入町屋半ハ焼失、敵ハ三方ヨリ砲発三字間位之間不止、賊ハ必死ノ防禦ト見ヘ間々賊ヨリ大砲ヲ発ス、官軍モ大砲ヲ発其響雷ノ如シ、戦酣ナル比賊后ヲ絶タルトノ説アリ、五字比陣ヲ引テ帰ル、境田町ハ佐賀城ヨリ一里余有之、要所ニテ賊モ最期ノ戦ト見ヘタリ、此日九字迄相戦終ニ敗走シタリ、

二月廿八日 土曜

今日久光公使ニテ中山(中左衛門)・和田兩人入来応答、河野中判事同席、十二字岸良子戦地ヨリ報知アリ、其趣今朝木原義四郎軍門ニ来リ歎願書ヲ出ス、渡辺小佐(少)・東郷兩人応答、其文面不敬ノ趣アリ依テ差返ス、三字迄ニ決答セヨトノ旨ヲ達スル趣ナリ、三字比ヨリ本陣ヲ蓮池ニ転ス、四時比同所ニ着ス、野津少将・渡辺少佐始ニ会シ猶巨細ヲ聞、三字再度木原・副島兩人来リ歎願書ヲ出ス、同断文意恭順ノ意ヲ失スルニヨリ返シタルヨシ、尤木原并従者ハ拘留シタルトノコトナリ、今夜八字比又書面ヲ以テ云々ノ義申来ル、仍テ明十字迄降伏ノ実行ヲ拳ケサレハ、王師ヲ向ル旨ヲ返詞ス、

三月朔日 日曜

今日十字ニ至ルト雖返詞ナシ、十字過官軍ヲ繰込無恙佐賀入城、二字比ヨリ拙者始メ山田・河野等同佐賀宗竜寺本陣ニ着、賊ノ有様ヲ探クルニ江藤(新七)・島始メ巨魁ノ者遁走、兵ハ解隊何モ異条ナシ、故ニ則探索捕亡ノ手順ヲ立、

諸県へモ夫々達方取計候、長崎口ヨリ打入ノ海兵隊大村兵へ、昨夜当所へ着ノ趣ナリ、

三月二日 月曜

今日江藤等ノ探索追々足跡相分り、巡查鹿兒島等へ派出ス、

今日米田侍従形行 奏聞ノタメ帰東、書状等差出ス、

三月三日 火曜日

今日谷干城入来云々示談、明朝返詞可致トノ事ナリ、開拓使ヨリ園田外ニ一人着ス、岸良・永山兩人天草へ探索トシテ発ス、

三月四日 水曜

今日野津始福岡へ到白川県鎮台へ行ク、東郷伝令使東京へ帰ル、谷干城ヨリ返詞有之熊本へ帰、爾后当県庁へ出席ス、

三月五日 木曜

今朝前山氏入来、舞鶴丸出帆之始末ニ付探索之次第承ル、昼后ヨリ隊長召捕コトニ付取調有之、今日捕縛数名有之、

三月六日 金曜

今朝無事園田子等帰營、午后四時比ヨリ市街微行薄暮帰營、今夕西村子小城ヨリ帰来ノ届有之、武井小丞福岡へ行、

三月七日 土曜

今日無事東京へ報知取調等有之、今朝河野大檢事・杉本^{④芳照}等入来有之候、今晚岩村子ト囲碁、

三月八日 日曜

今日十二時比園田彦左衛門久光公ノ使者ニテ参、弥鹿兒島^(縣)へ江東・島等ノ賊遁逃之趣承リ安心イタシ候、中川外ニ二人ノコトニ付云々承リ候得共決答イタシ置候、園田帰県ニ付御用状并園田開拓十三等出仕差添遣候、午后県

庁ニ至ル、司法省ニ至ル、今晚高島侍従番長着、小生始

一同為御慰勞御使ナリ、

御酒肴料五十円
御書付ノ御沙汰書ナリ、

小子へ拜領恐縮之至リニ候、高島子ヨリ東京情実承知、

條公・岩公ノ御書送与アル、

三月九日 月曜

◎大山綱良

今日十一字比鹿兒島県ヨリ和田某權令使トシテ来ル、尤

去ル二日発足ノ由、昨日園田口上ハ相違ニテ意外ニ付、

十分申舍メ即刻差返シ候、河野中判事入来、午后山田子

・高嶋子・石井子同行城ノ外廓ヲ巡回ス、

三月十日 水曜

(父)

(嘉彰親王)

(綱之助)

今日征討宮へ高島侍従ヲ差出候趣意ハ鹿兒島へ賊巨魁之

者遁逃、今日捕縛護送ノ一報候ニ付、宮ヨリ參謀ノ内御

人撰ヲ以テ同県へ被差越度云々ノ趣ナリ、今夜半鹿兒島

県ヨリ坂元嘉二郎来ル、

三月十一日 水曜日

◎尚芳

今日無事午后山口子長崎ヨリ来ラル、晚景寛歩西□□

屋へ至ル、今夜半園田・黒木直右衛門大山權令ノ使トシテ

来ル、島始拾名余捕縛之旨一報知アリ、今晚參謀福羽着、

三月十二日 金曜

(木)

今日午后二字福羽大佐鹿兒島江発ス、石井子ト歩行ス、

五字比野津少將・高島侍従福岡ヨリ着、今晚河野焼失取

調濟帰ル、

三月十三日 土曜

(金)

今日野津子・高島子入来、午后城外ヲ歩ス、五字比ヨリ

杉本氏之宅ニ至ル、

三月十四日 日曜

(土)

今朝野津子・高島子入来、野津子白川鎮台行トシテ発足、

午后一字比征討総督宮着陣眺迄ノ形行上申、兵事関与ス

ルノ事件引渡申上候、岩村子・山田同行寛歩、今晚鹿兒

島県巡查兩名着、^{④秀行}遠武ミ刀ヤ岸良等内々ノ書面到着、

三月十五日 月曜^(日)

今朝無事午后総督官御出有之、

三月十六日 火曜^(月)

今朝調所廣丈着、条公岩公ヨリ御紙面、且速ニ引取候様云々ノ御托言有之候、午前十一字比雲揚艦到着、三刀屋兵頭権参事等乗船、^(義勇)賊島以下拾七人護送、三刀屋兵頭ヨリ形行承候、西村七等出仕モ帰ル、船越戸藉権頭廣島ヨリ来ル、

三月十七日 水曜^(火)

今日兵頭権参事帰県云々申含、高島子入来、調所子入来、午后高島・山田・山口等同道、上佐賀旧知事別邸へ歩ス、庭園甚佳ナリ、

三月十八日 木曜^(水)

今日調所子等入来、

総督官へ兵事関係ノ義御引渡ノコト云々付電報ヲ打タリ高島侍従へ相含メ明日発足ノコトヲ談ス、今晚宮へ謁ス、

三月十九日 金曜^(木)

今朝高島子入来、御用状等托ス、直ニ福岡へ向ケ発足、総督官依召参上、白川へ御巡回云々ノ御談有之云々御含申上ル、午后 宮上佐賀旧知事別荘へ御遊覽、依御招陪ス、桜花欲開天氣暖随分佳興ナリ、十一字帰宅、渡辺大丞着、

三月廿日 土曜^(金)

今朝調所子入来、柳田子入来、日州表諸港探索トシ出スヲ談ス、今晚十二字后^(和勝)福原大佐^(兼巻)・岸良大検事・遠武秘書官鹿兒島ヨリ到着、江東^(勝)日州表戸之浦ヨリ八名出船之趣ナリ、仍而手配ノ議ニ及、

三月廿一日 日曜^(土)

今日早朝岸良北海丸ヨリ大坂へ、西村猶竜丸ヨリ四国へ、

雲揚艦ヨリ四国・中国諸港探索トシテ出発セリ、午前川

上子・渡辺子白川ヨリ着ニテ入来、午后総督官へ参上、

三月廿二日 月曜

今朝安藤子着ニテ入来、午后大田黒田子東京ヨリ来着ス、
内務省へ出席有之候様相達ス、今朝宮白川へ為御巡回御
立、

三月廿三日 火曜

今日無事安藤子入来、今日増田増田議官中国へ云々達セリ、
岩村権令四国へ出張同断、

三月廿四日 水曜

今日宮本営所へ転ス、三刀屋・安藤・岩村権令同行ヲ達
ス、三浦・寺田・増田同行ヲ達ス、各今日発足、今晚岩
村囲碁、山口・渡辺等同席、

三月廿五日 木曜

今日岩村・渡辺・山田等出席、例之通宮崎県ヨリ江藤乘
込ノ船帰来、宇和島へ上陸ノ旨申出候由届有之、則岩村
権令福岡へ通ス、

三月廿六日 金曜

今日無事岩村・渡辺・山田等出席如例、

三月廿七日 土曜

今日山田・渡辺・岩村・山口等出席如例、河事権大判事
出席、五字ヨリ山田少将同道ドクトルスローン招ニ依病
院ノ宅へ至ル、食事は饗応、

三月廿八日 日曜

今日山田少将・岩村等出省如例、午后寛歩上佐賀邸ニ至、
桜花半開旅情ヲ慰ムルニ足ル、五字比帰ル、山口子旅宿
ヲ訪ヒ帰館、今夜西村ヨリノ報至ル、

三月廿九日 月曜 (日)

今日山田少将・岩村・山口少輔(尚志)・河野権判事等出席、

実ニ雀躍ニ堪ヘス、岩村・山田・西村等一盃ヲ傾ケ、各
詩歌ヲ詠シ候至情ヲ尽ス、

三月卅日 火曜 (月)

今日岩村子・山田子有出席、午后三人同道川上村ニ至ル、
佐賀ヨリ凡三里余竜実相院ニ至ル、喫茶一茶店ノ楼ニ
上ル、川流ニ傍前提桜花有数株、景色最好酌酒而帰ル、

四月三日 土曜 (金)

今日岩村・山田等出席如例、午前高島侍(綱之助)從東京ヨリ着、
御沙汰書之趣拜承大ニ安心、午后岸良大檢事兵庫ヨリ着、
今晚勅任ヨリ判任ニ至ルマテ饗応イタシ各尽飲、賊敗走
数日ヲ経捕縛スル不能、実ニ苦心不可言、今夕始テ安心
セリ、

三月卅一日 水曜 (火)

今日山田子・岩村子出席如例、

四月四日 日曜 (土)

今日岩村・山田等出席如例、今日河野・岸良入来、午后
岩村・山田・船越同道上佐賀邸ニ至、桜花爛熳真ニ可賞、
傾一盃飲数刻而帰、

四月一日 木曜 (水)

今朝高知県ヨリ香川外三名捕縛ノ報知有之、山田・岩村
子等出席如例、午后寛歩帰、

四月二日 金曜 (木)

今日岩村・山田子出席如例、午后寛歩、夕刻兵庫雲揚艦
長今井ヨリ、江藤以下九名高知県ニテ捕縛之旨報知有之、

四月五日 月曜 (日)

今日杉本・園田東京へ帰ル、今朝宿ヲ転ス、高知ヨリ中
警部報知トシテ帰ル、江藤ノ書類等来ル、高島白川ヨリ

婦、宮明日御発当地へ御着船ノ報アリ、午后山田・岩村
子同行寛歩、

四月六日 火曜(月)

今日山田少将・岩村五等出仕・渡辺大丞出席、河野大判
事・岸良(兼巻)大検事等入来、午后早津へ至ル、宮就御着御出
迎トシテ山田・岩村同行、今日汐都合不宜御上陸不相調
旨ニ付帰ル、山田・岩村入来、

四月七日 水曜(火)

今日 東伏見宮昨夜十一字早津へ御上陸、今朝八字御立
之旨報知アリ、武井小丞御出迎トシテ遣ハス、十字后
宮御着、則御見舞申上候、猶竜艦江藤始九人之賊護送早
津へ着船、西村七等出仕・岩村権令・三刀屋・永山・岸
良子等着、高知表捕縛之様子承ル、五字ヨリ中島久藏糾
明ニ付、聴聞トシテ裁判所へ行、

四月八日 木曜(水)

今日山田少将・岩村四等出仕出省如例、河野大検事ヨリ(編巻)
擬律伺有之評決之上 宮へ相伺、御異存無之伺之通リニ
テ相下ケ候、今夕宮井東郷・高島等入来、宮崎県ヨリ谷(純)
村入来、今日裁判所へ
宮へ随從江東之裁判ヲ聴聞ス、(江藤)

四月九日 金曜(木)

今日岩村・山田等如例出省有之、宮崎県官員谷村へ面会、
十字比ヨリ 宮へ随從、裁判所へ至リ江東其外ノ詰問ヲ(藤)
聞、江東陳述暖味実ニ笑止千万人物推而知ラレタリ、只
賊中人間ランキモノハ副島・朝倉・香月・山中ノミ、午(藤巻)
后ヨリ 宮随從河野ノ邸へ至ル、御饗応有之桜花未残リ
春日暖佳興ヲ尽ス、今日北代支那ヨリ帰朝当県へ着ス、

四月十日 土曜(金)

今日岩村等出席如例、
中国へ差出候三浦・寺田両子備后朝之津ヨリ帰来、鹿兒
島県ヨリ大山権令書札佐々木弥七郎持参、山田以下四名(綱巻)
(平蔵)

捕縛ノ趣ナリ、

今朝高島子・東郷子・高橋子等入来、今晚河野子入来、

四月十一日 日曜 (主)

今朝永山発足、條公・岩公へ書ヲ呈ス、鹿児島県佐々木
発ス、大山権令へ返書ヲ出ス、今晚岸良子・高島子・東
郷子・安藤子入来、

四月十二日 月曜 (日)

今日福崎少尉昨夜着ノ旨ニテ今朝面会、野津少将ヨリ使
ナリ、今朝高島子発足、午后河野権大判事・岸良大検事、
江藤一列・島一列断刑伺持參故、岩村・山田・武井一同
宮へ出頭、裁決ヲ乞伺之通相濟、口書一席ニテ読上ケ終
テ河野子へ返ス、

四月十三日

今朝五時出張裁判所へ出席、今朝江藤・島以下十二人断
刑ニ付罰文申聞カセラ聞ク、江東醜体笑止ナリ、朝倉・

香月・山中等ハ賊中ノ男子ト見エタリ、刑場ニ引出サレ

候上モ分テ山中乙名シク刑ニ就キタルヨシ、八字比引取

今日都合克相スミ大安心、シカレトモ数人ノ壮士ヲ切ル、

中ニ香月等ノ如キ可憐モノモ有之、

皇国ノ為トハ申ナガラ頗ル慨スルニ堪タリ、今晚安藤立

ツ、東京江報知ノ為メナリ、今日午后一時 宮御出艦長

崎へ御着ノ筈北代長崎へ行、

四月十四日 水曜 (火)

今日山田少将・岩村四等出仕等出席如例、午后河野権大
判事・岸良大検事擬律伺有之、伺之通許可、七字小岸良
同行寛歩、河野権大判事旅宿ヲ訪ヒ帰館、

四月十五日 木曜 (水)

今朝三刀屋子・三浦子為暇乞入来、午后寛歩、山田少将
・河野今日相発長崎へ向候、今夜一字比西郷中将着ニテ
徹夜相咄シ、台湾事件東京事情等承ル、クルツコトへ書

□□ノコト高嶋へ咄シクレ云々、

今夜山田・生田二人鹿兒島ヨリ護送、

四月十六日 金曜(木)

今朝八字西郷子長崎江発、岩村・渡辺等出席、午后河野・岸良出席、伺物有之山田始料明ノ次第承ル、口書今日申出来候趣、今晚山田外三人擬律伺有之、評決伺之通令明日発足ニ付、河野権大判事(兼選)・岸良大検事(兼選)・岩村権令・野村権参事其外内務省一列相招饗応、判任以下ハ一同酒肴被下候、

四月十七日 土曜(金)

今朝就出立岩村県令・野村権参事・渡辺大丞・西村判官其外為暇乞来人有之、凡九字出立、岩村四等出仕・石井・西村等随従、武井小丞残置、十二字轟駅ニテ食事、七字福岡へ着、立木権令(兼書)小根権参事入来、二口屋与兵衛所へ旅宿、

四月十八日 日曜(土)

今朝六字高連丸へ乗船、九字比出帆四字比馬関へ着上陸、河野七等出仕案内ニ而至ル、酒肴ヲ饗シ六字乗船出帆、福原大佐馬関ヨリ便船ニテ、今晚部屋へ入来、

四月十九日 月曜(日)

今朝未明予州路ニカ、ル、十字前御手洗前ヲ航ス、今日天氣快晴山水ノ景不可言、今晚九字過神戸へ着直様上陸、專崎ト申処ニ旅宿、

四月廿日 火曜(月)

今朝神田令(孝平)・税所令(馬)大坂権知事等入来、午前神田・渡辺・税所・岩村・西村同道某別荘ニ至ル眺望尤美、二字ヨリ鉄道汽車ニテ大坂へ至ル、渡辺・税所・岩村・福原大佐同行ナリ、一字間ニテ大坂ニ着、則桜宮ニ至ル、花少シク遅シ、サレトモ見物人多シ、暫ク逍遙シテ三橋楼ニ着、今晚税所子旅宿ニ一泊、

四月廿一日 水曜(火)

今日 宮御上坂ノ電報アリ、大坂権知事税所(篇)・岩村同道
天神橋へ御出迎イタス処、上坂御止リノ電報アリ、ソレ
ヨリ船宇へ参リ、鳥尾(小舟)・福原等参リ合酌酒五字比出立、
外務省出張迄参リ、川蒸汽無之人力車ニテ陸行、六字前
発シ九字三十分神戸專崎へ着、宮へ謁シ今晚十一字比
宮竜驥艦御乗船、御随行乗船十二字発艦、

四月廿二日 木曜(水)

今日風波少シク荒ル船動揺ス、終日航海、

四月廿三日 金曜(木)

今朝益風雨強、去リナカラ順風ニテ艦行速ナリ、今晚九
字房州立山トイヘル処ニ碇泊、一字ヨリ出帆、

四月廿四日 土曜(金)

今朝八字横濱へ着港、高島ヤへ 宮御立宿、拙者御同宿、
松方子・川路子・林大丞・新田少丞等為迎入来、二字汽
車ヨリ帰京、ステーションへ勝子・伊藤子、其外徳大寺

宮内卿・安藤子・黒田子・伊集院子等、石原出迎トシテ
被参居候、勝子・伊藤子ト暫時談話、台湾事件承リ意外
之事ニ候、条公・岩公へ参上帰宅、伊地知子・得能子・
松平子・中井子・石原子兄弟入来ニテ安藤子モ入来、
(近島・近義)

四月廿五日 日曜(土)

今朝得能子入来、八字

皇居へ参 内、伺

天氣木戸子へ参リ、正院へ参昇、今日

臨御有之 東伏見宮小生被為召復命イタシ候、終テ御居
間ニ被為召甚 御満足之段懇命有之感佩仕候、二字内務
省へ出席三字退出、黒田氏入来、留主中ノ義細話承リ候、
吉田子・杉浦子・川村子・野津子等入来、
今日宮内省御樽・御交肴就帰京下シ賜候、

四月廿六日 月曜(日)

今朝林大丞(友幸)・前島大丞(密)入来、九字ヨリ岩倉公へ参上、條
公御出留主中御施行ノ事件御咄有之、第一ホルマサ一条・

久光公一条等御談有之、岩公へ一応愚存申上候得共御承知無之候、二字ヨリ二本榎邸ニ至ル、石原・田尻同行、伊藤子暫時入来、七字比帰宅、

四月廿七日 火曜(月)

今朝川路子・松平子・林子・前島子等入来、中井子入来、一字正院へ参昇、今度長崎ヨリ台湾兵出張一条大隈・西郷子報知、事情分兼延引四方ノ論モ有之誠ニ一大事ノ困難、小生実地ニ向進退処分ヲ御委任アラシコトヲ乞条公へ陳述、参議中へ同断、岩公へ参上同断陳述、則今晚條公ト御示談可被成トノコトナリ、五代子へ行囲碁、吉原・中井来ル、

四月廿八日 水曜(火)

今朝昨日久光公左大臣御拜命ニ付御伺、且長崎出張云々ノ義陳述、御異論ナシ一応帰宅、北島子入来、中井子・上野子入来、一字参内、條公ヨリ長崎出張願通被仰付御内決ノ旨ヲ御諭シアル、則御請岩公へ参上猶懇々御

談有之、林内務大丞招呼小子長崎出張被仰付ノ次第不得止ノ趣ヲ岩公ヨリ御諭有之候、五字比帰宅、得能子・吉田子・松方・黒田子・川路子・石原子・五代子等入来、林大丞・川瀬大丞・村田大丞・杉浦大丞・新田少丞・松平少丞為暇乞入来、

四月廿九日 木曜(水)

今朝松方子・得能子・安藤子・石原兄弟其外入来、岩公ヨリ御招ニ付参上、昨夜デンシンノ趣ニ付尚御懇談有之、暫時正院へ参昇退出、川路子・伊地知子・五代子・吉原子・上野子・森子等入来、林大丞・杉浦大丞・石井七等出仕呼寄セ御用申含候、二字汽車ヨリ発ス、三字高島屋へ立寄、見送リノ人々得能子・川路子・野津子・西子・松方子・石原子兄弟・岩倉殿子息等へ相別ル、米郵船コールテン号へ乗船五字前出帆、天氣平穩、

四月卅日 金曜(木)

今日終日航海、天氣平穩晚景紀州路へ懸ル、

五月一日 (金)
土曜

今朝八字前神戸へ着上陸、柴田屋へ旅宿、(孝平) 神田兵庫県令

・長崎参事兵頭長岡等入来、二字比ヨリ常盤亭へ至ル、

此日天氣清和眺望浩然、無双ノ絶景終日愉快ノ觀望ヲ尽

ス、入夜明月皓々金波半海ニ浮ビ奇觀ヲ添ヘタリ、八字

比ヨリ月ヲ踏テ寛歩、楠公廟ヲ拝シテ旅宿ニ至ル、十一

字乗船、四字前稅所子堺ヨリ来レリ、既ニ出帆ニ臨忽々

面会シテ手ヲ分ツ、

五月二日

今朝四時過出帆、天氣少陰風順不宜、格別ノ動揺ナシ、

午后瀬戸内ニ至テ風波平穩、万島ノ景色恠敵奇石直ニ滿

目ノ好風景也、乗組ノ外国人賞賛不止、入夜防州灘ニ掛

ル時分ヨリ風波烈シク動揺甚シ、

五月三日

今朝未明馬関ヲ過玄海ニ出ルニ、天氣殊ノ外温和ニテ終

日航海無事也、夜九字半長崎港へ着船、長見源三郎宅へ

旅宿、則西郷子・野津子・東郷子・武井子・林子・金谷

子・(房之) 県令宮川等入来、

五月四日

今朝八字過ヨリ大隈旅宿へ訪尋、生蕃処分ニ付奉命ノ權

ヲ以協議決定ニ及フ、既ニ有功丸ヲ以厦門県令へ公然掛

合ニ及、且昨三日日新艦其外孟春・明光・三邦丸四艘兵

卒ヲ乗セ、蕃地社寮ニ向ケ昨日出帆サセタリ、如此運ヒ

ニ至リ候上ハ止ヲ得サルニヨリ、此上ノ都合ヲ謀リ速ニ

西郷ヲ出張サセ、柳原ヲ至急差出サレ候等ノ順序、小子

則出帆、李仙得同船、帰京云々別紙ノ通約定イタシタリ、

何レニセヨ大難ノ事故心決イタシ候、午后四字比帰宿、

今晚大隈子・野津子・東郷子入来、柳原早々渡海ノコト

ヲ電報ス、

五月五日

今朝武井・宮川・西郷子等入来、一字ヨリ福屋ニ於テ李仙得へ会食、大隈子・西郷子・野津子・東郷子・金谷子・吉原子同道也、四字比帰ル、今晚大隈子・金谷子・岩橋子・西郷子・宮川子相招離杯イタシ候、

五月六日

今朝渡辺大藏大丞入来、十一字出立ニ付暇乞トシテ、大隈子・宮川子・武井子・金谷子・西郷子入来、十一字運上所ニ至ル、李仙得氏通弁平井子ト合シ光運丸へ乗船二字過出帆、天氣平穩七字比平戸瀬戸ヲ通航ス、

五月七日

今朝末明馬関ヲ通航ス、十一字三田尻港へ着、山田少将・河野子等乗船一字過出帆、今日風雨ニテ波穩ナラズ、今晚十一字比ヨリ伊豫馬島へ碇泊、暗夜ニテ航路ヲ恐ル、故ナリ、

五月八日

今朝四字過馬島ヲ発ス、雨止ミ天氣穩然タリ、今夕六字神戸着船柴田屋へ宿ス、

五月九日

今日李仙得平井子同行入来、陸行ノ相談有之其意ニ任ス、今三字五十分ノ汽車ヨリ出發坂地ニ至ル、自由亭へ宿ス、今晚税所子旅宿、葛城ニ尋問一泊、

五月十日

今朝李仙得平井子陸地出發、税所子同行五代氏ヲ訪堺ニ至ル、税所氏宅ニ止宿、

五月十一日

今日税所子宅へ逗留一泊、終日無事、

五月十二日

今日一字ヨリ堺ヲ立大坂ニ至ル、自由亭へ至リ河村子へ用向相談シ、奈良原子・伊丹七旅宿へ訪葛城ニ至、奈良

原子入来、

五月十三日

今朝奈良原子・渡辺^⑧子入来、九字奈良原子・税所子・河
村子一同九字三十五分ノ汽車ヨリ発シ、十一字神戸へ達
シ専崎へ至ル、渡辺権知事一字ノ汽車ヨリ来ル、専崎へ
暫時休息五字前ニ一ヨロク号船へ乗船、税所子・渡辺^⑨大
坂知事同船ナリ、五字出船、

五月十四日

今日終日航海、晚景富岳ヲ見、下田沖へ至ル、

五月十五日

今朝七字前横濱へ着港、高島屋へ上陸、黒田子・石井子
・田尻等為迎来ル、十字ノ汽車ヨリ帰京、ステイション
迄林大丞・村田大丞・松平少丞・武井・新田少丞等出迎
アリ、直様正院へ出席、復命書差出、柳原公使十九日出
帆ノコトヲ御評決アリ、一字退出、赤坂

皇居へ参昇、拜

天顔退出、今夕高島子・野津子・得能子・川路子・岸良
子・石原兄弟等入来、

五月十六日

今朝八時前久光公へ参謁、二本榎邸へ至ル、五代子・税
所子入来困碁、今晚岩公へ参上、種々有示談、

五月十七日

今朝兵頭権参事西村亮吉子等入来、松方子同断、十字参
朝、三字内務省出席、退出ヨリ五代氏ヲ訪困碁、

五月十八日

今朝李仙得氏平井同道入来、柳原公使^⑩明日就出發、台湾
生蕃談判ノコトニ付種々及示談候、十二字后参朝、二
字内務省出席四字退出、今夕山縣子入来種々示談アリ、

五月十九日

今朝奈良原子入来、十字参 朝、二字内務省へ出席四字退出、岩公へ参上六字退ク、山縣子入来種々及示談候、平井子・前島御用有之入来アル、

五月廿日

今朝用客アリ、十字参 朝二字退出、大隈子入来、今日長崎ヨリ到着ニテ入来、今日五代子入来困基、

五月廿一日

今朝林・渡辺知事・平井子・種子田子入来、十二字ヨリ壳茶楼へ至リ五代子困基、

五月廿二日

今朝伊東大侍医入来、野津子・山田・武甫・林大丞入来、十字参 朝、蚕種規則云々ニ付御評議有之四字退出、高島子入来、伊藤子入来、今晚津田子入来、

五月廿三日

今朝佐々木氏・黒田子・松方子入来、岩公御入来、十字参 朝、一字内務省出席四字退出、高島子・伊地知子・青木子等入来、

五月廿四日

今朝岩公へ参上、左府公云々建議ニ付御談有之、小子既ニ進退ヲ決候外無之云々申上退キ、左府公へ参上云々申上候処、条公へ書面差出候ニ付、一見セヨトノ御事ニテ退ク、今日ハ不参、午后五代子入来困基、

五月廿五日

今朝岩公御入来、猶又左府公云々ノコトニ付御談有、小子決然御答申上候、八字左過府公へ参上心事申上、今日ヨリ免職ノ御沙汰奉待候段云々言上退ク、仍テ太政大臣殿・右大臣殿へ書翰ヲ以速ニ免職云々ノコトヲ申上候、午后條公御入来猶御談有之、小子之見込ハ既ニ決定故、迎モ外ニ致様無之次第申上候、五代子困基、

五月廿六日

今朝野津子・黒田子・松方子・吉原子・吉田子入来、二
字ヨリ得能子ニ至ル、五代子ト囲碁、

今朝松方子・吉原子・杉浦等入来、午后得能子入来、五
代子入来囲碁、

五月廿七日

今朝野津子兄弟・種子田・高嶋子入来、津田云々ノコト
承り候、山縣子入来、海江田子入来、海子ハ左府公ノ建
白ニ付、今日ニ至リ候事件論談ノ為入来、小子十分見込
ヲ申入置、別ニ異議無之候、四字比高島子入来、津田大
輔ノコトニ付談有之、売茶楼へ至ル囲碁、

今朝渡辺大坂権知事入来、午前黒田子入来、五字過岩公
入来、六字比ヨリ税所子同道五代子ヲ訪囲碁、

五月卅一日

今日得能子・黒田子・杉浦子等入来、午后得能子・杉浦
子・税所子同道開拓使草木園一覽ニ参ル四字焔、木場子
入来、

五月廿八日

今朝石井子入来、午前高嶋子入来、二字比ヨリ高輪邸へ
至ル、伊藤子入来、今日左府公へ参リ及論話候趣、尤云
々ニ付小子へ談之義モ有之、猶勘考可致云々答置候、税
子今日横濱へ行五字ヨリ入来、八字同車ニテ帰邸、

六月朔日

今朝税所子同道五代子ヲ訪、茶船ニテ今戸小野別荘ニ至
ル、五代子ト囲碁、

六月二日

今朝川路子入来、八字條公召ニ依参上、此内ヨリ左府公

五月廿九日

云々ニ付内々御決着相成候趣、何分条理不相立事ヲ同意
スル訳ニ至ラズ、若断然決答ニ及候ハ、必ス辞スルト
ノコトニ可至ハ案中、其節ニ至リ候ハ、是非従前ノ通
尽力イタシ候様云々御示論ヲ蒙ル、小子ニハ最初ヨリ断
然一身ヲ退キ、左府公御見込通リニ御決シ相成候様相願
候、乍去其上ノ公論ニ御決可有之、左府公辭職トナリ小
子則尽力ト申スコトハ、必ス情義ニ於テ安ゼザルモノア
リ、シカレトモ傍觀ノ心得ニハコレナク故、ソユニナリ
候得ハ又一分ヲ以奉願旨趣有之トノ御返詞申上候而退ク
黒田子入来、

左府公一条ニ付約リノ処、大隈參議ノミヲ免ニナリ候テ、
以著地事務長官故ノ如クト申コトニ相成候ハ、願クハ
國家ノ為意ヲ曲テ尽力イタシクレ度云々承リ候ニ付、ソ
コニ折合候ハ、目今生蕃一件モ、既ニ戦端ヲ開キタル由
ニ候得ハ不得止コトニ付、固ヨリ尽力可致云々相答へ候、
今日税所子帰坂、五代子・松方子入来、二字前新橋ステ
ーションマテ税子ヲ送り、松方子へ至囲碁、

六月三日

今朝池田子入来、伊地知子入来、得能子入来、午后売茶
楼ニテ五代子囲碁九字帰ル、野津子兄弟・高島子入来、
云々ノ談有之勘考ノ上可及返詞申入置候、

六月四日

今日河村子・杉浦子・高橋子入来、子共へ旅費ヲ送ル、
今晚木場子入来囲碁、

六月五日

六日午後梅茶へ至五代子囲碁、

六月六日

今朝中井子入来、黒田子入来、高崎子尽力ヲ以久光公へ
云々申上、大隈參議丈退キ云々之処ニ御折合有之由承リ
候ニ付、八ヶ条・二十ヶ条建言ノ二通ハいかゞ可被成ヤ
頭然、小子名前御書載有之候ては、職掌ニ対シ出勤難致
とて申入、猶尽力可致とノ事ニ付引取相成候、午後申井子

同行二本榎ニ至ル、得能子・寺島子・五代子入来囲碁、

六月七日

今朝黒田子入来、昨日之返詞致承知度趣ニテ入来候得共、
十字比迄延引申入置、伊藤子へ差越大隈子へ示談之儀申
入置候、二本榎邸へ立寄則帰宿、又黒田子入来ニ付、昨
日承リ候趣ハ大隈子進退ニ付、小子進退スルコトハ不申
様ニテ候段相答候、伊藤子入来、大隈示談候趣何分六ヶ
敷趣承候、午後高嶋子へ立寄、今晚入来ヲ約シ五代子へ
訪問碁、今晚中井氏ニテ会食九字碁、高島子・野津子入
来ニ付、今度大隈進退且過日来之事件、大小軽重ヲ謀リ
相決候旨詳細申入異議無之、

六月八日 日曜

今朝五代子入来、大隈子へ示談之趣云々承候、得能子・
石原子・林子入来、伊藤子・山形子云々ノコト及示談候、
伊東大待医入来診察ヲ乞、五代子入来囲碁、吉田子・奈
良原子モ入来、今晚八字ヨリ大隈子へ参同人進退之事ニ

付、十分見込ヲ論シ切迫ニ申入候、若同人退職ト動カサ
ル決心ナレバ、小子モ見込有之故決答承リ度云々申入候
処、然ラバ久光公へ出頭、明朝十分ヲ申上候上何分御答
可申上トノ事ニ候、十二字比引取候、

六月九日

今朝六字奈良原子入来、大隈子久光公へ拜謁ノ事云々談
ス、安藤子入来故廣沢参議不審起多正一ノコトニ付云々
承ル、十字后大隈子入来、久光公謁見相願候得共御断之
由云々承ル、黒田子モ入来、奈良原子入来云々承ル、二
字ヨリ五代子ヲ訪ヒ、八字比ヨリ大隈子ヲ訪ヒ云々示談、
明日返詞イタストノコトナリ、

六月十日 火曜

今日杉浦大丞(讀)・林大丞入来、内地旅行ノコト外国ヨリ切
迫ノ談判有之、今日於正院会議故、趣意兩人へ申含メ代
理トシテ差出候、尾崎子入来、午前松方子入来、五代子
入来、得能子入来、伊藤大待医入来、(分感)

六月十一日 水曜

今朝石原子等入来、十字比条公へ参上、午后大隈子入来、左府公条公へ書面差出シ候筋決定ノ由承ル、二字ヨリ壳茶へ至ル、五代子ト囲碁、伊東大侍医入来、

六月十五日

今朝関義臣・林子入来、武井子入来、上野子・吉原子入来、有馬邸家一覽、訪五代子囲碁五字帰、黒田子・伊地知子入来云々示談、

六月十二日 木曜

今朝大隈子入来、午后二時条公入来云々御談有之、五代子入来、松方子入来囲碁、

六月十六日 月曜日

今朝林子入来、五代子・黒田子等入来、午后壳茶亭ニ至五代子ト囲碁、大隈子・中井子入来、今日石原子へ離筵トシテ新銭座中熊ニ至ル、五代子・中井子・石原子兄弟等酌酒、

六月十三日 金曜

今朝川路子入来、九字岩公入来云々御談有之、十字五代子入来、十一字壳茶へ至ル、五代子ト囲碁五字過帰、松方子入来、伊藤子・山縣子入来云々ノ談有之、

六月十七日 火曜

今朝茨木県参事関子・林子入来、云々県情ヲ聞ク、五代子入来囲碁、○今朝条公亭ニ於テ、外国人内地旅行ノ件ニ付、大臣参議集會御評議有之候、十二字退散、今晚吉原子入来、

六月十四日 土曜

今朝林子入来、石原子入来、中井子・上野子入来、五代子入来囲碁、高島子・野津子入来、

六月十八日 水曜

今朝高橋某入来、杉浦大丞入来、九字参 朝、今日外国

人内地旅行ノ義ニ付御評議有之、三字内務省へ出席四字退出、松方子・得能子入来、寺島子入来、条公へ参上、

六月十九日 木曜

今朝九時参 朝、一字内務省へ出席三字退出、伊藤子入来、云々ニ付断然一決ノ事ヲ談ス、同人同道ナリ、九時大隈子ヲ訪及談合候、

六月廿日 金曜

今朝福島県令安場(保和)・神奈川県中島(信行)・新潟県楠本同道入来
地方会議ニ付及弁論各承伏、九字参 朝、外国人内地旅行ニ付御評議有之三字過退出、吉原子・高崎子入来、

六月廿一日 土曜

今朝置賜県関義臣入来種々質問ス、野津子・高島子・黒田子・伊藤子等入来、五代子入来囲碁、

六月廿二日 日曜

今朝九字参 朝、二字内務省出席四字退出、野津子・高島子入来、松方子入来、

六月廿三日 月曜

今朝七時前条公へ参上、云々ノコトニ付御決定ノ趣拜承安心イタシ候、七字愛知県権参事生田氏(細貞)入来事情ヲ承ル、伊藤子入来、黒田子入来、参 朝、星享ノ義ニ付御評議有之、一字内務省出席三字退出、野津子兄弟・高島子入来、山縣云々ヲ談ス、千坂子入来、伊藤子入来、奈良原子入来、九字比ヨリ伊藤子同道条公へ至ル、今日左府公へ断然御決答之次第拜承不堪感銘候、又岩公へ参上云々ヲ論ス、

六月廿四日 火曜

今朝野津子へ訪、山縣云々ノコトヲ承ル、野津子ヨリ参朝、一字内務省出席三字退出、伊地知子入来、左府公云々ノコトヲ談ス、得能子入来、大隈子入来同道李仙得ノ

招ニ至ル、仏法律家某入来、九字退ク、大隈子亦入来云々ノコトヲ談ス、

六月廿五日 水曜

今朝七時条公へ参上、右大臣・参議集会、谷少将・橋口少佐・田中少尉従台湾帰朝、事情御聞取猶御評議有之候、十字参 朝、一字内務省出席、三字訪山縣子留主ニテ帰石原子入来、五字比ヨリ二本榎邸ニ至ル、七字后帰ル、

六月廿六日 木曜

今朝生田権参事入来、八字ヨリ林大丞・村田大丞・杉浦大丞・前島大丞・川瀬大丞・松平少丞・武井少丞入来、省中ノコトヲ談ス、二字被帰、大隈子へ訪五代子ト囲碁、

六月廿七日

今朝山縣子入来、伊地知子入来、九時参 朝、今日ヨリ大隈子・伊藤子出仕有之、二子内務省出席四時帰、橋口

子・田中子入来、五時ヨリ楠本子・安場子・中島子入来、

六月廿八日 日曜

今朝得能子・早崎・山田等入来、九時参 朝、十二時依召 皇居参昇、谷少将・渡辺大佐・厚東^{②武直}・田中等御会食被仰付、条公小子モ被召候、三時退出、四時ヨリ売茶へ至ル、五代子ト囲碁、

六月廿九日 月曜

今朝関義臣入来、九字参 朝、二字内務省出席五字退出、古谷租稅助・岩山租稅權助^{②直樹}入来、奈良原子・黒田子入来、云々ノ義ヲ談ス、

六月卅日

今朝参 朝、二字内務省出席四字退出、五時川路子入来、条公へ至リ云々ノコト御談有之、

七月一日 水曜

(忠俊)
今朝柏木足柄県令入来、野津子兄弟・高島子・川路子入来、巡查兵器云々ノコトヲ談ス、午后一字ヨリ売茶亭ニテ五代子ト囲碁、

七月二日 木曜

今朝川島子入来、岩公御入来、久光公云々ノコトニ付云々御談有之、得能子入来、九時參朝、今日蕃地処分ニ付、仏法律家某・李仙得被招呼云々ノ御尋問有之、二字内務省出席三字過退出、吉原子入来、蕃地云々ノコトヲ談ス、晚景ヨリ寛歩、杉浦子ヲ訪婦、

七月三日 金曜

今朝条公御出、蕃地云々ノコト見込御承知相成度御内談有之、是非此上ハ断然ノ御確定コレナクテハ不相濟、利害得失ヲ御返詞申上候、橋口子・田中子入来、児玉利国子入来、九時ヨリ条公亭へ参上、蕃地処分ニ付今后ノ御目的議論有之、断然見込申上置候、十二字參朝、二字内務省出席四字退出、伊藤子入来、今朝御評議ノ末ニ付

異論有之、愚考十分ヲ論シ、終ニ此上ハ公評ニ決シ、何ク迄モ退カス尽力ハイタシ候云々ノコトニテ別ル、奈良原子久光公云々ノコトニ付入来、

七月四日 土曜

今朝条公へ参上、岩倉公参議一同出席、蕃地ノ事件御評議有之十一字參朝、二字内務省出席、六字大隈子へ参ル、仏御雇法律博士某・李仙得氏会食、八時条公召ニ依リ参上、蕃地ノ事件ニ付御談有之議論分立ニ付、別而御心配有之故小子確然申上候、

七月五日 日曜

今朝七時条公御出有之、今朝条公亭ニ於テ会議ニ付御内談有之、九時前野津子ヲ訪留主、正院出席、二字内務省出席三字退出、四字ヨリ条公へ集会、岩公参議一同山縣子ナリ、蕃地事件御評議有之頗紛論ナリ、六字ヨリ増田屋へ花火一覽トシテ参ル、五代子・中井子・高島子・西子等入来、

七月六日 月曜

今朝野津子入来、石原子・山田子等入来、阿多・江田陸軍士官唐太ヨリ帰京事情ヲ承ル、九字ヨリ条公へ参上、岩倉公一席ニテ猶蕃地処分結局ノコトヲ御談有之愚意確然言上、陸軍将校へ山縣ヨリ見込尋問ノ義申上ル、十二字五代子訪囲碁、

七月七日 火曜

今朝樺山子・川路子入来、得能子入来、九字参 朝、二字前内務省出席四字退出、川路子・奈良原子紙幣大属藤田某酒田県ノコトニ付入来、岩村権令・重野等入来、

七月八日 水曜

今朝野津子兄弟入来、九時参 朝、一字山縣陸軍卿参朝、台湾処分結局云々ノ義、将校評議ノ始末言上有之、今日猶又御評議、不得止ス戦ニ廟議相決四字帰宅、野津子・石原子・五代子入来囲碁、山岡子入来、

七月九日 木曜

今朝仁礼子◎景範・川路子入来、巖谷子入来、九字参 朝、陸海二軍云々御達シ有之、二字内務省出席三時退出、野津・高島子入来、五時ヨリ川村子相訪七字帰、今晚杉浦子・黒田子・吉原子入来、

七月十日 金曜

今朝鷺尾令◎隆聚入来、林子入来、前山子外売人入来、九字参 朝、二字内務省出席三字退出、高橋子・川島子・仁礼子入来、

七月十一日 土曜

今朝九時参 朝、休暇トイヘトモ支那へ人差立候義ニ付御評議アル、田辺外務大丞被遣候ニ治定十二字帰、中井子・得能子入来、同道高輪邸ニ至ル、小子黒田子ヲ訪ヒ行、吉原モ誘引七字過帰、条公ニ至ル、

七月十二日 日曜

今朝ヨリ八時内務省へ出席、十一字正院参上仕三字退出、伊地知氏入来、久光公ノコトニ付示談ニ相決ス、吉原子入来、勝子モ入来、

七月十三日 月曜

今朝条公へ参上、小子支那行ノコトヲ内願ス、八字内務省出席、十一字正院出仕、台湾一条支那關係ノコトニ付御評議有之三字退出、松平容保子入来、六字比条公へ参上、七時ヨリ李仙得招ニ付参ル、八字半帰ル、河村子入来、

七月十四日 火曜

今朝七時条公へ参上、支那行内願ノコト御勘考岩公へ御談、何分今日内輪紛々ノ時、小子御出シ有之候テハ不可然云々ノ御答有之不得止承諾、乍去約リ重臣ヨリ御差出無之候テハ不相濟時宜ニ至ルハ案中故、其節是非御差出可被下旨申上置候、内務省へ出席、十字正院へ出仕、田^(前光)辺へ支那行被 仰付候ニ付、柳原公使へ差送ラル、談判

順序結束ノ義ニ付、御評議有之三字退出、松方子入来、

七月十五日 水曜

今朝八字内務省出席、十一字正院出席、谷子参 朝、明発足延引云々ノ義言上三字退出、今晚谷子・川村子・野津子兄弟・高島子入来、樺山子・田中子モ入来、明日樺山子発足、野津子白川へ発足故食事變心、

七月十六日 木曜

今朝七字愛知県参事鷲尾子入来、川路子・鳥取三好・秋^(三吉周亮)田^(榎)田^(榎)加藤等入来、条公へ参上、十二字過ヨリ川村子ヲ訪二本榎邸へ至ル、七字帰ル、杉浦子米人^{デヒンソン}某同道暫時入来、近々発足ノ由ナリ、

七月十七日 金曜

今朝八字内務省出席、十一字参 朝二字退出、高島子・野津子・黒田子・得能子入来、黒田子・得能子同道寺内^(益裁)益裁一覽ニ至ル、今晚得能子へ立寄、

七月十八日 土曜

今朝渡辺大藏大丞入来、八字過内務省出席、十二字正院
参昇二字退出、杉浦子入来、本山茨城権参事入来、

七月十九日 日曜

今朝八字内務省出席、十一字正院出頭二字退出、川村子
入来、中井子・岩山子等入来、

七月廿日 月曜

今朝八字内務省出席、十一字参 朝二字退出、佐々木子
・伊地知入来、奈良原子入来、今夕条公へ参上、久光公
ノコト云々申上ル、

七月廿一日 火曜

今朝愛知県鷺尾令入来、三好鳥取県令入来、今日九字ヨ
リ中井子同道横濱へ行、李仙得氏出船ニ付別ヲ告ク、フ
ランスホテルニテ食事、店見物買物イタシ高島ニ至ル、
吉井子・平井子モ入来、五字汽車ヨリ中井・吉原両士同

道帰、両士拙宅へ訪、十字ヨリ岩公へ訪、久光公ノ事ニ
付云々御談シ有之、

七月廿二日 水曜

今日七字条公へ参上、内務省出席、十一字参 朝二字退
出、中井子ヲ訪福原子同断、本郷津軽邸跡家一覽トシテ
行、ソレヨリ礪川高松邸跡へ同断四字帰ル、中井子モ入
来、岸良子入来、

七月廿三日 木曜

今朝黒岡子^{◎季備}入来、七字条公へ参上、内務省出席、十一字
参 朝二字退出、石原子・伊東大侍医入来、杉浦子入来、

七月廿四日 金曜

今朝八字内務省出席、十一字参 朝
臨御三字退出、今夕黒田子入来、

七月廿五日 土曜

今朝八字内務省出席、十一字参 朝十二字退出、川村子
・黒田子へ訪帰、

七月廿六日 日曜

今朝条公へ参上、岩公御出ニテ小子清国行ノコトヲ内願
ス、九字高崎子・野津子入来、奈良原子入来、木場子同
行一字ヨリ二本榎へ至ル、

七月廿七日 月曜

今朝条公へ参上、内務省出席、十一字参 朝三字退出、
川村子入来、吉原子入来、

七月廿八日 火曜

今朝得能子入来、八字内務省出席、十一字参 朝、小子
清国行内願ノコト、条公ヨリ切ニ止ランコトヲ御諭解有
之、猶勘考可仕申上二字退出、今夕山田子入来、

七月廿九日 水曜

今朝七字条公へ参上、八字内務省出席、十一字参 朝、
川村子山縣へ示談云々承ル、林子長崎ヨリ帰り、東郷ヨ
リ報知ノ次第云々承ル二字退出、杉浦子入来、六字過ヨ
リ岩公へ参上、条公御揃ニテ猶又小子清国行ノコト切迫
内願、機会ノ不可失ヲ申上ル、明朝同僚中御示談可有之
トノコト也、是ヨリ川村子へ訪、篤と示談イタシ候、

七月卅日 木曜

今朝高島子・野津子入来、七字内務省出席、十一字参
朝、小子清国行ノコト今朝御會議、凡御内定ノ旨御内達
有之二字退出、今夕松方子ヲ訪云々示談、

七月卅一日 金曜

今朝黒田子入来、伊藤博文子入来、小子清国行ノコトヲ
異論アリ、云々弁解承知アリ、高島子・野津子入来、八
字大隈子ヲ訪ヒ云々ノコトヲ論ス、同人小子清国行ニ付
異論有之、当人辞職云々ノコトアリ、小子見込十分ヲ論
シ終ニ承伏ナリ、条公へ形行ヲ申上ル、参 朝、小子清

国行未表向御達無之御内意ノミナリ、伊地知・黒田へ云々ノ上ト申コトナリ、二字ヨリ伊地知氏へ訪参議御請ノコトヲ談ス、異議ナシ、松方子・河村子ヲ訪ヒ黒田氏ニ至ル、参議御請云々ヲ談ス、異議少シク有トイヘトモ終ニ承伏、条公ニ参上形行言上帰ル、平井子入来、佐賀県権参事伊藤謙吉子入来、

八月朔日 日曜

今朝伊藤子へ訪山縣陸軍卿云々ノ義等示談、休暇トイヘトモ八字参 朝、今日全権弁理大臣トシテ清国行被命候、右ニ付御委任状等ノ御評議有之候、十一字過退出、三字比ヨリ二本榎邸へ至ル、松方子入来、八字帰宅、吉原子入来、

八月二日 月曜

今朝川村子入来、八字過内務省出席、十一字前参 朝、(正造)伊地知・黒田・山縣(有題)参議拝命相成候、二字退出、山縣子へ訪種々示談帰、大山権令入来県情ヲ聞、吉原子・高島

子・野津子入来、◎之森金井少内史・吉原子(重俊)へ小子随行被仰付候、

八月三日 火曜

今日山田少将入来、小子清国ニ付種々議論有之、十一字参 朝二字退出、伊地知子・黒田子入来、政府上ノコトニ付行懸リノ義及示談候、奈良原子入来、松方子・得能子・河村子・青木子・野津子・高島子・中井子等入来、御雇法律家仏人名村同道入来、

八月四日 水曜

今朝山縣子入来、過日相談置候変ヲ開キ候臨機ノ順序ノコトニ付、目的相立カネ候ニ付、小子発足迄ノ内治定イタシ度云々ノ義談有之、小子云々ノ愚考申入、猶今夕伊藤子・伊地知子・黒田子入来、会議ノ約束イタシ置候、内務省出席、参 朝 臨御被為在候、二字退出、伊地知子・黒田子・川村子・伊藤子・山縣子入来、段々山縣子ノ論有之、畢竟一発ノ時宜ニ臨ミ候得ハ、人心ノ取押へ

六ヶ敷トノ懸念、且兵ヲ台湾ニ出スヲ難スル論ニシテ到底不到治定、今夕ハ猶勘考明日可及御談ト申置候、

八月五日 木曜

今朝奈良原子入来、伊藤子ヘ訪山縣子云々ノコトヲ示談ス、一応帰宅、今日十一字三十分

皇居ヘ被為召、両大臣・参議・諸省卿迄参 内ス、初メ小臣一人

玉座ニ被為召太政大臣殿侍座、今般使臣トシテ派清ノ義不容易、国家ノ大事別テ苦勞被 思食候、精々尽力可致云々

勅語ヲ賜ハリ、不堪感佩謹テ御請申上ル、次ニ一同ヲ被為食蕃地事件ニ付粗平定ニ及候得共、清国關係ノ談判結局如何ヲ知ラス、実ニ国家困難ノ秋ニ候間、各一層憤発勉勵スベシ云々

勅語アリ、一同謹テ御受ノ義大臣殿ヨリ御拝答有之、終テ陪食被 仰付三字比相済退散、

昨日ヨリノ談掛リニ付山縣・伊藤・伊地知・河村等入来

尚反復及議論候、尤事急ニ破レ候一報次第ニハ、二三大隊ハ臨時繰出候都合可致云々之趣意ナリ、事十分ニ不至トイヘトモ、凡大体相付居候得ハ宜シクト存ニ付、先其通ニテ結局トイタシ候、

明日就出発今晚客来有之左之通、

伊地知正治子・畠山子・黒田子・河村子・松方子・得能子・木場子・川路子・岩山子・川島子・岩下子・上野子・中井子等ノ十数子也、十二時比客散ス、

〔頭注〕「以下八卷末余白ニ自筆ニテ認ノアリ、本書ノマ、」

台湾始末第十

一番地処分ニ付各国公使ヘ布達草案同無号

一第三十二号覚書

総理衙門ノ書翰ニ答ル草案李仙得

同

一第三十三号

臺灣府志

武功紀成琅璫ノコト、

右李氏江質問ノコト、

臺灣地図ノコト、

○臺灣

明宣宗即位第四年ニ至迄一ノ支那人彼地ニ主リ、之ヲ開キ之ヲ取り之ヲ開カント企テシ者アルナシ、

千四百三十年宣宗四年ニ方ツテ支那漂泊シテ台灣島ニ至ル、此時島日本人ノ所有ナリシニ、此頃日本人ハ盛ニ通商ヲ勉トシテ、ベンガルノ地マデ取ル、

○熹宗第二年ニ至リテ和蘭人此地ニ航シ至リシニ、日本人西岸ニ割拠シタリ、嶋中ニアル日本人ニ乞一小地ヲ乞ヒ通商ノ船ヲ修補セリ、清ノ世ニ改リ

千六百五十九年順治帝即位十五年ニ方ツテ、国姓爺和蘭ノ島中ニ在ルヲ討テ終ニ和蘭人ヲ追出シタリ、

○康熙第二年即位千六百六十三年ニ至ルマテ、支那官員此島ニ至リ事ヲ執ルモノナシ、此年始テ道台ヲ発シ政事ヲ司ラシム、是ヨリ日本和蘭仁義ヲ以民ヲ治ムルニ反シ、

暴惡ヲ以テ之ヲ率ヒシ故、今日ノ形勢ニ至レリ、

○此后支那人金銀ヲ見出シト、タカラ東部ニ在ル高山ニ住ル土蕃ト戦ヒ負ケテ逃帰リ、又土蕃大挙シテ支那人ヲ攻メ遺民ナキニ至リシ由、支那人土蕃ト戦フ毎ニ一度モ勝ツコト不能、支那人ノ生蕃ヲ率ユルノ術暴惡ニハ偶外人ノ其地ニ來ルヲ見レバ、支那人ノ如ク暴惡ナラント推見シテ、虎狼ヲカルカ如ク之ヲ殺害スルコトナリ、

○米國領事李氏水手殺害ノ難ヲ請ヒシ一件ニ付、土蕃ノ長薦具倬ニ會シ將來ノ約ヲナシタリ、此約成ノ后支那ノゼネ□□成サントセシニ、薦具倬之ヲ肯エンセ□□女二人ヲ遣シ、之ニ答テ云ク、從來支那信ヲ失シ約ニ背ク欺詐百端奉ケテ數フヘカラス、予此ノ如キ人ト約ヲ結フヲ好マス、結フモ又敗ルベシ、因テ千人ガ一人ニナリテモ血戰シテ終ルベシト、

○支那ト日本ハ數百年前ヨリ親交絶ヘズ、近頃日本政府猶此親交ヲ厚フセント、秘魯政府ノ不棄ヲ憚ラス其勢權ヲ懼レズ、同國マリヤルウス船ニ乘組タル、支那落艱ノ窮民ヲ助脱シ以テ友誼ヲ表シタリ、

○水夫三人溺死、六十六名漸ク陸地ニ至ルヲ得、五十四名ノ者殺害サレ、十二名ノ者讒（論）ニ一死ヲ脱シタリ、

明治六年六月十五日右ノ顛末ヲ以テ、琉球ノ貴族與那城王ヨリ鹿児島県大山權令ニ達シ、大山ヨリ外務省ニ上告ス、

○二百五十年前琉球船台湾人ノタメニ掠奪セラレシニ、此時鄭成功ニ屬セリ、我日本政府之ヲ聞テ三万テールノ償金ヲ取立得サセシコトアリ。」此外兩度前ニ同シコトアリ、一ハ五十年前、一ハ三十年前ニアリテ、琉球ノ島民人船トモニ台湾人ノタメニ害セラレタリ、

○今茲ニ一種ノ野蠻アリ、文明国ノ人來リテ之ヲ開キ、之ヲ取り、之ヲ教へ、隨テ之ヲ文明ノ民タラシムルハ万国公法ノ許可スル所ナリ、此黙許ノ義アル故ニ、清国政府既ニ之等ノ民ニ対シ政權ヲ及ボシタリ、左スレハ之ヲ文明ノ民タラシムルハ其職掌ナルニ、此一段ニ敢テ忘レタルカ如シ、

○セネラル、リシヤントルナハ蠻社ノ酋長篤其倬ト約ヲ結ヒシトキ、打狗ノ稅務長ナルモノ此書ニ保証トナレリ、

兵隊長リユー氏和ヲ結ハント云ヒシニ、篤其倬怒テ云々罵レリ、

○フリユツシリー氏曰ク、〔万国公法第二百八十一章百六十五板目〕何レノ国ニテモ他ノ土地ノ人ノ住居セルモノニモセヨ、或ハ夷蕃ノ住居スル者ニモセヨ、之ヲ開化シ或ハ其法制ヲ立ツルヲ得ルニ非レバ、其地ヲ合併スルノ權利ナシ、此国ノ君主タルノ權利ハ唯其実ニ之ヲ行フ時ニノミアリトス云々、以下見合スベシ、李子スミスト問答ノ内、口号臺蕃アメリカ印度ヘト題シ、其内丙丁ニ分ツトコロノ丁ノ内ヲ見ルベシ、

○李氏酋長トキトタト条約セン後、福建ノ總督左ノ文章ヲ布告シタリ、其文ニ曰、
合衆國領事官從來用フヘキ旗章ノコトニ付テ、生蕃酋長トキトタト契約ヲナシタリ、蓋シ後來其地方ニ於テ艱難ニ遭コト、外国船艦其旗章ヲ揚レバ、生蕃力ヲ尽シテ救助スベシ、然レトモ其地ニ用ナキ商船ニ乗組タル外国人上陸シテ煩累ヲ生シ、生蕃之ヲ殺シ、若クハ不当ノ接遇ヲ為ストモ、酋長其責ニ任セサルベシ、之ニ依テ合衆國

領事官ハ其旗章ヲ用フルハ、艱難ニ遭フ商船ノミ限ルヘキコトヲ約シタリト、

○李氏最初生蕃酋長ト約ヲ結ビシハ、千八百六十七年ニシテ、千八百六十九年ニ再ヒ確定シタリ、但シ之ヲ行ヒタルハ、支那官吏ニ非スシテ余自己ナリ、契約書ノ証人トナリタルモノハ二人、千八百六十九年合衆国交易關係第九十二葉見ヨ」一人ハ異人、一人ハ南ホルマサ租稅委員ト記名セル支那官吏マン氏ナリ、若シ支那是等ノ種族ヲ管轄スル權ヲ有セリト唱ヘシナハ、其所領ノ寸地尺土タリトモ、租稅官吏甘ンシテ其政府ノ府權ヲ全ク認メサル文書ノ証人トナラサルコト必セリ、

〔頭注〕「本書ノマ、必セリ以下ハ後ノ況支那云々接続スルカ」

臺灣府志

貿易社餉ノ事、

万国公法交際典例天然性法ノ分、

遣人処分スルノコトヲ既ニ貴政府ニ於テ認メラレタリ、

今日属否ノ論ハ固ヨリ無用ト思ヘリ、然レトモ兩國ノ和好ヲ重シテ辞セシムル所以ナリ、

自下ト各國ニ立レ約以來無論何地ニ遇テ有中外交際事務一經ニ知照ニ自應ニ查弁ハ未ニ會一日忽也制レ暴極レ兇斷無ニ置而不問之理ニ前条所去云一經ニ知照ニ自ラ應ニ查弁ニ可レ見中国並非ニ置而不問ニ也、

查各國所屬邦土不得以下臆度之詞ニ任意猜疑スルヲ各國政教禁令亦不得以下以ニ旁觀意有レ不足經ニ相詰難以上各節歴以照会節略面語均、經詳誓言之並声明不_下必再_上事ニ弁論ニ徒傷和好_上

況支那ノ如キハ最モ其權ナキモノナリ、人ヲ用ユルトモ万国マレニ容喙スヘキ權ナシ、其兵ハ皆欧州人ヲ用フルモノアメリカ妨ナシ、今日本此地ニ兵ヲ遣ラント欲レハナリトノ論ナリ、其欲スルコトヲ為シテ、談判ナリト戰争ナリト、又ハ特ニ游觀何レノ國トイヘトモ、此地ニ為スヘキ事アラバ、云フ処ノ如ク、実ハ無主ノ地ニシテ、

有スヘキ権ハ失ヒタルナリ、故ニ前文ヘヤコトニシテ既ニ此一事ニ誤レハ、是レトイフコト即チ支那ノ第一ニ勉ム、然レトモ此土人ヲシテ、敵ニ我法ニ従ハシムト雖トモ、其占領スル地ハ皆中国ニ属ス、又我国元ヨリ土人ノ風俗等ニ手ヲ下サスルニ足ル、其時「チエンリヤメン」答テ曰ク、支那政府ヨリ回答セル宣告ニテ、証トニ就テ数条ノ質問ヲ為シタルトキヨリ、此地方ノ支那管内ニアルトナキ絶チタルコトハ、曩ニ日本在留英國公使タルモノニテ、支那政府ノ永ク此ノ念ヲ開クヘカラス、又管制スベカラサルニ絶望シニテハ二百年來ノ実験ニテ、台湾人ノニ建白シタレトモ報ヲ得ス、蓋シ支那政府迫リ亜国ミニストルニ依テ之ヲ、北京政府予ガ勸メシ方策ノ必要ナルコトヲ支那人ニ為、彼地ニ至リタルトキモ尚前説ヲ執ン、

○李氏琉球人民横殺ノ事ヲ、探索スルヘキ汝ノ意見ヲ述フヘシト、

後來再ヒ斯ル所行ヲ禁止ス、方法ヲ用ヒテ償補ヲ取り、且管轄スルモノ無クンハ何等ノ、若シ整備セル政府ノ

其地方支那政府ニ要求セシム□□ヲ加工、兼テ償補ヲナサンコトヲセシメ、若シ権有セハ査問罰責於テ何等ノ権ヲ有セルヤヲ報告、府ハ残酷ノ殺害ヲナシタル地方ノ趣意ニ曰ク、汝ニ命シテ支那政後ボルリムハム氏ニ贈リタル○ヲ聞キシ、アメリカカバーク船ローブル号ノ水夫ヲ、合衆国セクレタータリーセソルト氏ヲ見ヨ。」
外交際報告卷一第四百九十八葉千八百二十七年千八百六十八年合衆

所ニシテ自保シテ誤リナキ者トス、聞勉半ハ余カ親ヲ歴見スル勉タリ、其半ハ平地ノ支那人ニ就テ海図ヲ携ヘ彼境界ヲ之ニ書ノコムフロークレルガホルモサ島當時千八百六十七年著作ノ百八面ヲ見ヨ、
メルシヤルソレーシヨンスト題スル書
千八百六十九年ノ合衆国 コム

〔表紙〕

明治七年甲戌八月六日ヨリ
此日清国使臣トシテ発

日 要 録 事

大久保利通

八月六日、

今朝岩村子入来、此日全権弁理大臣トシテ清国江発ス、
杉浦・島山(高俊)と同行、普魯西公使并米国公使同国使臣マヤ
一江尋問、両公使江ハ清国行ニ付暇乞、且北京在留公使
江添書云々ノ事アル故ナリ、十字四十五分新橋ステーション
ヨンヨリ汽車ニ乗シ、十二字前横濱江着高島屋江投宿、
此日相送ル人々并 御使左ノ通、
今日就発足片岡侍従 御使トシテ被差遣、御慰勞ノ 御
沙汰有之、太政大臣殿息・右大臣殿息具定殿御使ニテ被

遣候、新橋ステーションヨンマテ、

勝参議(余亮) 伊地知参議(正色)

横濱迄、

大隅参議(重徳) 伊藤参議(博文) 黒田参議(清隆) 寺島参議(宗則) 山田司法大

輔(川村純義) 河村海軍大輔(正善) 松方租税頭(食少) 得能紙幣頭(政明) 種田陸軍

少将(有礼) 森外務大丞(義成) 島山文部少丞(希昌) 外務少丞平井(庸三) 山尾

工部大輔(頼之助) 高島陸軍大佐(鎮雄) 野津陸軍大佐 岩橋大蔵少丞(敏輔)

西村開拓少判官(食徳) 調所開拓幹事(廣文) 権少内史野口常共

安場福島県令(保想) 宮島議官(誠一郎) 中井弘(直徳) 山東神奈川参事 米

田侍従(虎雄) 奈良原繁(安幸) 林内務大丞(龍) 杉浦大丞 川瀬内務大

丞 新田少丞(義雄) 武井少丞(守正) 石井六等出仕(邦魁) 伊地知七等出

仕 木梨七等出仕(精郎) 川路警視長(利忠) 西村警保七等出仕 船

越戸籍頭(衛) 石原子・田尻子共兩人ナリ、

一字半寺島同道公使并ニ英公使尋問ス、

三字半ヨリ米国郵船コスタリカ号江乗船津畑迄相送ル人

々告別、

一行人員

福原陸軍大佐(和勝) 鉄道権頭太田利勝

吉原租稅助 (正風) 高崎・金井權少内史

池田内務七等出仕 (家藤) 名村司法七等出仕

小牧開拓七等出仕 (定應) 関陸軍中尉

川村内務十等出仕 (番刃) 黒岡陸軍十等出仕

平川租稅九等出仕 (武柄) 園田陸軍十五等出仕 御雇仏人法律

博士ボアソナード以上十六人、五字比開纜、天氣和平、

八月七日、土曜日、

今日終日航海、波浪大ニシテ船動揺甚シ、

八月八日、日曜日、

今朝九字半比神戸着艦則上陸、(友厚) 五代子・(清成) 吉田子・(泉) 渡辺大

坂府知事出迎有之専崎江投宿、常盤亭布引別荘江参り五

代子ト囲碁、吉田、高崎・渡辺・吉原等同行八字過専崎

江帰、伊東子・(梅屋) 遠武子・千波子等入来、

十一字比乗船、

八月九日、月曜日、

今朝五字神戸出帆終日航海、天氣平穩四望快然、殊ニ瀨戸内ノ風景如画、

八月十日、

早天馬関ヲ過此日天氣益平穩、玄海ノ難海実ニ如座大ニ旅心ヲ慰ス、今晚九字長崎江着港、上野矢兵衛宅江旅宿、今晚佐賀県令北島・(秀朝) 当県令宮川入来、(房之)

八月十一日、

今日宮川權令・大田・福原等入来、尤隨行旅宿ニケ所ニ分ツ、(正風) 高崎議官・小牧昌業上海ヨリ北京江先行ヲ達ス、

三字出帆之郵船ヨリ高崎・小牧両士出船、富士樓江旅宿

ヲ転ス、北島佐賀県令入来、(鐵雄) 野津少将六字比白川県ヨリ

着、東京事情ヲ話ス、

八月十二日、

今日雨下ル暑甚シ、午后宮川權令入来、野津子入来、(利) 児玉子入来、今晚十字比隈元氏入来、八字比竜驤艦入港ノ

旨報知有之、

八月十三日、

今日暑氣同、伊東少將(和勝)・隈岡百士等同行入来、林入来、

名村子、福原子入来、乗艦ノ都合ヲ談ス、

八月十四日、

今日午前野津少將入来、福原大佐入来、午后北島佐賀泉(和勝)

令・宮川権令入来、横山租稅權助入来、今日米郵船出帆、

野津子・北島子上京、御用状出ス、

八月十五日、

今日無事、明日就発船用意、宮川・福原其外段々有来人、

八月十六日、

今朝就出帆、七字竜驤艦ヨリハッターラ迎船トシテ来、

士官隈岡ヨリ届有之、則乗船本船ニ乗込ム、東艦ヨリハ

礼式祝砲十九発、各国軍艦ハ日曜日ニ付祝砲ナシ、九字

半解纜、比日順風宜ク海上平穩、

一行人員吉原・金井・福原・大田・池田・名村・河村・

平川・仏人ボアソナード氏ナリ、余ハ飛脚船ヨリ発スル

ハツ、

八月十七日

今日天氣同断順風宜、

八月十八日

今日天氣同、四字后支那地小島ヲ見ル、晚景燈明台アラ

ハル、夜半川口ニ碇泊是揚子江ナリ、

八月十九日

今日早天出船、外国人水先ノ者ヲ雇ツテ乗船ス、川ヲ登

ルコト終日、五字比□□トイヘル所ニ至ル、此ニ孟春艦

出迎祝砲十九発、本艦ヨリ応砲ス、此ヨリ呉淞江ヲ登ル、

竜驤艦ハ潮ノ都合ニヨリ不能登、孟春艦ニ転シテ流ヲ登、

此夜半月江ニ登リ、清風暑ヲ洗ヒ数日ノ旅情ヲ慰ス、八

字上海ニ至ル、則ホテルニ投宿、李仙得氏着、即面会ス、
(忠道)品川領事等則尋問有之、

八月廿日、

(父戚)今朝町田子・野崎子入来、

午前十一字同知陳福勲氏尋問

有之種々挨拶、品川領事、通弁侍席、午后利仙得氏入来

質問イタシ候、太田子・通弁・孟春艦々長入来、

今日午后四字比米郵船一行随官員等着、今夜ボアソナー

ド氏江質問、池田子・太田子・名村子入来、

八月廿一日、

今朝伊東少将・百隈岡士等入来、今日十二字ヨリ本艦ニ

帰り、明日出艦ノ用意イタストノコトナリ、午后李仙得

氏・吉原子同行居留地見物イタシ、馬車ニテ居留外遊歩

ノ地ヲ一周ス、里程二里位ナリ、此間土地平坦ニシテ一

ノ山ヲ見ス、田島凡綿ヲ植エ稀ニ稲田アリ、此一周ノ道

路ハ西人ノ建築スル処ニシテ頗ル清潔也、帰途建安城ノ

遺墟アルヲ見、惣垣皆煉瓦石ナリ、六字過帰、今晚一行

ヲ分チテ飛脚船ヨリ先行セムシ、

八月廿二日、

今日当港ヲ発ス、(忠道)品川領事・李仙得氏等为暇乞入来、九

字孟春艦ヨリ為迎船来ル、士官一人参ル、則乗船孟春艦

八十町位ノ川下ニ碇泊、孟春ニ乗スレハ十九発ノ祝砲ヲ

発ス、品川領事・李仙得氏船迄見送アリ、凡十字本船ヲ

発シテ呉淞ヲ下ルコト凡六里ウソソ江至ル、竜驤艦烟

ヲ発シテ待受タリ、則端舟ヨリ転移ス、甲板上ニ至レハ

兵士整列奏ヲ奏シテ礼式ヲナス例ノ如シ、此時凡十二字

前ナリ、二字過ヨリ出發ス、天氣宜カラス、揚子江川尻

燈明台ノ処ニイタル此ニ碇泊、

八月廿三日、

今朝天氣同、早朝発船鞍島迄イタル、雨風不定故ニ碇泊、

八月廿四日、

今日天氣次第ニ宜シ、十一字当所ヲ発ス、孟春モ共ニ発

ス、終日航海、

八月廿五日、

今日天氣宜東北風、今日比ヨリ暑氣ノ減スルヲ覺フ、朝飯后ポアソナード氏江質問、夕飯后甲板上奏樂、入夜月明皓々海天茫茫トシテ意豁如、九字比迄納涼休息、

八月廿六日、

今日天氣宜南風順船行速、朝飯后ポアソナード氏江質問、

八月廿七日、

今日天氣同断、遙ニ山ヲ見ル、四字芝罘江着船、仏軍艦ヨリ士官一人コンマンドル使ニテ來尋接待ノ上上陸、イギリスホテル江投宿、仏軍艦祝砲二十一発、竜驤艦応ス、

八月廿八日、

今朝当所山上ニ登臨遠望ス、伊東少将^(祐憲)・百岡限士等入來、明曉四字出艦ノ届有之、午前英國公使書生官尋問有之、

仏公使書記官ヲ以テ挨拶アリ、尤ポアソナードヨリ面会イタシ度トノ事ニテ、六字比同人并通弁名村ヲ引テ公使ヲ訪フ、公使厚待遇種々懇話アリ、別紙応接書ノ通七字帰ル、八字竜驤艦ヨリ迎トシテ士官一人バツテラヨリ來ル、直ニ発シテ本艦ニ乗ス、今夜一泊、

八月廿九日、

今朝五字半芝罘港ヲ発、孟春艦從テ発ス、天氣温和、午前ヨリ諸島ノ相連ナルヲ見ル、午后ニ至リ漸クニ地方ヲ隔リ一点ノ山ヲ見ス、

八月三十日、

今日天氣好航海穩ニ、九字伊東少将^(敏典)・福島艦長等案内ニテ艦中惣様ヲ巡查ス、三字比ヨリタカフノ台場ヲ見ル、五字川口ニ着船碇泊、

八月三十一日、

今朝四字孟春艦ヨリ天津江発スル筈ノ処、風強浪高不能

登延引ス、三字半孟春ニ転移、四字発シテ川ヲ登ル、川口ノ台場左右盛大ノ築造ヲナセリ、当時又追々成造ノ模様ナリ、或ハ又城砦ノ盛ナル一ヶ所アリ、凡テ台場ハ土ヲ以築立タルモノリ、左右堤上人家所々連ナルヲ見、是皆土造ニテ全ク穴居ニ齊シキモノリ、今晚暫ク碇泊、

九月一日、

今朝九字天津江着、北京ヨリ田辺^{⑤太一}・比志島子^{⑥義輝}等出迎、先行ノ人数同断則上陸、米利堅^{⑦コンソル}岡士ノ館ニ宿ヲ投ス、同氏ノ厚意ニ依リテナリ、外国人見舞人員英国コンマンドル・デンマルク等岡士・英国岡士代理等追々尋問、田辺士^{⑧采一}・小牧士ヨリ北京柳原公使ノ談判近況巨細承知、談判ノ趣支那政府判然決答ナク別テ困難ノ模様ナリ、陸軍先行ノ人数比志島・児玉・福崎其外入来、今晚ポアソナード入来、田辺ヨリ北京ノ形行ヲ談話ス、

九月二日、

今朝魯西亜^{⑨コンシ}コンマンドル入来尋問、伊東少将・隈岡百士^{⑩台隈岡士}

・福原子・黒岡士・孟春艦長等入来、ポアソナード氏入来、李仙得氏今日着ニテ入来、今日午后仏領事尋問、道台孫子達尋問、今夕教師ポアソナート氏・池田・名村入来質問、

九月三日、

今日十字李仙得氏入来、太田通弁北京ノ事情ヲ話ス、道台孫子達ヨリ料理ヲ送致アリ、ポアソナード氏入来、今晚近辺微行寛歩、

九月四日、

今朝李仙得氏・田辺子入来、其外来客アリ、今夕北京柳原公使ヨリ急飛ノ返詞アリ、先月卅日総理衙門江出会、結局ノ談判ニ及候処、判然タル答詞無之候趣、談判書并文祥ヨリノ書面等来ル、是此方ヨリ物議如何ニ不拘、自査弁云々ノコトヲ推シ詰メントノ趣意ニ出ルモノナリ、然レトモ彼ニ決シテ破和ノ一言ヲ吐カス、左右ニ寄セテ談判セシモノナリ、就テ柳原後図ヲ考案シ、樺山・高崎

ヲ以テ急行申遣シ候ニ付、相待クレトノ趣ナリ、

九月五日、

今日来人不記名、六字樺山・高崎両士着、柳原始終談合ノ旨趣、小子滯津、断シテ公使始ヲ引云々ノ事ヲ承ル、且書面モキタル、同意セスシテ明北京行ヲ決ス、

九月六日、

今日天津発足二字乗船、一里余両堤人家稠密ナルヲ見、此間先年仏教師等ヲ殺害シ燒キタル天守堂ノ廣大ナルモノアリ、三里余行キテ入夜一泊、此舟中実ニ不自由ヲ極メタリ、加之暑氣如蒸入夜蚊多シ、川水泥土多黄色ヲ成ス、其不潔不可言、

九月七日、

今朝早く出船天氣宜シ、去レトモ暑氣益酷烈午後堪ヘサルカ如シ、人家処々アツテ土造ノ製ニテ至テ貧シ、人烟近キニ至レハ必ス臭氣アリ、両堤粟・胡麻・キヒ・綿ノ

類ヲ耕作スルト見ユ、シカシ両堤ヲ隔レハ皆不毛ト云、

土地ノ廣大無辺恰モ大海ヲ見ルカ如シ、晚ニ至ツテ遙カニ北方ノ山ヲ見ル、今行六七里ニシテ入夜一泊、

九月八日、

今朝早天出船少シク涼風アリ、太田子ト囲碁入夜一泊、是ヨリ凡通州迄十里ナリト云、

九月九日、

今日早天出帆暑氣尤甚シ、午后五字通州江着一泊、当所陸上甚不便、人家頗密也トイヘトモ、宿ヲ投スヘキノ場所ナシ、港内ハ満川大小船・群集船路ヲ遮ルニ至ル、誠ニ不体裁ヲ窮ム、当所江柳原公使ヨリ、(前光)属官(秀一)加藤某諸事并用ノ為メ遣ハサル、

九月十日、

今朝六字当所ヲ発ス轎ニ駕ス、是ヨリ北京迄凡六里、通州市街道路小ニシテ甚タ不潔、街道ハ北京迄凡石ヲ布キ

盛大ノ事業ナリ、是皆乾隆ノ時ニ建築ノヨシ、当時敷石
凸凹車ノ往来不便ニ堪ス、途中寺院アリ頗ル壮大結構ヲ
極ム、或ハ城門等堅固ナリトイヘトモ尽ク廃壞ス、皆乾
隆ノ時ト云、五字北京ニ着ス、市街入口迄鄭書記官ラシ
テ出迎ハシム、是ヨリ同人案内ニテ日耳曼^(ゲルマン)ホテル江着、
柳原公使待迎有之、福島^(廈門領事)九成其外公使館屬官見舞有之、

九月十一日、

今日風邪ニ付保養ス、午後柳原入来、今日政府江小子着
ノ掛合等ノコトヲ談ス、今晚福島九成子ヲ招、台湾実地
景況ヲ聞、

九月十二日、

今日風邪少好、法律家ボアソナードヲ呼ヒ、開談ノ三ヶ
条ヲ陳シ意見ヲ問、彼レ異論ナシ、尚同氏見込モアリ名
村訳官ヲシテ筆記セシム、午後柳原公使入来開談ノ旨趣^(意趣)
ヲ談ス、同氏無異議、五字比岩村内務五等出仕・井上司^(井上)
法七等出仕小子随行ノ命ヲ奉シ今日到着、書状等落手、

大限事務長官ヨリノ御用状、品川領事ヨリ差立候一使到
着、御用状数通落手、
^(急送)

九月十三日、

一無記事、

九月十四日、

今日柳原公使訳官太田・鄭同行午後一字到総理衙門、恭
^(安断)親王文祥始メ九人出会開談、周章ノ体実可笑、三字過退
館、

九月十五日、

今日総理衙門大臣ヨリ酒肴ヲ送致アリ、午后柳原公使同
^(ロシア)道魯西亞・^(アメリカ)米利堅・英国公使江尋問ス、今日高崎子・小
牧子自天津来着、明朝本邦江公信ヲ出ス、

九月十六日、

今朝無事、午前柳原公使入来、鄭同断、午后一字ヨリ総

理衙門大臣四名答礼トシテ尋問、過日遣置トコロノ問題ノ答書有之、熟覽之上此方ヨリ猶可相答旨申置、格別公事ノ談ニ不及シテ酒肴ヲ進メ饗応ス、暫時ニシテ辞去ル、今晚ボアソナード氏江來書ノ趣意ヲ申シ含、同人ノ見込書ヲ訳セシメ候、今日英国在留公使入來、

九月十七日、

今朝八字ヨリボアソナード氏ノ見込書訳セシム、十二字比ヨリ柳原公使入來、午後魯西亞^(ロシア)公使入來、

九月十八日、

今日午後一字ヨリ恭親王始五名答礼トシテ尋問有之、蕃地之談ニ不及候、

九月十九日、

今日柳原公使・鄭・太田・金井同行総理衙門ニ至ル、一字ヨリ四字過迄談判、尤彼ノ答弁書ニ猶返詞相渡候、談判ハ種々ノ紛論ニ涉候、四字過退出、

九月廿日、

今日午前ボアソナード氏江昨日談判ノ形行ヲ話ス、午后柳原公使入來、

九月廿一日、

今日本邦江公翰ヲ出ス、柳原公使入來、今夕太田と囲碁、

九月廿二日、

今日仏教師応接ニ付足ラザルヲ補ヒ、彼ノ答書ヲ不待詰問スヘキケ条ヲ調尚其直話ヲ聞、晚景小牧子ト寛歩、公使入來、今晚総理衙門ヨリ答書來ル、

九月廿三日、

今日午后柳原公使・田辺子等総理衙門ヨリ、答書ノ趣ヲ仏教師ニ話ス、教師猶見込ヲ書取可出トノコト也、

九月廿四日、

今日ボアソナード氏見込ヲ聴聞シ金井之書ス、柳原公使

入来、井上・小牧江照会、草案ヲ作ラシム、

九月廿五日、

今日ポアソナード氏江結局云々ノコトヲ質問ス、午后柳原公使入来、照会文面ニ付井上・小牧論アリ、柳原公使論アリ、因テ田辺ニ命シ草案ヲ作ラシム、今日中秋ニ当ル、総理衙門ヨリ酒・果・鳥等ヲ送致アリ、今晚月ニ乗シ金井等ト緩歩ス、

九月廿六日、

今朝ポアソナード氏江質問、池田通弁・金井記之、午后柳原公使入来、田辺子江命シ候支那政府江照会并附冊草案成、則今晚清書、今日英公使入来、

九月廿七日、

今朝ポアソナード氏江、今次支那へ遣候照会ノ趣意ヲ話ス、今日照会ヲ支那政府江送ル、暮景運歩、金井子・福島子・小牧子同行正陽門上ヨリ眺望、此処当所第一ノ勝

所ナリ、今日李國公使入来、

九月廿八日、

今日無事柳原公使入来、李國公使へ尋問、

九月廿九日、

今朝十字ヨリポアソナード氏江質問、午后散步、市街骨董店ニ至ル、今日本邦公信至ル、九月六日比出米國ヨリ子共音信達ス、吉井氏ト同行帰朝之由申来ル大ニ安心、柳原公使入来、

九月三十日、

今日午後柳原公使入来、総理衙門ヨリ照会来ル、七字半ヨリ英國公使招請ニ付、柳原公使・太田・橋口◎宗鏡両訳官同行參ル、来客男女二十人位十二字帰ル、

十月朔日、

今朝ポアソナード氏江質問、午后柳原公使入来、今度照

会答覆談判ノ都合、殆ント大事ノ際ニ臨ミ候ニ付、愚考
猶示談ニ及候所同論ナリ、ボアソナード氏見込書ヲ聞テ
金井ニ記セシム、

十月二日、

今日ボアソナード氏江質問ス、柳原公使来、

十月三日、

今日無事柳原公使入来、仏公使芝罘ヨリ帰京尋問有之、

十月四日、

今日無事、柳原公使入来、

十月五日、

今日一字ヨリ総理衙門江至ル、柳原公使・鄭訳官・太田
・金井同行、文祥以下一同談判及ヒ、終帰国ノ事ヲ陳シ
帰ル、彼ノ模様中々折合付候勢ニ無之、不得止断然申切
候、井上・小牧・田辺入来、段々及示談候、

十月六日、

今朝井上^(總)・田辺^(昌葉)・小牧入来、ボアソナード氏ト種々質問
ニ及、午后柳原入来、再度照会遣候ニ付、結局ノ見込云
々承ル、

十月七日、

今日照会ニ付種々議論有之、井上草案ヲ作田辺之ヲ修正
ス、然ルニ此結局ニ付、黑白分明決絶ニ及候趣意云々ヲ
論スルアリ、或ハ其マ、ニテ引払候趣意云々論スルアリ、
実ニ小子進退此ニ谷リ候一大事困苦ノ至リ、依テ反覆熟
慮、此上ハ義ノ所有理ノ所有ヲ以テ相決候外無之ト決定
ス、併シ衆論ヲ聞テ未可否ヲ言ハス、柳原公使其外入来、
今晚ボアソナード氏江公法上戦ノ名義、且日清今日ノ景
況ヲ以テ段々と質問、通弁池田、

十月八日、

今日田辺・井上両子入来、照会草案成、尚少々以愚考添
削、午後柳原子入来、李仙得氏入来質問ニ及、今晚柳原

公使等入来、

十月九日、

今朝ボアソナード氏江質問、田辺氏ノ見込有之照会ノ草稿持參、猶可及勘考旨申入置、午后柳原公使入来、今日樺山氏自天津、今晚李仙得氏見込書參ル、吉原ヨリ大意ヲ聞ク、

今般支那政府ト談判ノ結果、五日総理衙門面晤ニ既ニ帰國ノ旨ヲ述テ帰レリ、就テハ今次照会ニ付和戦ノ兩道ニ係リ候大事故、各々異同ノ見込ヲ以テ議論端アリ、到底此決ニ於ケル小子方寸ニアリ、豈輕易ニ之ヲ断スヘケンヤ、併今次照会ノ文意、即其奥意ノ有ル所ニ由テ趣意ヲ述サルヲ得ス、是非其結末ノ意ヲ聞カサレハ能ハスト、再三聞クトイヘトモ敢テ之ヲ言ハス、先井上草稿ニ付テ之ヲ補綴スヘシト、終ニ今日其稿成ル、然ルニ猶種々ノ説アリ、殊ニ田辺子別ニ稿ヲ成シ、平穩ノ趣意ヲ以普通ノ別ヲ告去ルニ如スノ意ナリ、小子之ヲ拒マス、今日中熟考スヘシト答フ、柳原公使論アリ云ク、断然和親ヲ破

戦ヲ以テスルニ如カス、其名義トスル所ハ彼レ照会中無礼ノ語アリ、侵越疆土不一矢加遺等云々ヲ鳴シ、且謁見ノコトモアレハ十分名義ノ存スルアリ、名ナキヲ憂ヘスト、井上・高崎等大同小異ノ論ナリ、一ニハ戦ノ名義十分ナラス、先ツ半途ノマ、ニテ引クニ如カス、或ハ之ヲ蕃地ニ十分手ヲ伸シ、彼地ニ於テ必事端ヲ啓クヘシト、是福島參謀等ノ論、田辺・鄭此際先ツ平穩ヲ保ツテ余地ヲ残シ、可凶ノ機ニ投シ再ヒ手ヲ尽スヘシノ意アルニ似タリ、福原・岩村ハ名義十分ナラス、暴ニ戦ヲ啓クヘカラス、吉原モ又大同小異ナリ、此際ニ当リ殆ント一身ニ迫リ苦慮言フ可ラス、深思熟慮スルニ他ニ手段ナシ、若照会ノ答覆依然曖昧ヲ以テ来ル時ハ、小子断然去ルニ如ス、是和交ヲ破ラサレハ止ムヲ得サルノ勢ナレハナリ、然リトイヘトモ談判ノ纏ラサル而已ニテ、決絶ヲ以表面戦ヲ期シテ帰ルハ不宜、小子発途間モナク柳原公使モ亦帰ルヘシ、然ル上

宸断以テ之ヲ決セラルヘシ、是上策ナリ、如何トナレハ於当地決絶ノ形ヲ露ハストキハ、各国公使ノ論ヲ来シ多

少ノ害ヲ醸ス、且支那ニ於テ弥相決シ其用意モ十分ヲ尽スヘシ、我情況ヲ考フルニ用意稍調トイヘトモ、軍艦ノ都合其余地ノ手当十分ト云フヘカラス、緩急弛張ノ權ヲ我ニ於テ有スルヲ以上策トス、且時季ノ都合モ大ニ注意セサル能ハス、

右之旨趣粗相決シ候ニ付照会明日可送ニ決シ、今晚柳公使ヘ密談ス、公使無異論弥内定ス、是一大事機密ニ関スル故決シテ他ニ示サ、ルヲ約ス、

十月十日、

今朝照会ヲ総理衙門ニ送致ス、午後柳公使入来、是結末ノ照会ニテ十分ニ相認スルニ五日ヲ以テ、一刀両断決着ナク、若曖昧ニ出レハ断然発途、

十月十一日、

今日総理衙門ヨリ去ル四日送致セル照会ニ答覆ノ照会来ル、并昨十日送致ノ照会答覆ハ、皇帝南苑行幸ニ付五日内ニ答覆不調延期ノ旨申来ル、午后柳公使入来、ヒット

マン氏英公使江内探索ヲ以テ事情具ニ相分ル、今日ノ模様支那政府狼狽、英公使モ之ヲ助ケ是非兩國ノ仲裁ニ立戦ヲ止ント欲ス、然ルニ小子ヨリ内々ニテ一言頼ムトノ事アレハ、説論尽力シテ償金ヲ出サシムヘシト、且償金ニテ小子承知可致カ、是非戦ノ決着ナルヘキカ、其意ヲ知ラント欲スルノ趣ナル由、小子之ニ答ルニ仲裁ヲ頼ノ趣意決シテナシ、我国ノ情実危急切迫中々人心難押ノ勢ニ而不可禦、尤今日本国ヨリ至急汽船ヲ以報知ノ趣ニ付、時日延引イタシ候テハ別テ困難ノ実況ニ付、談判纏ラサレハ早々可引取旨申送レリ、我今曖昧ノ所置ニ出復命致候テハ、日本政府ノ趣意且人民ノ意ニ適セス、是戦ニナルハ事実ニ於テ易キ処ニシテ、曖昧タル和ニ附シ候テハ、甚々難ニスル所以ナリ、云々ノ意ヲ伝致セリ、是レ深ク慮ルトコロアルナリ、英公使ノ言ニ実ニ此度ハ日本ノ威權ヲ支那政府ニ振ヒタリ、是迄日本ノ事ハ新聞等ニテ伝聞スル而已ナリシカ、初テ小子ニモ面会実ニ感伏、此節ハ必支那政府償金ヲ出スノコトニ至ルヘシ、夫ニテ結局ニ至リ和好調候得ハ、是ヨリ日本ノ日本タル名譽歐洲ニ

モ輝キ、誠ニ可賀ノ至リナリ云々、

又云支那政府実可憐ノ次第故、必ス此度和好ニテ為相濟、
今后日本ハ朝鮮ニ手ヲ出スヘシ、夫ナレハ英第一ニ助力
可致、其方日本ノ為ニハ上策ナルヘシ云々、今晚教師ノ
見込書ヲ訳ス、

十月十二日、

◎譯載

今朝調所廣丈・松村兩人ヨリ天津出シノ書翰達ス、去ル
三日横濱出帆十日着津ノ旨也、尤玄武丸ニテ来レリト早
々入京返詞ス、昨日総理衙門ヨリ日延ノ返詞ヲ送ル、延
ス二三日ヲ以テスト今日言送レリ、猶太田ヲ以衙門ニ至
ラシメ演舌セシム、今日ボハソナード氏談判ニ付、同人
見込書仏人公使江送ルノ書面ヲ訳ス、金井・井上・池田
・名村等ナリ、柳公使モ入来、

十月十三日、

今朝本邦江書信ヲ出ス、公使館ヨリノ公信ニ托シテナリ、
条公江私書ヲ出ス、福原子入来、昨日ヒットマン氏英公

使進メニヨリハート氏へ至ル、是支那雇人ナリ、英人ニ

テ支那政府ニ信用セラル、同氏咄ニテ愈償金ヲ支那政府
ニ出サセルトノ話有之、ピットマン氏ハモ一軍ニナラヌ
ト云ヘリトゾ、尤恭親王モ如何シテ宜キヤト相談ニ参リ
タル旨ナリ、支那政府ハ別テ狼狽ノ由、同氏モ日本ハ朝
鮮ニ手ヲ付ルカ利益ナリ、若日本此挙アレハ歐洲ハ異論
スルモノナシ、我英ニ於テハ則助力スル云々、

今朝ピットマン氏英公使ニ至レリ、猶此方ノ内意ヲ移ス
ニ英公使大悦セリ、此上ハ頼ムトノ一言ナシトイヘトモ、
談判ノ形行ヲ一通リ御咄有之候得ハ、至テ大幸ナリトイ
ヒシト、

公使云ク、日本ノ權ヲ振ヒ此度ハ支那政府随分眠ヲ醒ス
ヘシ、内情歎喜イタシ候由、午后柳公使（前光）入来、今夜福島
・高崎子入来、

十月十四日、

今朝福原入来、昨日猶英公使江ヒットマン氏参リ、此方
ノ旨趣具ニ伝致イタシ候処、英公使別テ歎ヒ、此上ハ小

子及尋問大要形行御咄被下候得ハ、夫ニテ十分満足イタシ候旨申居候由、伝致ノ趣意ハ英公使仲裁ノ義希望ノ由故、中人ヲ頼ミ候テハ我独立ノ權ヲ枉ケ候故、是ヲ防クノ術ヲ以御国内情切迫、今般態々文武丸差立談判纏ラスハ其儘可帰朝云々申来候、因テ今次総理衙門答覆依然頑固ヲ唱候得ハ、断然帰装発足ノ決心ナリト云々ノ旨ヲ、ピットマン氏ノ考ヲ以申入レサセ候、午後二時英公使ヲ尋問、是迄ノ談判初終ヲ大略相咄候、先ニ公使ヨリ相尋候得共其節ハ先不申入、此節ニ至候テハ支那政府ヨリ頻ニ相談モ有之趣ニ候間、我旨趣徹底不致候テハ不都合故、此内御尋ニ預候得共、不日兩國ノ間ニテ決局ノ見込ニ付、其上御咄可申上御答申入置候得共、如此次第故一応形行ヲ御話シ申上置候トノ趣ニテ、五月西郷派出柳公使ノコトヨリ初発ニケ条ノ問目ヲ始、応接ノ大略終ニ五日ノ談判結局ノ次第迄ヲ相咄候処、英公使答曰、初終ノ御咄逐一拝承、是迄支那政府ノ咄ハ承候得共、未貴政府ノ御旨趣承知不致候処、明白燎然承候テ大ニ満足イタシ候、誠ニ貴政府ハスケタル位置ニ御居被

成候と被存候云々、

過日參上ノ節何迄モ撤兵不被成御旨趣ニ候哉御尋申上候処、撤兵セスト申事ニモ無之、乍去談判ノ都合ニ依リ候ニ付差窮難申トノ御事、今日ノ処ニテハ御見込如何不苦ハ拝承仕度トノ事ニ付、我政府ノ趣意敢而彼地ヲ貪ルニ有ラス、内外人民ノ為義善ニ及ヒタル訳、就テハ費用モ莫大且兵士モ艱難ノ地ニ立、死傷モ有之候ニ付テハ、政府モ安堵、人民一同江申分相立候様無之候テハ撤兵ハ出来申サス、其段支那政府見込有之事ト存候ト答候、其外応接書ニ有之候、談終テ辞ス、
仏公使ニ尋問同様ノ談話ニ及、是モ応接書有之候故相略シ候、両公使共満足ノ模様ニテ、都合宜ク安心イタシ候、
五字帰館、今晚柳公使入来、

十月十五日、

今日フハンナート氏入来、昨日ノ話ヲ示ス、同氏大ニ満足、調所氏着、黒田氏書翰落手、

十月十六日、

今日総理衙門ヨリ答覆アリ、我旅館ニ来リ弁法ヲ可談トノ事ニ付、則明日明後日ノ間ニ来館ヲ申遣シタリ、柳公使其外入来、

十月十七日、

今日松村子自天津着、河村子書翰落手、柳原公使入来、

十月十八日、

今日午后二時総理衙門大臣四名入来、弁法ノ談ニ及ブ、五字迄ノ論弁ナリ、少シク模様ヲ改メ大臣等面目ヲ替候都合ニテ、先ツ楽ミアル景況ナリ、

十月十九日、

今日本邦江公信ヲ出ス、条公江私書ヲ捧ク、午後柳原公使入来、

十月二十日、

今日午后二時ヨリ総理衙門ニ至ル、弁法ノコトヲ談ス、

彼ノ論勝手ノミヲ唱へ我弁法ヲ適セス、専ラ清国大皇帝ノ思召ヲ以我兵ノ撤スルヲ待テ、被害ノ者恩典ヲ施ス云々ノコトアリ、

然ルニ書面ヲ送ルコトト、金額ノコトニ付相違アレハ、我復命ノコト且撤兵ノコトニ付、不行ノ義故異論イタシ置キタリ、猶書面ヲ認ルコトハ可及勘考トノコトニ候、

十月廿一日、

今日午前井上ヲ呼、条約等ノ取調ヲ托ス、柳原公使入来、鄭書記官総理衙門ニ至リ内談有之趣、弥事成ラヌ模様ニ候、

十月廿二日、

今日午后二字ヨリ孔廟大液池一覽トシテ、太田同行ニテ至ル、初雍化宮ニ至ル、是当時寺院古昔親王住居ナリシ由、孔廟ハ当時荒廢ストイヘトモ、結構美ヲ極メタルモノナリ、大液池ハ最壯觀ナリ、今晚柳原入来、

十月廿三日、

今朝十一字英公使来、其后ノ模様承り度トノコトニ付、大略ノ談ニ及候、一字総理衙門ニ至ル、談判結局ニ至ラス、彼兩便ノ弁法我便ノミヲ謀リ、殊ニ書面条約イタシカタキトノ断然タル答ニ付、此上ハイタンシ方コレナク破談ニ及候、此ニ至リ和好調ハサルハ、実ニ残念ニ存候得共、十分二歩ヲ譲リ是ヲマトメ度百方談シ候上、如此ニイタリ候上ハ誠ニ人力ノ不及所ト愚考決断イタシ候、今晚来人多シ、今晚柳原公使江示談、来ル廿六日発途帰朝ヲ決ス、最玄武丸芝罘ニ在ル故同船江乗組ノ答ニ決ス、柳原公使ハ觀事ノ件ニ付断然総理衙門江告帰朝之答、今一応照会ヲ送致スルコト、趣意ハ万国公法ト実据トノ論ニ依リ十分弁説ヲ書シ、此上何様弁明アルモ信用不致トノ大意ナリ、井上ニ命シテ案ヲ作ラシム、

十月廿四日、

今朝来人多シ、午后英公使・^(ロシア)魯西亜公使・米国公使江尋問、英公使ハ昨日総理衙門トノ談判形行相尋ラレ候ニ付

巨細相咄シ別紙応接書之通ニ候、魯西亜ハ別段分テ尋モナク一応ノ挨拶ノミ、米公使ハ少々異論アリ、甚不快ニ付十分弁論イタシ候、

十月廿五日、

今朝樺山子・比志島子・児玉子・福島子発足、福島ハ上海江、樺山・比志島ハ廈門ヨリ台地江赴ク筈、午後李公^(下イ)使・仏公使江尋問暇乞ノ為ナリ、李公使江ハ形行ノ談ニ及、本國江申送ルトノコトナリ、仏公使ハ留守中ナリ、柳原公使入来、

今夕五字比英國公使来館、曰ク、昨日閣下御入来、支那政府ノ談判到底彼証書相認ルヲ拒ミ候ヨリ、不得止破談ニ及ハレ候趣承知仕、若兩國ノ交際相絶候時ハ如何可成行哉、兩國ノ大事ハ勿論我人民上利益ニ係候故、総理衙門ニ至リ只今迄大臣江弁論致候、就テ各大臣ヨリ頼ヲ受參館イタシ候、其趣意ハ金額五十万テールヲ出シ書面ヲ認ル事ニ決定セリ、閣下之許可セラルヘキヤ如何トノ事故、答テ曰ク、御厚意忝存候、従来此案件当五月以来ノ

引續ヲ以談判往復ヲ重ネ、終ニ去ル五日及破談、其后猶
弁法ノ談判ニ及候処、是以去ル廿三日議論纏リ兼及破談
候末最早断然発途ノ用意ニ及帰朝明日ニ迫レリ、何分不
容易大事件ニ付勘考ノ上參上可及御答旨返詞セリ、別ル
ニ今晚八字ヲ以テ約ス、

就テ熟考スルニ、今般奉命ノ義実ニ不容易重大事件、談
判纏ラスシテ此儘帰朝ニ及候得ハ、使命ヲ終ラサル論ヲ
俟タス、只至憂スルトコロ内国人心事情切迫戦ヲ朝夕ニ
期スルノ勢アリ、是ヲ纏ルニ術ナク、終ニ戦端ヲ開カサ
ル可カラサルノ期ニ可至立、然ルニ勝敗ノ上ハ勿論可恐
ニアラス候得共、名義上ニ於テ我ヨリ宣戦ノ名十分ナラ
ス、柳原公使觀ヲ拒ムノコトアルモ、是ヲ以テ戦ヲ交ユ
ルノ訳ニイタラス、然ルトキハ無理ニ交戦ヲ開クニ至ル
ヘシ、此時ニ至リ人民ノ議論ハ不及言、外各国ノ誹謗ヲ
受意外ノ妨害ヲ蒙リ、終ニ我独立ノ權利ヲ殺クニ至ルノ
禍ヲ免サル虞ナシト謂フヘカラス、然レハ和好ヲ以事ヲ
纏ルハ使命ノ本分ナレハ、断然独決シ左ノ条ヲ以英公使
ニ答フ、

金額ハ望ニ任セ五十万テールヲ可受納、

皇帝ノ恩典ノ名義ヲ止メ、我在台湾陣營建築・道路築造

・難民等ノ為金額ヲ払フヘキコト、

我台征ヲ義拳ト見認ルコト、

台蕃事件ニテ起レル両国間ノ紛議取消ノコト、

金額ヲ払ヒ在台ノ兵ヲ撤スルコト、

此ケ条ヲ以論述シテ云ク、今日厚意ヲ以来館ヲ忝フシ、
支那政府ヨリ談ノ趣熟考セシニ因リ、十分ノ満足ニイタ
ラス候得共、拙者和好ヲ保存スルハ本分ノ職掌故、金額
ノ事ハ彼意ニ任スヘシ、因テハ名義上ノ処ニ左ノ件々ヲ
請求ス、此旨総理衙門ニ伝ヘラレ度云々、公使之ヲ諾シ
横文ニ訳シ漢文ニ作レリ、就テ明十二字迄ニ支那政府ヨ
リ有無ノ決答アルヲ約ス、

太田書記官・吉原子同行、共ニ一字比辭シテ帰ル、此独
決ニ付テハ柳公使モ異論アリト雖モ、畢竟金額ノ少キニ
止マラス、故ニ断然之ヲ容レズ、

愚考スルニ兩國ノ和好ノ存否ハ重大ナルハ言ニ及ハス、
生靈ノ始末ニ関シ容易ニ決スヘカラス、殊ニ我征台ノ舉

ニ於テハ、人民保護上ニ起航客ノ安寧ヲ保タントノ一大
美事ニシテ他念アルナシ、然ルニ此金額多少ノ論ヲ以テ、
若事破レ候節ハ、大ニ名譽ニ関シ義拳ノ意ヲ傷フニ似タ
リ、況ンヤ彼十分意ヲ曲ケシ上ナレハ、我獨立ノ權利ニ
於テ敢テ欠コトナシ、只重ンスルトコロ名義ニアツテ金
額ノ多少ニアラス、此二ツノ者ヲ以テ輕重ヲ酌量シ、一刀
兩断ノ決ヲ以テスル所以ナリ、

英公使仲間ニ入ルヲ以、必ラス批難アルヲ免レサルヘシ、
然トイヘトモ我一言彼レニ依頼セシコトナシ、前条通総
理衙門ヨリ依頼ヲ受内々我ニ通セシモノナレハ、我之ニ
答ヘサル能ハス、尤公使ハ我意ヲ彼レニ通シ、文章上ノ
コトニ付テ往来スルノミ、

数多ノ論ヲ免サルハ固ヨリ期スル所、殊ニ兵隊等ニ於テ
ハ必不平ヲ唱フルモノアルヘシ、因テ今般和議調ヒ帰朝
復命ノ序、上海ニ至リ金額ヲ收受シ、廈門ニ至リ川村中
將ニ面晤帰艦セシメ、統テ蕃地ニ向西郷都督ニ面晤、同
シク退兵ノコトヲ説論センコトヲ心決セリ、然ル后
天皇陛下ニ復命セハ、是聊カ我奉命ノ旨趣ヲ貫徹スルニ

近カラン、

十月廿六日、

今朝柳公使入来、昨夜英公使談判ノ形行ヲ話ス、今朝隨
員井上・田辺(正風)・高崎(和勝)・福原・小牧等ヲ招キテ、昨日独決
ヲ以テ英公使ニ談判セシ趣キヲ示ス、

英公使来館、昨夜談セシ趣総理衙門相示シ候処、退兵ノ
后金額ヲ払云々ノコト有之、其外文章上ノコトニ付、少
々異論有之弁解イタシ置候、今日十二字ノ期限ヲ二字迄
ト延引イタシ置候得共、猶公使ヨリ断有之候、
今晚九字又々英公使来館、金額渡方之コトニ付、退兵ノ
后云々ノ異論有之猶弁論イタシ置候、

十月廿七日、

今朝英公使江吉原・太田ヲ送り、猶金額払方ノコト申含
遣候、午后英公使書記官ヲ以入来種々示談、我趣意草案
相渡候、午后書記官ヲ公使ヨリ送り、三ヶ条ハ総理衙門
異議ナク、追付書翰送致アルヘシトノ報知アリ、

三字比総理衙門ヨリ略啓来ル、本文三ヶ条ノ趣ハ同意ノ趣ニテ、明日面晤ノコトヲ申来レリ、

柳公使入来、田辺ヲ招条約草案ヲ製セシム、

十月廿八日、

今朝吉原・太田両子ヲ英公使ニ遣シ尚条々ヲ申送レリ、

午前英公使来館、金両渡方ノ事ニ付、総理衙門異議アリ

因テ其段ヲ示談アリ、公使モ考ノ趣ヲ示サル、予答テ曰、

勘考ノ上追刻返詞ニ及フヘシト、此ノ上勘弁ヲ加ヘ外ニ

二策ヲ立テ、二字過同公使ヲ訪ヒ陳シテ曰、閣下ノ配意

ニ対シ此二策見込ヲ付タリ、外ニ一切考慮ナシ、是件迄

ハ御通シ下サレタシト、同公使諾シテ云ク、愚慮ニ対シ

御見込ヲ替ヘラレ候趣別テ忝歎入候、猶十分可尽力トノ

コトナリ、

柳公使入来、今晚十字后英公使書翰ヲ以総理衙門ノ模様

ニ付少々文章上ノ論有之、明早朝恭親王江差出筈ノ由云

々、

十月廿九日、

今日無事午後柳公使入来、六字比英公使使ヲ以書記官来
ル、今日総理(脱アルカ)ヘ談合ノ趣且公使ノ書翰持参、其趣ハ十万

兩ヲ何時ニテモ相渡スヘク、四十万兩ハ互ニ期日ヲ定メ

同時可払云々、由テ勘考候得ハ格別不都合ニモナク候ニ

付、委細承知ノ旨ヲ以テ返詞、明朝公使館ニ至リ直談ニ

可及ト申入レタリ、

右治定ノ上ハ明日書記官ヲ衙門ニ遣シ、条約草案ヲ総衙

ト内談イタサセ、明后日調印ノ運ニイタシ、十二月朔日

ニ発足ト取究タリ、

(和意) 福原大佐・岩村高俊・小牧昌業ヲ、調印出来次第先発本

邦江報告スヘキト決シタリ、尤芝罘滯舟玄武丸ヲ以直行、

小子ハ飛脚船ヨリ上海江参リ十万兩収手ノ運ヲ付、蕃地

へ廻歴西郷都督江撤兵ノ事ヲ談シ候含、尤モ廈門滯船河

村中将江モ同断ナリ、是我職掌ヲ尽シ長崎ニテ大隈参談

(從違) ・西郷都督約束、若此件ニ付国難ヲ生セハ、小臣其責ニ

任スヘキト復命セシ言語アレハ、退兵ノコト迄モ運ヒ付

カサレハ任ヲ終ルト言フ可カラス、由テ此ニ決スル所以

ナリ、諸事都合能退兵ニ至レハ、始テ小子ノ責任ヲ全フ
スト云ヘシ、若退兵ノコトニ於テ不都合アラハ、小子内
外ニ対シ天地ノ間ニ立候コト能ハサルヘシ、

十月卅日、

今朝吉原子ヲ從、英公使江參、昨夜ノ書面無異議旨ヲ答

(重複)

ヘ、書面ヲ渡シ日限ヲ十二月廿日限ト定メタリ、公使諸
ス、辞シテ帰ル、午后一字過英書記官公使ノ使ニテ来ル、
總理衙門江公使モイタリ、今朝ノ旨ヲ談シ總理大臣モ異
議ナクトノコト故、則三字半ヨリ田辺・鄭・太田ヲ總理
衙門江遣シタリ、米領事入来、
五字比鄭・田辺・太田婦条約草案別ニ無異条、則今晚奏
問ヲ經、明日彼は調印ノ都合ニ可取計トノコトニテ安心
イタシ候、

十月卅一日、

今日午前鄭書記官ヲ總理衙門ニ遣シ調印ノ都合、且台地

(永寧)

江陣營引渡方ノ手順ヲ聞シム、四字前帰ル、条約書伺済

相成候ニ付、今日ニテモ差支ナクハ可參トノ事故、則柳

光

(黄忠)

原公使・鄭書記官・太田鐵道頭同行總理衙門江至ル、条

約調印相濟互ニ取換シ候、是迄往復公文互ニ返却相濟候、

上海税関ニ於テ資銀相払候書面相受取候、今日ハ既往ハ

話セス、今般議論合同調印之運ニ相成、兩國ノ大慶人民

ノ幸福実ニ満足ニ堪ヘス、爾后益親睦ヲ厚フセンコトヲ

希望セントノ意ヲ述ヘタリ、答ニ御同様満足兩國ノ大幸

ト存候、是迄之事假令ハ浮雲ノカクルカ如シ、忽暗テ是

ヨリ益輝クヘシト云々、別ニ臨ミ彼ヨリ李鴻章ニ此度ハ

尋問イタシ與トノ意、并互不侵越疆土トノ義ヲ守ルヘシ

云々ノ意ヲ書面ニテ示セリ、小子之ヲ諾ス、列席文祥・

黄恂・沈桂・芬毛四人ノ大臣列席ナリ、小子不容易重命

ヲ奉シ、八月六日横濱ヲ発シ九月十日北京ニ着、数度往

復談判、兩度破ニ及終ニ今日和議成、条約調印相濟ミ実

ニ安心無此上、且聊使

命ヲ全フスルヲ得、只々國家ノ為可賀之至、是迄焦思苦

心言語ノ尽ス所ニアラス、生涯又如此ノコトアラサルヘ

シ、願末ハ弁理始末ニ明カナレハ委事ハ不記、此日終世

不可忘ナリ、六字別ヲ告互ニ兩國ノ祝賀ヲ述、欣然トシテ手ヲ分テリ、帰館、食事ヲ終リ則吉原子ヲ伴ヒ英公使ヲ訪、段々厚意ノ忝ヲ謝シ漆器ヲ送ル、書記官同断、公使大ニ歎喜セリ、明朝福原大佐・小牧昌業・岩村高俊報知トシテ差立候ニ付、趣意申含公信ヲ渡シ、黒田子江ノ一封ヲ小牧ニ托ス、明朝発足ノ用意ヲナス、

十一月朔日、

今朝八字前英公使為暇乞入来、総理衙門大臣賈夏愨大臣為名代暇乞トシテ来尋、八字旅館ヲ発シ公使館ニ至リ是迄ノ勞ヲ謝シ告別輿ヲ発ス、随員ニハ太田鉄道権頭・吉原租税助・井上毅・高崎正風・金井権少内史・フハソナード氏・池田・名村判任・川村・萩原等田辺外務大丞一行ニ列ス、福原大佐・岩村高俊・小牧昌業ハ今朝陸地先行、二字過通州江着船、用意調居タレハ直ニ乗船四字解纜、北京江着九月十日滞在凡五十日余、実ニ重難ノ任ヲ受困苦不可言、幸ニ事成局ニ至リ北京ヲ発シ、自ラ心中寛快、嗚呼如此大事ニ際ス、古今稀有ノ事ニシテ生涯

亦無キ所ナリ、舟中無事此日天氣殊ニ平穩、秋天高霽四望浩々如海、往事ヲ思将来ヲ考潜ニ心事ノ期スルアリ、晚景登岸行歩里許、

十一月二日

今朝夢覺蓬窓寒透、昨夜来船行速ナリ、吉原子来船閑話ス、

舟中偶成

星使乘龍馳北京 黒雲堆裏蹴波行

和成忽下通州水 閑臥孤篷夢自平

又

國運元有興隆期 偉業十年終不違

一夜濤声西海響 猶鳴球上建皇基

十一月三日

今朝五字天津着、十字上陸、孟春艦滯泊、福原其外江面會、米利堅領事館江投宿、孟春艦長福原・松村其外見舞有之、午后三字ヨリ太田訳官ヲ誘李鴻章ヲ訪問ス、門内

ニ至ル道台孫子達外二人出迎階前ニ至ル、李氏出迎就席、
我云、今般滯京中諸大臣ノ厚意ヲ蒙、殊ニ和議相調満足
ニ堪ヘス、今日大人ヲ見ル歎何物カ如之、

李云、兩國ノ為ニ賀ス、我何ノ用ヲ成モノニアラス、又
云北京滯留數日御心中如何、

我云、厚意ヲ受快然消光セリ、彼笑云、閣下量大ナルカ
故ナリ、又云、伊達◎宗城・副島◎種臣公ハ別テ厚意ヲ受、副島ハ材

アリ氣量アリ、乍去閣下ノ御手涯遙ニ増レリ、我云、赧
顔ニ堪ヘス、彼云、貴国ト我国ハ唇齒ノ国ニシテ離可カ

ラス、我見ル所アリ、条約互款ノ時種々ノ論アリトイヘ
トモ、断然論破シテ終ニ条約成レリ、今後信ヲ厚フシ親
睦ヲ固フセン、是我カ初ヨリ素志ナリ、

我云、固ヨリ同意ナリ、既往ハ姑ク置是ヨリ一層ノ信ヲ
結ハント欲ス、雨降地堅ノ俗語アリ、此事アツテ却テ兩
国ノ幸ナラン、請見ヨ我為ス所果シテ信アルカ信ナキカ、

彼云、如此ナラハ則兩國ノ一和疑ヲ容可カラス、然ラハ
貴国ノ事ハ閣下之ヲ任セヨ、当国ハ我之ヲ任セン、事ヲ
為スハ、一人ニ任スルニ非サレハ、貫徹スルモノニアラ

ス、

我云、諾、

彼云、貴国着眼速ニシテ万事ノ運齊成ス、我国ハ御承知
之通国古フシテ、旧幣固結改革容易ニアラス、直隸州ノ
如キハ我意ニ任ストイヘトモ、十分ヲ成スコト能ハス、

我云、察之、然トイヘトモ閣下任シテ今后ヲ着手、一度
翅ヲ揚ルコトアラハ何物カ敵之、我小国ナリトイヘトモ
協力同心セハ、亜細亞ノ勢ヲ東方ニ及サンコト又難キニ
アラスト思フ、是我真ニ希望スルトコロナリ、

彼云、然リ、閣下能ク之ヲ欲セハ実ニ歎喜ニ堪ヘス、近
ヲ親遠ニ疎ナルハ自然ノ理ナリ、貴国ト我国万事途ヲ殊
ニセス親マスンハアル可カラス、既今般台湾ノ事件ノ如
キ歐人種々ノ説ヲ以、日本ノ為ス所ヲ否トシ小銃彈藥等

ヲ類ニ進メリ、実ニ益ヲ彼ニ与フル、豈ニ拙ナラスヤ、
我云、固ヨリ是注意セサル可カラサルナリ、

彼云、貴国船舶幾艘ナルヤ、

我云、全国大小ノ蒸汽船百五十艘ナラン、貴国ハ如何、
彼云、五十余艘ナリ、

我云、貴国煤炭鉞如何、

彼云、莫大ナリ、貴国銅山ハ如何、

我云、夥多ナリ、

彼云、我国銅山ナシ、甚窮スル処ナリ、

我云、銅ハ沢山ナリ、若之ヲ要スルコトアラハ我之ヲ弁
セン、

彼云、大幸ナリ、然ラハ入用ノ節閣下江書ヲ呈シ相願然
ルヤ、

我云、諾、

彼云、閣下之ヲ諾セハ、則代価等閣下ノ言ニ任セテ可ナ
リ、

我云、弁スル処ハ之ヲ弁セン、就テハ我必貴国ニ求ムル
ノ品アラン、

然ラハ閣下ニ書ヲ呈シ之ヲ求メン、

彼云、是有無相通スルノ道ニシテ固ヨリ所望ナリ、

我弁之、

彼云、速ニ貴国へ領事官ヲ送致センコトヲ期セリ、

我云、是固ヨリ望ムトコロナリ、是非速ナランヲ欲ス、

之有ラハ氣脈ヲ相通スルコト速ニシテ、大ニ親睦ヲ厚フ
スルノ一端ナリ、彼云、然リ、則台湾事件ノ如キ之レ氣
脈ヲ通セルヨリ起ル所以ナリ、

右雜誌上ノ要略

酒肴ヲ供シ共把祝杯、四字過帰館、五字孫子達外兩人来
館、李氏統テ来館、雜誌、今日

天長節ニ当ル、我杯ヲ把ジャンパンヲ勸メ云、今日我
皇帝陛下ノ降誕日ニ当ル、此日ニ閣下ニ相逢実ニ偶然ニ
アラス、和好永遠ノ徴トスルニ足ル、幸ニ閣下祝シ玉ハ
シコトヲ望ム、

彼云、妙ナリ、実ニ閣下ノ逗留日少キヲ恨ラム、

畢而告別帰館、我階前ニ送ル把手久シ、今日六字オリエ
ンタルバンクトベルソンピットマン見舞有之、領事妻君
へ別ヲ告、今晚十字アビン号郵船ニ乗船、同行李仙得氏
・ボハソナード氏・吉原・高崎・金井・太田・池田・名
村・井上・河村・萩原等ナリ、

十一月四日、

今朝六字二十分開帆天津河ヲ下ル、天氣快晴船行神速不堪快然、一字太沽ヲ過、孟春艦昨解纜追過之、終日順風入夜益疾、

十一月五日、

今朝八字前眠覺メ既芝罘港江達シ九字投錨、竜驥艦ヨリ端舟ヲ以テ小子乗船否ヲ問ン為遣セリ、神奈川丸幸ニ停船、則艦長ヲ呼上海廻船ヲ命ス、伊東少將竜驥艦長福島百隈岡士等為見舞入來、由テ大略ノ模様ヲ話シ是ヨリ直ニ帰朝ヲ命シタリ、玄武丸江孟春艦着港則出帆ノ用意ヲ命ス、李仙得氏玄武丸ヨリ帰朝ノコト命ス、二字李氏ニ別ル、公信一封ヲ出ス、四字当港ヲ発ス、順風ニテ船行速、

十一月六日、

今朝七字睡覺、天氣快晴海色渺茫不見山、順風宜ク船行速不堪愉快、今日比ヨリ氣候變シ暖氣ヲ覺フ、

十一月七日、

今朝七字睡覺、海水黄色上海ノ近キヲ覺フ、十字比魚嶋ヲ見ル、一字前揚子江川口ニ入ル、凡四字上海江着、則上陸領事館江投宿、福嶋・樺山・比志嶋・兒玉等ハ今朝先着ニテ則見舞有之、隨員一同入來、本邦江電信ヲ出ス、

十一月八日、

今朝同知陳福勳尋問有之、午前十一時米郵(船脱カ)本邦江開帆ニ付、隨員吉原・高崎・井上・太田・教師フアソナード氏・名村・池田・田辺等帰朝イタサセ候、今朝正院江電報出ス、

午后一字仏旧北京在住公使尋問有之、三時前陳福勳入來、道台沈秉成就所勞名札持參斷有之、明夕陳福勳ヨリ饗応招請有之、三時ヨリ金井同車諸所乘廻シ候、

十一月九日、

今朝正院江電報ヲ出ス、償金ノ名目公文往復取消ニ付、世上流布セサル様云々申遣シタリ、午后三時仏公使「旧

北京在住」江答礼トシテ尋問、今日四字稅務長外國人某外一人入來、支那政府ヨリ可払十萬テールノ金額渡方ノ談有之、明朝九字入來ノ約束ニテ別ル、

今夕同知陳福勳饗応ニ付、福島領事・金井・河村等同行相訪、種々ノ馳走ニテ十字比退ク、

十一月十日、

今朝九字稅務長等十萬兩金額引渡トシテ入來、証書等遣ス、無滞収手安心イタシ候、午前十一時前ヨリ当所造船所一覽トシテ福島領事・金井一同至ル、長官馮竣光丁寧案内コレアリ、小銃打立且造船等随分盛ナリ、

午后英國アトミラルル來尋有之、五字比米國人ハールト入來、今日田中周藏芝罘ヨリ着、猶台地ノ模様ヲ聞ケリ、今日三条公ヨリ伝信有之、兩度電信落手セリ云々ノ趣ナリ、今晚廈門江電報シ、日進艦江台地江先發和議ノ模様ヲ報知スヘント云ヒ送レリ、

(余脱) 神川丸石炭積十二字迄相濟旨ニ付、明十二字乗船ヲ決シタリ、英軍艦アトミラルル為見舞入來、

十一月十一日、

今朝十字造船所長官馮竣光暇乞トシテ入來、同知陳福勳入來、今日十二字乗船神奈川丸ヨリ發ス、同知陳福勳小

蒸汽船ヲ供へ本艦迄見送り有、領事品川等(志)モ同斷、四字頃開帆、順風至晚景揚子江川口ニ至、此日天氣清澄四望浩然□□同行隨員金井・河村・平川井ニ樺山・田中・福島・児玉・田中・出島・川合等ナリ、

十一月十二日、

今朝天氣同斷、順風船行速、舟山等ノ島ヲ見島嶼多シ、

十一月十三日、

今日天氣同、順風船行速、入夜廈門燈台ヲ見、今夜一字十五分廈門ニ着一泊、

十一月十四日、

今朝十字上陸、至領事館福嶋(九)ヨリ饗応アリ、当所風景絶妙一灣綠水奇石怪巖雅趣無極暫ク散步繞山、

秋色海光望裏清 一灣綠水廈門城

樹蟠石秀多風趣 天造奇巧画不成

此日□□至夜遊領事館十字帰船、

十一月十五日

今日十字当所ヲ発ス、港中ヲ離ルニ・三里ニシテ風浪激烈船揺蕩、午食晩食ヲ廢ス、夜半過澎湖島ヲ過風波少穩、当所ヨリ道台頼ニ付兵隊耆人呉書記官來船、

十一月十六日、

今朝九字打狗港江着ス、天氣平穩、当所ヨリ福嶋領事・呉書記官支那人二人上陸、為ニ三時投錨十字揚錨開帆、午后四時琅瑯山江着、樺山・児玉・比志鳥等先ニ上陸、(千勢)続テ小子上陸、(從進)西郷都督途中江出迎有之、則至本營谷少將・佐久間大佐・池田大尉・日高中尉等一席ニテ北京談判ニ付、旨趣書・弁理始末・節略目表等一覽ニ供ス、都督始一同熟覽無異議各安心為ニ賀ヲ述ベラレ候、小子態ト蕃地江參リ候趣意他ニアラス、初発ヨリ徑著ノ拳齟齬

ノ義多ク、中止ノ模様アリシ節モ甚不都合、小子長崎江出張、大隈長官・西郷都督更ニ条約イタシ候コトモ有之、

此結約ニイタリ若ヤ退兵緩急ノ事ニ付、異議ヲ生シ候節ハ太タ不相濟、支那政府江對シ小子一分モ不相立コトニ付、先蕃地江至リ都督江相談シ、若シ異議アル時ハ決テ

承知不致含ニ相決シ候処、何モ無異議実ニ安心無此上候、既ニ本邦ノ都合モ東久(通德)世侍從長為

勅使東海丸ヨリ台地江御発シ、退兵ノ御沙汰相成筈、運送船モ五艘去ル十三日夜東京出帆ノ趣電報有之シ故、何事モ残ル処ナク上都合ニテ唯復命スルノミ、今夜営中へ

一泊、

十一月十七日、

今朝飯后金井・川村・平川召列レ、田中盛知嚮導ニテ石門一覽ニ至ル、途中杜寮川ヲ渡リ新溪ノ人家ヲ過、夫ヨリ車城川ヲ渡リ頓領蒲ヲ見又車城川ヲ渡ル、五月五日進撃ノ節斥候一名狙撃セラルト云フ、又四重溪ノ南ニテ小渠ヲ渡ル、此地ニテ同十八日斥候ヲ討タル、是レヨリ又

川ヲ渡ル、石門ニ出ツ実ニ千尋ノ巉巖双立一奇景ナリ、
双巖ノ間ニ川流アリ、五月廿二日ノ進撃ニハ洪水ニテ溺
死ノ者アリシ由、石門ヲ少シ出過ル処ニ埋伏蕃人狙撃セ
シ趣ナリ、是ヨリ川ヲ渡リ五六丁ヲ過牡丹山ヲ望ミ、石
門ニ歸リ暫時馬ニ秣ヒ休息シテ馬ヲ進ム、当所迄守兵来
ル、午後二字帰營、

王師一至懲兇酋 戰克三千兵氣雄

請見皇威及異域 石門頭上旭旗風

午后四時后龜山麓ノ小山ニ登ル、西郷・樺山・高柳等同
道ナリ、

今日瓊浦丸大砲隊ヲ乗セ着船、

大海波鳴月照營 誰知万里遠征情

孤眠未結還家夢 遙聽中宵喇叭声

十一月十八日、

今朝九字都督始江別ヲ告ゲ出發、儀仗兵營前江整列捧銃

ノ礼ヲ行フ、都督始海邊迄見送リアリ、儀仗兵海邊迄行軍
端舟ヲ発スルニ臨ミ捧銃ノ礼アリ、十字神奈川丸へ乗船、

谷少將・比志島・池田・田中・川上其外同船、病人百七
十余、凡一字揚錨此時大砲祝砲十九発、天氣平穩四望浩
然、意豁如此日台地ニ添南部ニ就テ航ス、

十一月十九日、

今日天氣同、昨日ヨリ平穩ナルヲ覺フ、今日モ台地東南
ノ部左視シテ航ス、四字后ニ至ツテ台地ヲ願ルニ至ル、
入夜海上益穩、

十一月廿日、

今朝天氣平穩、殊ニ風順宜シク船行尤速、明后廿二日長
崎着船スヘシト船將言ヘリ、因テ廿三日長崎開船直チニ
東京江向航スヘキヲ談ス、

今夜月色皓々甲板上運動、海天渺茫四望一点ノ眼ヲ遮ル
ナシ、

十一月廿一日、

今日天氣同断、晚景逆風船行遅、入夜有風船行疾、月色

尤好、

十一月廿二日、

今日睡覺遙見山則長崎地方ナリ、船中皆催飲十二字長崎江着、丁卯艦ヨリ迎船来ル、則上陸丁卯艦并ニ台場ヨリ祝砲アリ、魯西亞軍艦ヨリ祝砲アリ、今町松屋半次郎宅へ旅宿、(房之)県令宮川津畑江出迎有之、横山租稅助・林等旅宿へ待迎有之、其外見舞客有之、

十一月二十三日、

今朝七字半丁卯艦ヨリ迎船有之乗船、宮川・横山・林・遠武県役人各津畑マテ見送有之、丁卯・春日艦ヨリ礼式有之、神奈川丸江乗船、台場・丁卯艦ヨリ祝砲有之、魯西亞軍艦ヨリ同断、九字開帆今日順風不宜、

十一月廿四日、

今朝ヨリ順風少シク宜シ、午后ニ至リ雨降風浪強船揺蕩、

十一月二十五日、

今朝雨止風不順、遙見紀州大嶋、船揺蕩少止ム、

十一月廿六日、

今朝風順不宜舟行少シク遅シ、今晚十二字横濱着港、シカシナカラ上陸不致、吉原子被參、式部頭坊城殿(後略)御使トシテ御尋問有之御口上拜承、

十一月廿七日、

今日早朝黒田子・調所子・西村子・堀子其外野口等尋問有之、小蒸汽船迎船ヲ賜ル、(德行)県令中島・參事大江出迎ニテ太田・金井同船ニテ上陸、波止場へ着船、御馬車ヲ賜リ參議伊藤(博文)・式部頭坊城トノ出迎有之、岸上江見物ノ貴賤内外人民群ヲ成ス、当所惣代始數百人礼服ニテ出船脱帽ノ礼アリ、予答礼、則御馬車ニ伊藤參議・式部頭坊城トノ同車、大藏省出張所ニ至ル、当港ノ景況、戸毎ニ国旗ヲ飄シ種々ノ飾リ物ヲ拵へ、人民歎喜ノ体誠ニ意外ノ有様ナリ、大藏省出張所へハ華族伊達侯(宗徳)・龜井侯(益監)・山内(嘉範)

侯其外壬生^⑨トノ御出迎有之、無程太政大臣殿 御使トシ

テ御着御慰勞ノ御口上アリ、御食事ヲ賜ル、十一字比町

会所ヘ伊藤子同行ニテ至ル、惣代始当港人民二百人余礼

服ニテ広間ヘ列シ、拙者中央ニ席ヲ設ク、令・参事左右

ニ侍シ高崎嘉右衛門賀頌ノ文ヲ読ム、余之ニ答フ、山梨

県ヨリ人民惣代トシテ兩人出港、同シク賀頌アリ、委曲

ハ別冊ニアリ、式終テ酒食饗応アリ則退座、又高嶋屋ヘ

至ル、内務省官員奏任以上二十人余待迎有之、暫クシテ

大藏省出張所ニ至ル、一字汽車ヨリ大臣殿始一同ステ

シヨシニ至ル、同所当港人民惣代始見送トシテ出張ス、

礼ヲ述テ乗車勅奏任一同ト帰ル、二字新橋ステーション

エ着ス、同所江ハ宮内省大丞杉^⑩氏等 御使ニテ出迎有之

其外警視庁総代出迎有之、是ヨリ又御馬車ヲ賜ハリ大臣

殿・伊藤^⑪参議同車、騎兵一隊警衛儀仗一大隊整列捧銃ノ

礼アリ、太政官迄騎兵随行、

御門ヨリ昇殿、

皇上階上ニ御迎被為在拜礼、御跡ニ從正院ニ出御座ヲ賜

フ、

勅語アリ、別ニ記ス、一応

入御ニテ休息ヲ賜ハリ、無程三職一同被為食復命ノ式アリ、終テ御酒肴ヲ玉ハル、

還幸御庭前御見送り申上ル、四字退出御馬車騎兵帰宅迄

玉ハル、嗚呼人民ノ祝賀、

御上ヨリ御待遇ノ厚誠ニ生涯ノ面目只々感泣ノ外ナシ、

終世忘却ス可カラサルノ今日ナリ、今晚客来成群不違記、

十一月廿八日

今朝得能子入来、九字

皇居江参昇、昨日不容易御取扱ヲ蒙リタル御礼申上ル、

皇后宮謁見被 仰付談判成局、 御安心被為在旨 御沙

汰有之不堪感銘、是又別ニ記ス、

十一月廿九日

今朝金井子・吉原子入来、十字伊多利公使^⑫入来、午后一

時汽車ヨリ石橋^⑬同行横濱エ至リ英公使ヲ訪ヒ、清國在住

英公使威氏^⑭ノ懇意ニ預リタル謝礼ヲ述ブ、同氏大ニ賀頌

有之且談判ノ大略ヲ聞カントノコト故、十月五日以來ノ順序概略ヲ話ス、再三質問ノ廉一々答弁ス、同氏云、閣下今般ノ尽力兩國人民ノ為賀スルニ余アリ、余兩國ノ為深く痛心セシカ、如此至当ノ処分ニ及誠ニ安心ス、万一戦争ニ及ハ、貴國ノ為必ス禍害タラント、如何トナレハ英仏ノ戦争スラ容易ナラサリシ、一時ノ戦ニ於テハ勝利ニアルニセヨ、中々大國ノコトナレハ急速ニハ遂ケ難カルヘシ、時日延引スル内種々ノ故障起リ各國ノ關係ヲ生セン、然ル時ハ難事タルコト必セリ云々、酒ヲス、メテ賀セルコト再三ナリ、凡二時間ニテ帰ル、

十一月三十日、

今朝岩村子・得能子・^{○則命}安藤子入來、伊藤子ハ酒田県一条ヲ談ス、伊地知正治子入來、午后内務省へ出席、三字前李國公使エ尋問、同氏モ亦清國事件ヲ賀シテ云ク、実ニ感服ニ堪ヘス、閣下帰朝后天氣快晴ナルハ、自ラ天地ニ感スルトコロナリ、北京ノ談ニ及ンテ我彼地ノ図画ヲ所持セリ、閣下ノ思出ノ為進呈スヘシト出サレタリ、余之

ヲ謝ス、帰途西郷氏ニ立寄り、有栖川宮ニ御礼トシテ參上、^{○元徳}毛利從三位公尋問アリ、今晚黒田子・川村子・吉井子入來、

十二月朔日、

今朝松平正直子・川路子・井上・金井・大隈子入來、岩公御入來、午后三字石橋子同行米公使ヲ訪、清國談判結局兩國和平ノ処分、実ニ至当ニテ感スルニ余リアリ、則我國ニ報シテ曰ク、若シ外國ニ對シテ事アラハ、此始末ヲ龜鑑トスヘシト、誠ニ今般閣下ノ御尽力兩國ノ為賀頌スルニ堪タリト云々、酒ヲ進メテ待遇アリ、帰途五代子ヲ訪囲碁、

十二月二日、

今朝伊藤子入來、伊地知正治子入來、一字ヨリ石橋氏同行横濱江至リ魯公使ヲ訪フ、留主ニテ妻君エ逢フ^{○編息}二字半帰京、帰途条公エ參上帰、大山県令入來、鹿兒島ノ事情ヲ聞ク、

十二月三日、

今日風雪甚シ、黒田子入来云々ヲ談ス、奈良原子入来云々示談、今夕松方子・岸兼兼良子入来、

十二月四日、

今朝三島通麻・吉田子入来、其余来人多シ、十字過中御門殿經之・壬生殿エ為礼參ル、十二字帰、税所所氏着ニテ吉井氏エ訪、ソレヨリ中山家・岩倉公立寄帰宅、吉井子・税所子・五代子入来、吉原・奈良原・寺田弘・大山子・税所子入来、

徳川慶勝従一位殿・池田慶經公ヲ訪、

十二月五日、

今朝宮内某入来、伊多利イナリ公使ヲ訪フ、二字ヨリ徳川従一位殿ヲ訪、岩倉公入来、黒田・伊藤子入来、今晚大山・寺田・吉井子入来、

十二月六日、

今朝川路子・安藤子入来、九字ヨリ税所子同車高輪邸ニ參ル、得能子・吉原子・福原・今井子等入来家作ノコトヲ託ス、五時帰ル、条公ニ參上、

十二月七日、

今朝八字ヨリ蓮沼村調練
天覽有之參ル、外国公使等モ拜見被 仰付、凡一万余ノ兵員ニシテ稀ナル大調練ナリ、誠ニ盛大ナリ、六字帰宅、
十二月八日、

今朝八字前山縣子入来、高崎子入来、税所子同道伊藤子エ訪ヒ、拙者勤考ノ筋有之及内談候、暫時岩倉公參上帰宅、奈良原子入来云々示談、二字ヨリ下谷正親盛実町三條殿・小梅亀井殿、次山内殿エ尋問、浜町細川護久殿エモ尋問帰宅、

十二月九日、

今朝伊地知子入来、林子入来、九字ヨリ

皇居へ参昇、清国随行官員一同於 御学問所謁見被 仰付、清国談判ニ付一同太儀之段

勅語有之、難有御礼奉申上候、終テ内侍所参拜神酒幣物ヲ賜ル、扣所ニ退ク、錦三卷・紅白縮緬四匹宮内省鐵太郎山岡ヨリ拝領被 仰付、随員江モ夫々賜リ候、十一字比退出、

税所・吉原同車川村氏エ参金星経過一見イタシ候、今日利和彦之進・牧野伸顯伸熊始母子一同着ノ由申参早々帰宅、久々振面会安心イタシ候、今晚吉井子・税所子・大山子・寺田子

・川村子等入来祝盃ヲ傾候、

十二月十日、

今朝亀井公入来、海江田子信長・伊地知正治子・川路子等入来、午后三時李国公使入来、三字過キ魯公使尋問有之、

同氏ハ本国政府ヨリ今般清国談判終局ニ至リ賀申送レリ畢竟閣下ノ御功勞ト存候ニ付、御祝詞申上候云々挨拶有之、寺島子入来、英国威氏エ送品ノコトヲ示談アリ、

十二月十一日、

今朝吉井子入来、后一時ヨリ毛利從三位公招ニテ参上、有栖川宮・三条公其外伊藤子・山縣子・宍戸子瑞・杉子等会食七字退座、高輪邸ニ立寄り共参リ居一同帰宅、

十二月十二日、

今朝條公江参上、御留主ニテ吉井エ訪ヒ午前帰、午后四時英公使入来、今晚吉井エ訪、

十二月十三日、

今朝林大丞友孝・川瀬大丞秀也入来、又伊藤子入来、小子見込ノ事件條・岩公御同意、弥御決着ノ旨巨細承ル、午后田辺子入来、英国公使威氏へ書通ノコトヲ托ス、午后四字税所子清生・木場子同道五代子ヲ訪困暮、

十二月十四日、

今朝海江田子信長・岩山氏等入来、岩公エ参上帰、吉原子・野村子入来、昨十三日

皇居エ被為 召、宮内卿代理萬里小路殿博房ヨリ当春佐賀県

騒動、引続清国事件不容易骨折致候訳ヲ以、別段ノ 思食ニテ御手元金一万円被下候趣ニテ、当座御請御礼申上退出、

十二月十五日

今朝川瀨子・古谷子①備一入来、十二字ヨリ得能子江訪、税所子・五代子ト会囲碁、帰程訪吉井氏、

十二月十六日

今朝岩山子・田中子・前山子①清一郎入来、岩倉公御入来、午后二字シイボールト氏入来、三字利仙①孝得氏・ボハソナード氏エ見舞、今晚得能子・石原子入来、

十二月十七日

今朝税所子帰県被致、得能子入来、九字同車新橋ステーションマテ見送トシテ至ル、吉井氏モ税所子同道下坂アリ、十字后五代子就下坂為暇乞入来、午后田辺子・池田子①礼之入来、何氏入来一紙草案相托ス、今晚奈良原子入来、

四字久光公エ参候、云々心事申上ル、凡テ御異論無之六字帰ル、石原子・伊藤子入来、

十二月十八日、

今朝川路子・林子・吉原子等入来、萬里小路殿エ至リ賜金返上ノ願書差出ス、猶小子徵志云々陳述相願置候、一字松方子入来、四字伊藤子エ訪、小子温泉行木戸子エ書通ノコトヲ談六字帰、

十二月十九日、

今朝吉原子・奈良原子入来十一字ヨリ岩公エ参上、條公御出会御質問ニ付小子云々ノ心事巨細陳述、且久光公云々ノコトモ申上御安心相成候、帰途徳大寺殿エ相尋賜金返上ノコト猶又相願置候、坊城式部頭①後政・福羽氏①美静エ一礼トシテ相訪候、今晚吉原氏入来、

十二月廿日、

今朝得能子・吉原子入来、河村子・松方子入来、五字ヨ

リ大山岩子入来云々ヲ談ス、

十二月廿一日、

今朝杉浦子・櫻井子^②入来、測量司地籍官林等ノコト示談

有之、川瀬大丞入来、勸業商法ノコト示談有之、二字岩公

御入来云々ノ御談有之、三字ヨリ延遠館エ參、今日ハ清

國行ニ付、隨員外國人法律博士ボハソナード氏・李仙得

氏・ピットマン氏、其余金井少内史・吉原租稅助・福原^(和勝)

大佐・池田寛治・名村・井上司法七等出仕・高崎子等始

都合二十名余会食、一同慰勞ノ為相催シ尚謝詞ヲ演舌イ

タシ候、各祝盃ヲ傾ケ随分佳興ナリ、

十二月廿二日、

今朝林大丞^(友孝)・川瀬大丞^(秀治)・杉浦大丞・櫻井・仁田子入来、

伊藤子モ入来、四字ヨリ英公使招ニ付横濱エ至ル、岩公

・伊藤子・大隈子等、其余英公使館付数名入来会食、十

字汽車ヨリ帰京、

今日二時宮内卿德大寺殿^(実則) 御使トシテ御入来、御沙汰之

趣過日賜金返上願ノ赴巨細遂 奏聞候処、申上ノ旨趣ハ

尤ニ候得共、当春以来不容易奔走尽力終ニ清國葛藤モ平

和ニ帰シ、深ク 思食被為在、不取敢御手元ヨリ被賜候

ニ付、如何様ニ申立候トモ御採用不被為在トノ 勅意ニ

候間、其段奉承知御請仕候様、承知仕何トモ奉申上様モ

無之故、然ル上ハ 御沙汰拜承仕候得ハ致方無之、御請

仕候旨御答申上候、

十二月廿三日、

今朝伊藤子入来、何氏入来、下津氏入来、十字ヨリ

皇居エ参昇、明日ヨリ温泉行出發ニ付伺

天氣且昨日賜金ノコトニ付、御使被下候御礼申上ル、拜

謁被 仰付候、退出、午后石原子同道高輪邸ニ至ル、高

松邸植木一覽ニ参候、今晚大山子・得能子・高崎子・吉

原子入来、

十二月廿四日、

今朝林大丞・松方子・船越子入来、九字前三条公エ參上、

久光公エ参上帰、得能子・石原子・伊藤子入来有之云々
談ス、十一字新橋ステーション至ル、既ニ発車后故品
川ステーション至ル、十二字五分ヨリ乗車、金井子・
吉原子乗車有之、富貴楼エ着、奈良原子・岩山子モ入来、
彦之進・伸熊・直矢子共一同見送トシテ参居、三字乗船
出帆、ヨルコニヤ号、

十二月廿五日、

今日終日陰天順風不宜船揺蕩、

十二月廿六日、

今朝六字神戸港エ着ス、黒田子艦迄被参共ニ上陸、布引
エ暫時立寄、十一字四十五分ノ車ヨリ大坂エ至ル、
子ヲ訪、今晚税所子入来囲碁、当家エ淹留、

十二月廿七日、

今朝内海子入来、木戸子上坂ノコト云々談示有之、五代
子ト囲碁、

十二月廿八日、

今日午后松陰子一同堺エ至ル囲碁、吉井子京ヨリ下坂ニ
テ被参各歓話ヲ尽候、今晚淹留、

十二月廿九日、

今日午后黒田子入来、吉井子・小子淹留、

十二月三十日、

今日午前ヨリ吉井・税所子三人同道今村別荘エ至ル、五
代子入来囲碁淹留、

十二月三十一日、

今日九字ヨリ五代子・吉井子・税所子一同大坂エ至リ、
松陰宅ニテ囲碁、税子被帰、吉井子・小子淹留、

明治八年乙亥

正月一日、

今日天气温和、新年之風光自ラ閑静ニテ心安如タリ、熱

一昨年来国家困難危急ノ際、心志ヲ苦シメ、十死一生ノ間ニ東西奔走辛フシテ活路ヲ得タルモ、実意料ノ外ニシテ只一夢場ノ如シ、畢竟

皇運ノ然ル所以ニシテ、斯ル新春ヲ迎ユルモ豈喜ハサル可ケンヤ、可祝可賀、今日終日囲碁、

正月二日

今日終日同断、

正月三日

今日午后松陰子五代子同道界エ至ル、市村ニテ囲碁、今晚淹留、

正月四日

今朝大坂エ一同至ル、木戸子着坂ノ由故松陰子・吉井子・税子同道神戸エ至ル、専崎エ旅宿、黒田子モ入来、今夕木戸子着船有之、長門屋エ見舞イタシ候、則答礼ニ入来、

正月五日

今日午后四字汽車ニテ大坂ニ帰ル、

正月七日

今日午后木戸子入来囲碁、

正月八日

今日午后三字比ヨリ於三橋樓木戸子エ出会、心事詳細吐露熟談致シ、黒田氏モ入来一字比散ス、

正月九日

今日終日木戸子・松陰子(五代友厚)ト囲碁、

正月十日

今日同断、

正月十一日

今日午后ヨリ渡辺(身)権知事参リ候、松陰子・吉井子・内海

子ト囲碁、

正月十二日

今日吉井子・松陰子同道処々道具見ニ参リ、三井別荘一覽イタシ候、

正月十三日

今日終日囲碁、井上子入来云々示談、黒田モ入来、

正月十四日

今日ヨリ松陰子同道十一字十五分車ヨリ神戸エ至ル、吉井子同所ヨリ同行有馬温泉ニ至ル、此日途中別テ寒氣強ク四字比有馬ニ着、兵衛ト申旅店エ投宿囲碁入湯、

正月十五日

当所人戸四五百位ニテ、旅店等立派ニ有之候得共、冬日ハ来客モ至テ少ク、尤山林ノ間ニ一徑ノ往来家屋ヲ連ネ候迄ニテ遊歩等ノ場コレナク候、湯モヌルク暖氣之時分

ナラテハ浴シ難シ、終日松陰子ト囲碁、

正月十六日

今日同断、

正月十七日

今日九時比ヨリ発足ス、中山ニ至ル、途中二里位ノ間有馬ヲ出離レ、白水川トイヘル辺ヨリ、山水ノ奇趣実ニ賞スルニ堪タリ、余廈門ニ至リ奇石怪巖其奇景我國ニモ稀ナルヘント思シニ、当所ノ景色中々同日ノ論ニアラス、尤余ハ湯手村ヨリ步行、途中スカラ山水ノ美ヲ眺望シ大ニ心ヲ楽シマシム、巨巖数十丈壁ヲナシ、松樹蟠屈言語ノ及フ所ニアラサルナリ、

一字比中山江着午飯ヲ食ス、当所有名ナル観音堂ヲ一覽、二字人力車ニ乗シ相発ス、伊丹ヲ過グ酒造家多シ、四時神崎ステーション着、汽車ヨリ帰坂松陰宅(五代友厚)ニ至ル、黒田子入来、木戸子云々ノ談ヲ承知ス、

正月十八日
今日松陰子ト囲碁、税所子入来、

今朝奈良原子着ニテ入来、伊藤子昨夜着ニテ入来、寛々
相談イタシ候、

正月十九日

正月二十四日

今日午后吉井子・黒田子発足帰京、午后渡辺子入来、

今日囲碁、松陰子・中島別業相調祝トシテ篤子・松陰子

同道差越候、渡辺子モ入来囲碁、終テ書画染墨有之、

正月二十日

(税所)

今日午后ヨリ篤子同道堺エ至ル、市村別荘ニ淹留、晚景

正月二十五日

遊獵、今晚当所ノ村人某ト囲碁、

今朝囲碁、税子同道堺エ至ル、市村別荘ニテ奥村某ト囲

碁、

正月二十一日

(五代友厚)

今朝篤子同道遊獵、午后松陰子入来囲碁、

正月廿六日

今日九字ヨリ荏原辺エ遊獵、午后十二時篤子同道三橋楼

正月二十二日

(税所)

今朝松陰子・篤子同行八幡山処々遊獵穫モノ有之、午后

エ至ル、今日木戸子ノ催ニテ招請有之、多人数取会ニテ

松陰子ト馬車ニテ大坂ニ至ル、

囲碁、

正月廿七日

正月廿三日

今朝奈良原子入来、今日発足ノ由故黒田氏エ紙面ヲ托ス、

午后伊藤子入来、木戸子出京ノ決心相成候趣云々承り候、

エ二字至ル、五字西京エ着ス、

正月廿八日

二月二日

今朝太田子入来、終日松陰子ト囲碁、

今日(税所)篤子同道清雅堂・来山堂・竹角等ニ道具見物ニ至ル

正月廿九日

今朝囲碁、午后二字ヨリ伊藤子旅宿ニ於テ、木戸子出会

二月三日

弥出京相決候趣返詞有之候、

今朝八字篤子同発足、一字比平瀉エ着午飯、三字大坂へ

正月三十日

今日終日囲碁、晚景篤子入来、

二月四日

正月三十一日

今日ヨリ出京相企、松陰子・篤子同道三字比熊野村ニ至

今朝伊藤子入来、木戸子・板垣氏ト談合ノ趣云々承ル、
小子異論ナキ旨返詞イタシ候、午后松陰子・渡辺子同道
平五別荘エ遊獵トシテ至ル、

ル、遊獵一泊、

二月一日

今朝所々遊獵、松陰子ト相別レ篤子同道途中遊獵、平瀉

二月五日

今朝東久世公着坂ニテ御出有之云々御談有之、尤モ東京
エ申上越タルコト候処、速ニ着ニテ安心イタシ候、午前

十一字伊藤子ニ至ル、東久世公モ御出有之候、猶又御談
ニ及候、午后二字松陰子同道堺エ至ル、市村別荘エ淹留、
夕景遊獵、今晚囲碁、

二月六日

今朝九字ヨリ発ス、烈風寒氣甚シ、富田林トイヘル処午
后着、午飯イタシ中村トイヘル処四字着、当所区長宅エ
一泊凡五里位、

二月七日

今日天氣少ク穩ニシテ金剛山ニ向テ発ス、凡八合位ノ所
エ狩場ノ設有之午飯イタシ候、尤堺県官員モ随行故多人
數相屯シ、獵師數十名相集リ此日雪降四山皚々随分勇シ
ク、臆テ獵師入山隠テ間伏シニ立チ候得トモ、風烈ニナ
リ獲無之符ヲ取止メ千早ニ赴ク、途中一里位山ヲ登ル、
雪深フシテ登ルコト難ク甚困却、辛フシテ絶頂ニ至ル、
是レヨリ山ヲ下ル、二十町位ニシテ千早村ニ至ル、人戸
繁密山中異外ナリ、某ノ家ニ投ス、

二月八日

今朝九字当所ヲ発ス、千早城跡ヲ望ミ頗有感、二里位行
テ楠公誕生塚赤坂前後ノ城跡ヲ見ル、富田林ニテ午飯ヲ
イタシ一字出立、人力車ヲ飛ハセ古市トイヘル処ニテ遊
獵、今夜八字大坂へ着、

二月九日

今日十字頃ヨリ木戸子・伊藤子入来、木戸子ト板垣子ト
談合ノコトニ付云々相談有之、用談終テ囲碁、

二月十日

今朝囲碁、午后三時伊藤子エ訪今晚囲碁、

二月十一日

今朝囲碁、午后税所子入来、一字ヨリ木戸子招ニテ伊藤
子旅宿ニ至ル、板垣子・井上子・鳥尾子等出會、
(小瀬太)

二月十二日

今日午后木戸子入来、板垣子談合之趣詳細承ル、明日ヨリ上京被致候趣、伊藤子モ入来有之、

二月十三日

今日松陰子同道七字ヨリ古市エ行、途中遊獵イタシ、十字過古市へ着、依約篤子被參居、午飯イタシ処々遊獵、道明寺蒼田八幡社宝物等拝見致、今夕依頼拙毫ヲ揮候、尤篤子ヨリ小楠公ノ墓銘シタ、メ候様承、不得止拝書イタシ候、

二月十四日

今朝発足、一字大坂エ着、篤子・渡辺子・松陰子同道平五別荘エ至、遊獵イタシ候、

二月十五日

今朝五代子・篤子十字過ヨリ堺エ至リ市村エ逗留、午后八幡山辺エ遊獵、

二月十六日

今朝七字松陰子・篤子同道大坂エ至ル、今日当地発足ニ付渡辺子・内海子等為暇乞入来、一字前汽車ヨリ松陰子・篤子同道神戸柴田屋ニ至ル、三字別ヲ告ゴホールデンエチ号米郵船エ乗船、四字出帆、

二月十七日

今日航海至テ平穩、午后ニ至リテ富岳ヲ望、今晚一字過横濱港エ着、

二月十八日

今朝上陸、富貴楼エ投シ朝飯イタシ、十字前汽車ヨリ東京エ帰ル、高輪邸へ立寄十二字帰宅、林大丞入来、今晚得能子・吉井子・吉原子・西郷子・畠山子等入来、

二月十九日

今朝村田大丞入来、条公エ参上滞坂中ノ形行逐一申上ル、(民憑)午后吉原・大山・西郷・黒田ノ諸子入来、

二月廿日

今朝林大丞(友孝)・寺嶋氏・黒田子入来、条公御入来、唐太云(種)

々ノコト御談有之、松方子・川村子入来、午前吉原入来、午后久光公エ参上粗大坂ノ形行申上ル、奈良原・松方子同道川元邸一覽、高輪邸エ至松方氏ニ行、

二月廿一日

今朝大雪深サ尺ニ及ブ、岩公エ参上、十字ヨリ黒田公招ニテ参上、條公・岩公・高崎子・森寺等(常徳)会食三字帰宅、高崎子暫時入来、

二月廿二日

今朝雪未消、皇居エ参昇、帰京ニ付伺天氣、謁見被 仰付候、今日ヨリ参

朝二字内務省エ出席、三字岩公御入来云々御示談有之、今晚西郷子入来、

二月廿三日

今朝愛知県令鷲尾殿入来、九字参(隆密)

朝、一字前出省、午后松方子・吉原子・大山子入来、今晚吉井子エ訪西郷子・得能子・大山子等会食、

二月二十四日

今朝九字参 朝、一字出省、三字ヨリ鳥渡ニ本榎邸エ行、帰程伊藤子エ訪留主、伊藤・木戸子等今日帰京有之、

二月二十五日

今朝木戸子ヲ訪、十字過参 朝、二字出省三字退出、條公エ参上、岩公御出会種々御談有之、七字ヨリ伊藤子エ訪、木戸子進退ノコト及示談候、

二月廿六日

今朝木場子入来、今夕西郷子エ訪会食、吉井子・吉原子・得能子等入来、

二月廿七日

今朝三嶋子酒田県ヨリ帰京ニテ情実詳細承ル、十二字過

参 朝、退出ヨリ重野氏エ参、吉井氏モ入来、

二月廿八日

今朝上村子入来、滋賀県令町田氏入来、十字参 朝、二

字出省三字退省、今晚大山子・黒田子入来、

三月一日

今朝石原氏入来、午后三字比ヨリ木戸子入来云々示談、

当人復職承知有之安心イタシ候、

三月二日

今朝林大丞入来、十字参 朝二字退出、松方子入来、同

道高輪邸エ至リ近辺遊獵八字帰、

三月三日

今朝三嶋子入来、十一字参 朝、一字出省二字退省、木

戸子入来云々示談有之、今夕西郷子入来、

三月四日

今朝伊藤子入来云々ノ示談有之、十字過参 朝二字退出

今晚大山子・西郷子入来、

三月五日

今朝八時四十五分横須賀

行幸ニ付、為供奉同刻新橋ステーションエ参、御発聲

皇族方・三条公・岩倉公其外麿香間人数供奉ナリ、横濱

エ九字過御着、則端船エ被為召竜驥艦 御乗艦、内外軍

艦ヨリ一時祝砲如雷勇々シク候、直ニ出艦二字横須賀エ

御着艦、三字ヨリ清輝船卸シノ式有之無溝相濟候、夫ヨ

リ

行在所へ被為入各旅宿エ退出、

三月六日

今朝八字四十五分 行在所御立、八字ヨリ寺島子同道参

昇、無程 御立、造船学校エ 御立寄、端船エ被為召明

治丸エ御乗船、祝砲如例、竜驥艦・雲揚艦警護ス、天氣

快晴海上平穩、富岳天ニ聳エ眺望至テ好、一字前横濱エ

御着、内外軍艦祝砲如例、則 御上陸ステーションエ

御立寄、一字十五分汽車ヨリ御発、二字過新橋ステーション

ヨシエ 御着帰亭、今晚四字ヨリ條公エ参上、木戸子・

板垣子・伊藤子出会ナリ、

三月七日

今朝九字四十五分李仙得氏入来、三島氏・岸良子入来、

久光公エ参上、木戸子拜命ノコト云々申上ル、参 朝、

一字内務省出席、二字ヨリ勸業寮出張所エ川瀬権頭・古

谷助同道ニテ至ル

三月八日

今朝小倉県堀尾権参事入来、十字参 朝、一字内務省エ

出席二字退出、福島子領事入来、大山・西郷両子入来、

今晚伊藤子入来云々示談、今日木戸子参議復職、

三月九日

今朝得能子入来、十一字内務省出席三字退出、四字ヨリ

松田子入来、五字ヨリ大山子入来、

三月十日

十字参 朝、一字内務省出席三字退出、四字ヨリ松田県

令入来、五字ヨリ大山氏入来、

三月十一日

今朝七字ヨリ松方誘引高輪邸エ行、同道目黒辺遊獵大ニ

獲物有之面白、羽橋楼ニテ午飯イタシ四字高輪邸エ参、

吉井子・石原兄弟入来、寺島子モ被参、

三月十二日

今朝伊藤子入来、十字参 朝、一字出省、退出ヨリ岩倉

公エ参上、徳大寺殿・吉井子集会囲碁、

三月十三日

今朝井上司法七等出仕・河野大判事入来、川路子・本田^(親雄)

子入来、十字参 朝、一字出省、退出ヨリ木戸子エ訪、

板垣子・伊藤子出会、政体取調着手ノ示談ニ及候、

三月十四日

今朝十字参 朝二字退出、大山子入来、四字ボハソナー

ド氏池田^(寛治)同道入来、琉球処分ノコトニ付及質問、今夕岸

良子入来、

三月十五日

今朝司法省井上・鷲尾氏入来、十字参 朝、一字出省、

二字退出ヨリ大隈氏ニ参ル、両大臣其外勅任官招請有之、

三月十六日

今朝七字ヨリ松方子誘引高輪邸ニ至ル、近傍遊獵吉井別

荘ニ参、寺島子モ入来五字帰ル、今晚得能子エ至ル、西

郷・吉井会食、

三月十七日

今朝十字参 朝、今日政体取調被 仰付、木戸^(孝九)・板垣^(退助)・

伊藤^(博文)三士同様ナリ、一字出省、三字退出ヨリ伊地知正治

子エ訪、五字帰ル、今晚石原子入来、

三月十八日

今朝河野子・杉浦子・黒田子入来、十字参 朝、今日ヨ

リ政体取調ノ局ヲ開キ四人ニテ評議ニ及候、二字ヨリ退

出高輪邸エ至ル、岩公・吉井・寺島子入来困碁、

三月十九日

今朝八字奈良原子ヲ訪留主、柳原氏江為一礼尋問、十字

参朝、今日別局ニテ政体取調有之、二字ヨリ司法省ニテ

廣沢罪人就取調出席四字退出、岸良子・吉原子入来、奈

良原子・石原子モ入来、

三月廿日

今朝石原子入来、十字参 朝、政体取調局江出席三字退

出、吉井江訪、岩公・徳太寺卿・重野・木場・伊地知等
出会囲碁、

城親方・与那原親方・幸地親雲上入来、四字過ヨリ黒田
氏江訪六字帰、

三月廿一日

三月廿五日

今朝七字ヨリ吉井子同道高輪江至リ遊獵出張、吉井氏別
荘ニテ午飯、大山子・川村子モ入来有之候、四字頃高邸
別荘へ至ル、吉井氏始入来、石原兄弟等モ入来、

今朝十字参 朝別局江出席、一字内務省出席三字退出、
大山子・岩山子入来、六字ヨリ延遠館江出向仏公使離筵
会食、大臣公始メ出会ナリ、

三月廿二日

三月廿六日

今朝森大丞・川路大警視・三島(利忠)令・伊地知氏等入来、
十字参 朝、別局出席三字退出、

今日早天ヨリ吉井子・伊藤子・松方氏等同行遊獵、玉川
辺江至ル、高邸へ至ル、今晚一泊、

三月廿三日

三月廿七日

今朝岩山子入来、十字参 朝別局江出席、一字内務省出
席三字退出、佐野(常良)氏入来、吉田(豊文)堺県参事モ入来、

今日高輪邸ヨリ九字前参 朝別局江出席二字退出、岩山
子・川瀬子入来、今晚石原子入来、

三月廿四日

三月廿八日

今朝石井氏入来、十字参 朝別局出席三字退出、疏人池

今朝下津氏・林大丞(安幸)入来、十字参 朝、一字前内務省出

席三字退出、重野子入来、

三月廿九日

今朝得能子入来、大隈子相訪、参 朝一字内務省出席、
三字ヨリ得能子・大原子同道二本榎邸江至ル、八字帰ル、

三月卅日

今朝三島子・岸良子入来、十字参 朝、一字内務省出席
三字退出、大山子・森岡子・石原子等入来、

三月卅一日

今朝川路子・杉浦子入来、十字参 朝、一字内務省出席
三字退出、李仙得氏平井子同道入来、牧羊ノコトニ付示

談、今日於内務省疏人説諭、五字頃ヨリ高輪邸江至ル一
泊、

四月一日

今朝松方子六字比入来、同行遊獵池上迄至ル、吉井子跡

ヨリ被参当所ニテ午飯、帰懸処々遊獵高邸ニ至ル、松方
子・吉井子入来ニテ今晚小子停泊、

四月二日

今朝十字参 朝、一字出省三字退出、福原子・島山子・
得能子入来、

四月三日

今朝松方子入来、九字ヨリ就
御祭典大礼服ニテ参昇、御式相濟十一字退出、黒田子入
来、午飯后松方子・吉井子同道飛鳥山桜花一覽、白尾村

辺ヨリ上板橋迄遊獵イタシ候、夕景帰、今晚吉井氏江至
ル、

四月四日

今朝林氏・伊地知子・町田子・伊地知正治子入来、九字
参 朝二字退出、三字比ヨリ二本榎邸江至ル六字帰宅、

今晚大木氏江至ル、伊地知子入来、

四月五日

今朝十字参 朝、政体変革ニ付御評議有之二字退出、四字ヨリ吉原子・福原子入来、福原子近々支那行ニ付食事 饗応、

四月六日

今朝六時ヨリ高輪邸江至ル、松方氏同行池上江遊獵、吉井子モ入来ス、二本榎邸ニ至ル一泊、

四月七日

今朝黒田子江訪留主一応帰宅、條公江訪問開拓使江至リ黒田子江面会、十一字頃参 朝、一字内務省出席二字退出、島山子・米人モロー氏同道ハーハン江訪問、四字條公江参上、木戸子・板垣子出会五字過退出、

四月八日

今朝古谷勸業助・岩山子入来、勸業寮定額一条ニ付示談、岸良子・河野子云々ニ付示談承候、十字参 朝、一字出

省、琉人池城親方・与那原親雲上・幸地親雲上出省、過

日内論ノ返詞有之候、猶又勘考可致篤ト申含置候、三字退出ヨリ大原子・得能子同道上野江観花既ニ残花、是ヨリ向島出張、当所ハ七八分ノ花ニテ観客モ多シ、長堤雪ヲ成シ春色妍々随分面白、暫ク逍遙シテ去ル、永代橋・新橋新造ニ付通行、精養軒江至リ食事イタシ帰宅、得能子江立寄、岸良子入来、

四月九日

今朝十字参 朝二字退出、奈良原子入来、松平少丞・武井少丞両子入来、五字ヨリ岩倉公江参上囲碁、

四月十日

今朝勸業寮富田某入来、岸良子入来、十字参 朝、一字内務省出席三字退出、石原子入来、四字比ヨリ二本榎邸江至ル一泊、

四月十一日

今朝六字過松方子入来ニテ同道池上辺遊獵、丹羽樓ニテ
午飯、吉井子モ入来、帰路スネライ二十九羽ノ獲アリ、
五字二本榎邸江至ル、(近昌・近義)石原兄弟・彦・伸・直矢等来ル、
石原直子近々就筈足離杯イタシ候、黒田子モ入来、

四月十二日

今朝八字過條公江參上イタシ參内、一字内務省出席三
字退出、阿部潜(邦之助)・大倉ヤ入来、(下イ)独逸新代理公使有尋問、
今晚黒田子入来、

四月十三日

今朝十字參朝、一字出省三字退出、吉原子入来、今晚
岩公御出云々御内話、

四月十四日

今朝奈良原子・林子・福原子入来、十字參朝、
臨御ニテ諸省長官御呼立、於
御前政体変革 詔書御達有之、一字前ヨリ内藤新宿勸業

寮出張所江至ル、吉井子・河村子同行、駒場野目黒辺遊
獵帰、吉井氏ニ至ル、

四月十五日

今朝石原子為暇乞入来、十字參朝、一字出省、四字退
出ヨリ

皇居江参昇、(圭介)大鳥工部五等出仕被為召遣羅國ノ事情被聞
食、大臣公・參議一同会食賜ル八字退出、

四月十六日

今朝岩山子・奈良原子入来、九条公江參上、河野子入来
ニテ伊藤子同席、井上一条云々示談帰宅、一字伊藤子入
来同道木戸子別荘江至ル、条公御出、其余山縣子・鳥尾
子・井上因石等モ參碁会八字帰、

四月十七日

今朝十字前參朝、一字出省、琉球人參省、二ヶ条御請
分宮ノ義御断三字退出、今夕岸良子・岩山子・川瀬子就

御用談入来、七字ヨリ岩公へ参上、御進退ノ義云々御示談、愚存云々申上ル、山田材介子入来、鹿兒島ヨリ着京、

四月十八日

今朝来人不記姓名、十字参 朝、一字出省三字退出、岩山・川瀬就御用談入来、

四月十九日

今朝奈良原子入来、十字参 朝一字退出、米田氏入来、今晚吉井子入来、

四月廿日

今朝河村子・黒田子入来、十字参 朝、一字出省退出、石原子入来、昨夜盜賊時計・烟草入ヲ盜去ル、

四月廿一日

今朝川瀬大丞(秀治)・岩山子入来、九時吉井子入来同行、吉原子・河村子相誘二本榎邸江立寄、吉井子別荘江至ル、午

飯后海軍省射の場元高松邸江至リ、又二本榎邸江至リ一泊、

四月廿二日

今朝十字参 朝、一字前内務省へ出省三字退出、石原子入来、樺山子・田中子入来、

四月廿三日

今朝高崎五六子・山根福岡県参事入来、十字参 朝、一字前出省三字退出、出掛山縣子相訪独逸公使尋問帰宅、河村權主(正平)記入来、今晚黒田子・吉原入来、

四月廿四日

今朝九字比ヨリ吉原子同道、日本橋辺写真屋及浜町迄参候得共、未開業不致趣ニテ帰ル、品川町料理店ニ至リ午飯ヲ喫シ帰宅、午后二字ヨリ吉井子・吉原子同道、渋谷(清綱)黒田子宅江訪ヒ今夜九時帰宅、

四月廿五日

今朝九字参 朝一字内務省出席、茨木県参事関子^(新平)出省、
県情云々ヲ聞三字退出、山縣子入来鎮台一件云々ヲ談ス、
西村^(貞彌)開拓判官入来、支那行ニ付云々示談、七字ヨリ岩倉
公江参上、御進退ノコトニ付、君側江従事イタシ度云々
ノコトニ付異論イタシ、猶勘考之上可申趣ニテ帰ル、

四月廿六日

今朝八字ヨリ吉井子・吉原子同道、汽車ヨリ横濱江至リ、
写真ヤニ至リ写シ外国店一覽、富貴楼江至リ午飯、一字
十五分汽車ヨリ帰、品川ステーションヨリ上陸二本榎邸
ニ至ル、今日伊地知・重野・高崎・金井・川村等入来
碁、寺島子モ入来、

四月廿七日

今朝八字二本榎邸ヨリ出省、十一字正院参 朝、二字退
出ヨリ岩公江参上、御示談ノ未弥御同意難申上段及御答、
弥御参仕ニ御決定ノ趣承リ候、

四月廿八日

今朝八字内務省出席、十一字参 朝二字退出、司法省大
塚^(貞敏)・大島^(景祐)入来、河野一条云々承ル、早川入来是又同断ナ
リ、木場子入来、大山子・西郷子今日鹿児島ヨリ帰京
ニテ入来、五字半ヨリ精養軒ニ至ル、鮫島子^(尚信)招ニテ多人
数ノ会食ナリ九字退散、

四月廿九日

今朝八字出省、疏人出省、内諭ノ件御請書差出候、十一
字参 朝、二字退出ヨリ博物館へ出席四字退出、李仙得
氏平井同道入来、ジョンズ氏牧羊事件談判、今晚訪西郷
氏、

五月朔日

今朝十字訪吉井氏二本榎江至ル、奈良原入来、袖ヶ崎邸
ニ至ル、杜鵑花ヲ見ル、三字比ヨリ鮫島子入来、松方子
暫時入来、吉井子入来、

五月二日

今朝八字参省、十一字参 朝三字退出、黒田子・河村子
・三島子入来、今夕吉井氏入来、

五月三日

今朝八字参省、琉人出省、十一字参 朝二字退出、石原
子・鮫島子入来、山田子入来、

五月四日

今朝吉原子入来、八字参省、琉人出省、説論ノ件々凡今
朝迄ニ相済、大事件三条御請難申上トノコトニ候、頑固
イタシカタ無之形行フ以上申、此上支那關係ノコト等伺
差出候、十一字参 朝二字退出、奈良原子・畠山子入来、
今夕訪吉井子、

五月五日

今朝八字出省、十一字参 朝、二字退出ヨリ二本榎邸ニ
至ル、石原子近日就出立送別、山田材介子入来今晚九字

婦、松方子モ暫時入来、

五月六日

今朝西郷子・吉井子同道二本榎邸ニ至ル、目黒内田屋杜
丹花ヲ観、藤花ヲ一見シ、袖ヶ崎島津家別荘杜鵑花ヲ見
テ二本榎邸ニ至、河村子暫時入来、吉田子今日着ノ由ニ
テ入来、九時頃一同帰散一泊、

五月七日

今朝八字参省十一字参 朝、琉球事件御評議云々御決定
有之、二字退出ヨリ米国ヒラデルヒヤ博覧会事務局江出
席四字退出、石原子入来、明日就発足種々相托ス、

五月八日

今朝□□前条公江参上、伊地知子進退事件言上、其余
佐々木ノコト等御談申上候、八字出省、十一字参 朝二
字退出、奈良原子入来、

五月九日

今朝岩山子入来、八字参省、十一字参 朝二字退出、岩山子・奈良原子・名東県令(定雄)古賀子入来、五字西郷子同道訪、大山子・黒田子・吉井子・河村子等会食、

五月十日

今朝奈良原子入来、八字参 朝、英国人某兩人ヲートル
ース埋地一条ニ付談判、伊藤氏ト出省、十一字参 朝、
十二字ヨリ岩公江仏公使参リ会食、二字終ル困暮、

五月十一日

今朝寺田子・吉原子入来、十字四十五分ノ汽車ヨリ横濱
行ノ積リノ処、乗リ後レ品川ステーション江至、十二字
汽車ヨリ吉井子・西郷子・吉原子・寺田子同車、横濱江
至リフランスホテルニ於テ黒田子江離杯会食、鮫島子・
森子・松村子・河村子等取会、五字ノ汽車ヨリ黒田子同
道品川ステーション江上陸、二本榎邸江至ル、暫時黒田
子入来、松方子入来、

五月十二日

今朝八字過参省、十一字参 朝二字退出、今晚松田子・
松方子入来、松田子江琉球行ノ事ヲ談ス、承知有之、

五月十三日

今朝高崎子入来、九字参省、十一字参 朝二字退出、伊
藤子江訪フ、

五月十四日

今朝田中光儀入来、大島判事入来、八字参省、十一字出
朝二字退出、得能氏江尋問、

五月十五日

今朝八字出省、十一字参 朝二字退出、⑤島子・大山子入
来、四字ヨリ

皇居江参昇、大臣始陪食被 仰付、吉井子今夕入来、

五月十六日

今朝九字ヨリ増上寺内薔薇ノ博覧会一見、高輪邸江至、一字ヨリ徳大寺公・岩公・三條公・木戸子・伊藤子・鳥尾子・吉井子等入来囲碁、

五月十七日

今朝八字参省、十一字参 朝二字退出、岩公御入来、銀盃一双酒肴御送付、支那行不容易尽力遂奏功候ニ付而御志ヲ表セラレ候トノ事ニ候、今晚吉原子入来、酒肴ヲ開キ候、京橋辺迄運動帰、金井子入来、

五月十八日

今朝八字出省、十一字参 朝二字退出、今晚七字ヨリ独(ド)逸(イ)公使招ニ付参向、條公・岩公等食事、

五月十九日

今日西郷子入来、八字参省、十一字参 朝、臨幸二字退出、五代着ニ付相訪五字帰、

五月廿日

今朝西郷子江訪八字過参省、十一字参 朝二字退出、安(安)藤(藤)香港領事入来、北島(秀朝・佐賀県令)令来、寺田子入来、今夕五字ヨリ李仙得招ニ付相訪、

五月廿一日

今朝谷干城子入来、九字ヨリ高邸ニ至ル、松陰(五代友厚)子・吉井子・木場子入来囲碁、

五月廿二日

今朝条公江参上、大隈一条云々御談申上候、九字参省、十一字参 朝二字退出、調所子・安田子入来、河野子入来段々示談有之、今晚西郷子入来、

五月廿三日

今朝大島五等判事并石田秋田県令入来、八字前岩公江参上、大隈子一条云々御示談、参省、十一字参 朝二字退出、吉井氏ニ至ル囲碁、

五月廿四日

今朝矢島福岡県七等出仕入来、八字過参省、十一字参

朝二字退出、開拓使ニ至ル、ケフロン売品一覽、吉井子

共婦、四字過李仙得氏平井同道入来、シヨンス氏牧羊ニ

付命令状ノコト示談、三島子今晚大山子・西郷子・河村

子入来、

五月廿五日

今朝高崎子・児玉子入来、八字過参省、十一字参 朝、

二字ヨリ 皇居江参昇、御前ニ被食、二字間位御對話

申上ル、退出、四時ヨリ高輪邸ニ至ル、松田子・松方子

入来、地租改正ノコトニ付討論ス、

五月廿六日

今朝九字得能子入来、十一字ヨリ同車五代子江訪囲碁、

五月廿七日

今朝八字参省、十一字参 朝、一字ヨリ米園博覧会事務

局江出席四字退出、松陰子入来囲碁、

五月廿八日

今朝八字参省十一字退出、今日

皇居江各国公使被召陪食被 仰付、大臣・参議陪席ニ而

一字ヨリ食事ニテ四字相濟、

主上御厚ク御接遇被為在一同喜悅ノ様子ナリ、各国公使

ハ英・米・仏・伊多利・独逸・和蘭・白露・白耳義・魯

西亜ナリ、四字過退散、今晚吉井子・吉原子入来、

五月廿九日

今朝八字参省、十一字参 朝二字退出、奈良原子入来、

六字ヨリ白露公使就招差越、各国公使・大臣・参議ナリ、

十字退散、

五月卅日

今朝大久保知事入来、八字大隈子ヲ訪ヒ、同人進退ノコ

トニ付示談承諾有之候、九字参省、十一字参 朝二字退

出、得能氏ヲ訪、五代子来囲碁九字過帰、

五月卅一日

今朝岸良子入来、九字参省、十一字参 朝二字退出、今夕訪西郷氏濠洲博覧会行人数等会食、八字幸橋前出火ニ付博物館ニ至ル、十字鎮火帰ル、

六月一日

今朝九字ヨリ高輪邸江至ル、十字過五代子・大隈子入来、午后吉井子・伊地知子入来囲碁、

六月二日

今朝八字参省、十一字参 朝二字退出、五字ヨリ河野子・岸良子入来、鮫島子暫時入来、

六月三日

今朝訪高崎子、九字参省、十一字参 朝二字退出、皇居和歌当座被 召参昇、

月前郭公ノ題ヲ得タリ、

山の端にさしいる月の影のうちに

声はるかにも鳴く郭公

陪席有栖川熾仁親王・徳大寺旧因州老公其外数名、五字退出、

六月四日

今朝八字参省、十一字参 朝二字退出、

六月五日

今朝大久保知事入来、八字参省、十一字参 朝二字退出、川路子入来、今晚得能子入来、

六月六日

今朝澳国公使江尋問、吉井子ヲ訪、吉原子ヲ訪同道青山同氏別荘江至ル、十一字ヨリ高輪邸江至ル、吉井子・河村氏入来、寺島子入来囲碁、

六月七日

今朝八字仏公使ヲ訪問、参省、十一字参 朝二字退出、
近々松田・伊地知琉行ニ付離杯等ニテ被招候、今日清人
朱其詔外一人尋問有之、上海馮竣光添書参リ鉾山一覽、
名所遊歴ノ事等依頼アルトノコト也、平井通弁(番目)今晚吉井
子同道運歩、

六月八日

今朝西郷子入来、九字参省、十一字参 朝二字退出、ボ
ハソナート入来、名村・鶴田同行、

六月九日

今朝八字参省、十一字参 朝二字退出、精養軒ニテ明閑沢
子江離杯、西郷子・川瀬子其外博覧会人数会食三字退出、
英公使入来、畠山子・吉原子・吉井子等入来、今晚条公
亭江至ル、(下イッ)独逸公使等会食、

六月十日

今朝八字参省、十一字参 朝二字退出、英公使入来、畠
山子・吉原子・吉井子入来、

六月十一日

今朝八字比渡辺子入来、九字比ヨリ吉井子同道高邸江至
ル、吉井子別荘江至ル、松方・吉原・寺田子入来四字帰、
高輪邸ニ至リ一泊、

六月十二日

今朝八字参省、十一字参 朝十二字退出、今日亡大人公大久保次
十三回ニ付祭儀、木場子・吉井氏・得能子・山田子等入
来、岸良子・奈良原子入来、

六月十三日

今朝八字参省、十一字参 朝、二字退出ヨリ勸業寮出張
所へ差越蚕虫解一覽、佐々木長淳別テ勉励研究ノ実行目
撃イタシ候、五字退出、六字ヨリ森氏江訪、寺島子・福福
沢子・箕作子吉其会食、

六月十四日

今朝山縣子・得能子入来、九字参省、十一字参 朝二字退出、高崎正風子・大山子入来、

六月十五日

今朝土木石井子入来、八字過参省、十一字参 朝二字退
出、吉井子ヲ訪婦、権中警部伊佐敷肇入来、建白書落手、

六月十六日

今朝十字比ヨリ高邸へ至ル、岩山子入来ニ付同行ス、午
後所々寛歩、今晚寺島子入来、

六月十七日

今朝八字前参省、十一字参 朝二字退出、輪番ニ付
皇居江参省、於御二階 御前ニ被召候、^{徳大寺実則}宮内卿侍読其外
伺候、三字退出、税所子高輪江着ニ付高輪邸江到ル、得
能子同道今晚帰邸、中山信安入来、

六月十八日

今朝浅井入来、小子履歴調ヲ托ス、北代子入来、八字過
参省、十一字参 朝二字退出、税所子・吉井子・木場子
・五代子入来困碁、得能子・西郷子入来、

六月十九日

今朝浅井入来、八字過参省、十一字参 朝二字退出、浅
井子入来、履歴取調相托、四字頃ヨリ五代子ニ至ル留主
婦、税所子・吉井子出逢通丁洋食店ニ至ル、

六月廿日

今日地方会議開院ニ付
主上臨御、大臣・参議・諸長次官大礼服ニ而出席、九字
ヨリ浅草本願寺江出席、本願寺議院タレハナリ、広間江
臨御、地方官ヲ被 召
勅語アリ、一字退出、二字ヨリ吉井氏江訪、五代子・税
所子・木場子等困碁、

六月廿一日

今朝九字ヨリ伊藤子江訪高輪邸江至、五代子・税所子・木場子渡辺知事・吉井等入来囲碁、

今朝八字参省、十一字参 朝、二字退出ヨリ五代子江訪 囲碁、

六月廿二日

今朝八字参省、十一字参 朝二字退出、松方子江訪、五代子・大隈子・吉井子・得能子・吉原子等囲碁、

六月廿六日
今朝条公ニ参上、石原子・松陰子・吉井同道西郷子ヲ訪
(五代彦厚)
同道同氏別荘ニ至ル、四字ヨリ吉井子・五代子同道高輪 邸ニ至ル囲碁、

六月廿三日

今朝石井子入来、八字参省、十一字参 朝二字退出、川路子入来、吉井ヲ訪、大山子・西郷子・吉原等会食、

六月廿七日

今朝八字条公ニ参上、参省、十一字参 朝、二字ヨリ博物館ニ至ル、五字帰、五代子同行入来囲碁、

六月廿四日

今朝石井子入来、九字参 朝、伊藤子江引合直ニ参省、十一字参 朝二字退出、高輪邸ニ至ル、税所子瘤治療有之、五代子・得能子等入来十字帰ル、

六月廿八日

今朝八字参省、十一字参 朝二字退出、得能子入来、榎村子入来、榎

六月廿五日

六月廿九日
今朝九字参省、十一字参 朝二字退出、高輪ニ至ル、五

代子入来ニテ囲碁、

六月卅日

今朝吉田子・得能子入来、九字参省、十一字参 朝二字退出、大久保知事・川路子入来、

七月一日

今朝九時高輪邸ニ至ル、五代子・鮫島子入来、午前寺島子ニ至ル、伊多利公使等会食三字帰邸、五代子囲碁、吉井子・寺島子モ入来、

七月二日

今朝八字参省、十一字出院二字退出、吉井子・得能子入来、山田材介子明日就発足離杯、吉井子モ入来、

七月三日

今朝山県子・佐々木子入来、吉原子入来、午前支那在留英公使付書記官今日発足ノ趣ニテ、ウエート氏書翰持参

有之、一字参 朝二字退出、黒田子江参ル留主ニテ帰ル、今夜一字比内務省出火ニテ参省、新築本省ノ外尽ク焼失三字比鎮火、此夜天氣至テ平穩ニテ、幸ニ本省ヲ無事ニスルコトヲ得タリ、去ナカラ記録焼失実ニ残念ノ至リナリ、今諸取片付ニテ徹夜、

七月四日

昨夜ヨリ詰続十一字退出、暫時参 朝、再参省三字頃退出、五代江訪吉井子・寺島子・木場子等囲碁、

七月五日

今日元老院開院ニ付九字出席、

臨御被為在無御滞御式終ル、十二字退出、五代子・得能子・吉井子等入来、三字

皇居へ参内、太政大臣殿・木戸参議一同北海道 御巡幸ノコトヲ言上ス、五字退出、六字ヨリボハソナード氏招ニ

テ至ル、大隈参議・大木司法卿始会食、九字ヨリ亞米利堅公使招ニテ差越、昨日華盛頓創業九十九年回ニ付祭祝

ナリ、

七月六日

今日川瀬子入来、明日博物館江

主上 兩皇后宮就 臨御博物館江出席、十一字高邸ニ至

ル、五代子・寺島子・吉井子等入来囲碁、

七月七日

今朝八字前条公江参上、博物館江出席、十字

主上臨御統テ

兩皇后宮 臨御博物館 御巡覽、五時終ル、

七月八日

今朝田尻子入来、八字岩公江参上、内務省へ出席、十一

字参 朝二字退出、大山子入来、

七月九日

今日八字参省、十一字参 朝二字退出、伊東子入来、

七月十日

今朝八字参省、十一字参 朝、二字退出ヨリ五代子ヲ訪
囲碁、

七月十一日

今朝由利公正子入来、九字ヨリ高邸ニ至ル、五代子・吉
井子・寺島子等入来囲碁一泊、

七月十二日

今朝八字参省、十一字参 朝、三菱会社一条裁判権限ノ
コトニ付、警視庁ヨリ上申ニ付、特別権限裁判所設立ノ
義評議有之六時退出、大隈子・五代子ヲ訪留主ニテ帰ル、

七月十三日

今朝八字参省、十一字参 朝二字退出、五代子入来、今
晩延遠館ニテ噺国使節(デンマーク)・太政大臣・参議會食、

七月十四日

今朝大隈子入来、今朝突然霍乱相煩不参、午后松方子・林子入来、伊東子入来診察相頼、

七月十五日

今朝モ不参、税所子入来、^{④米一}渋沢子・伊藤子・^{④梅樓}三蒲子御用ニ付入来、午後五代子・吉井子・木場子等入来、

七月十六日

今朝九字前高輪江至ル、五代子・寺島子・吉井子入来一泊、

七月十七日

今朝税所子発足、得能子入来、午后寺島子入来、今晚六字帰宅、石原子入来、

七月十八日

今朝^(清)渡辺福岡県令・^(房之)宮川長崎県令・^(網良)大山鹿児島県令・^{④森}大下^{④岡村義直}分県令三藩県令等入来、十字出省、十一字参 朝二字退

出、西郷子・奈良子入来、黒田子入来、

七月十九日

今朝八字参 朝、臨御有之、十一字内務省出席十二字退出、松平酒田参事入来、石原子同道高邸ニ至ル、

七月廿日

今朝大隈子・大木子入来、三条公御出、九字出省、十一字参 朝、退出ヨリ五代子ヲ訪囲碁、

七月廿一日

今朝林少輔・新田少丞入来、九字ヨリ条公江参上高邸ニ至ル、吉井子別荘ニ至ル、五代子・松方・吉原子・木場子等五時又高邸ニ至ル、

七月廿二日

今朝八字参省、木戸子出省有之在府公云々ニ付条公御切迫ノ旨ニ付示談有之候、十字参 朝十二字退出、二字ヨ

リ横濱ニ至ル、噍テシマ国使節江尋問、五代子・吉井子モ同所
江遊行ニ付同道、富貴楼江立寄五字汽車ニテ帰ル、今夕
七字半ヨリ英公使招ニテ至ル、木戸子外開港場地方官等
会食ナリ、

七月廿三日

今朝福山⑧健偉子・得能子・桜井子⑧柳入来、八字参省、十字参
朝十二字退出、大島子・黒田子・寺田子等入来、

七月廿四日

今朝揖取⑧業志熊谷県令入来、八字過参省、十字参 朝十二字
退出、二字比松方子入来、奈良原子入来、四字条公江参
上、帰程吉原子相誘山口氏新築ノ宅一覽ニ至ル、今晚吉
井子・五代子入来、

七月廿五日

今朝八字参省、九字ヨリ伊藤子同道条公江参上、地方官
裁判兼勤ノ事ニ付、建白之人數被 召説諭有之、十一字

帰程五代子相訪、吉井子等出会囲碁、

七月廿六日

今朝林子・岩山子・安場子入来、九字ヨリ高邸ニ至ル、
五代子・大隈子・寺島子入来囲碁、

七月廿七日

今朝八字参省、十字参 朝十二字退出、伊藤子入来、左
府公元老院議長被任候義ニ付、不得止困難ノ事情有之云
々示談有之候、尤条公ヨリ左府公江被相渡候書面顯然、
内旨ノ御書面ニテ今日始テ拝見、実ニ驚入候事ナリ、

七月廿八日

今朝沢⑧備德県令・安場⑧保和県令等入来、八字参省、十字参 朝、
十二字ヨリ五代子江訪、一字十五分ヨリ横濱富貴楼ニ至
ル、寺島子・大隈子・吉井子・木場子同行囲碁、十字ヨ
リ帰ル、

七月廿九日

今朝新川山田秀典令等入来、八字参省、十字参 朝十二字退出、
木戸子・伊藤子入来、左府公議長兼任云々ノコトニ付密
議云々、五字奈良原子・西郷子・船越等入来、

七月卅日

今朝山田武甫敦賀県令入来、八字前岩公江参上、御進退ノコ
トニ付云々申上ル、十字参省十二字退出、今夕奈良原子
入来、

七月卅一日

今朝豊岡県令周亮三吉入来、八字参省、十一字参 朝十二字
退出、五代子江訪囲碁、

八月一日

今朝三吉入来、高輪邸ニ至ル、五代子・吉井子・寺島子
・木場子入来囲碁、

八月二日

今朝八字参省、十字参 朝十二字退出、黒田子・吉田子
・楠元子正隆・石原子入来、

八月三日

今朝吉田子入来、八字参省、十字参 朝十二字退出、訪
五代子囲碁、

八月四日

今朝安場子入来、八字参省、十字参 朝十二字退出、吉
原子同道高輪邸ニ至ル、

八月五日

今朝八字ヨリ条公江参上、定額ノコトニ付御評議十二字
退出、岩公江参上、御進退ノ議ニ付猶又御談有之異見十
分申上、一応御勸考可有之トノコトナリ、五代子ヲ訪囲
碁、

八月六日

今朝楠元・渡辺子入来、九字ヨリ高輪邸ニ至ル、五代子
・吉井子・吉原子・寺島子等入来囲碁、大山子・金井・
河村子等モ入来、

八月七日

今朝八字参省、十字参 朝十二字退出、

皇居参内暑氣中

天氣奉伺退出、西郷子江訪帰、石原子入来、

八月八日

今朝吉井子相訪三条公江参上、参議兼勤云々ニ付、木戸
子一同見込御尋問有之、小子ニハ判然御別ケ可然申上候、
是レ利害ハ如何ヲ知ラスト雖トモ、云々ノ内情有之事故
態ト申上候、暫時出省、五代子江訪囲碁、

八月九日

今朝八字参朝、十一字参 朝十二字退出、楠元子入来、

同人進退ノ義ニ付内論ニ及候、

八月十日

今朝八字参省、十字参 朝十二字退出、一字売茶楼江至
ル、五代子・大隈子・寺島子・吉井子等囲碁、風雨甚シ、

八月十一日

今朝岩倉公江参上、黒田子江訪高輪邸ニ至ル、五代子・

吉井子・木場子入来囲碁、

八月十二日

今朝八字参省、十字参 朝、定額ノ御評議有之十字退出、
高崎氏暫時訪家作一覽、(房)宮川長崎県令外国人某・津田仙
子同行ニテ入来、

八月十三日

今朝八字参省、十一字参 朝十二字退出、

八月十四日

今朝八字参省、十字参 朝十二字退出、岸良子入来、河野子云々ノコトヲ談ス、高崎子入来、

八月十八日

今朝八字出省、十字参 朝十二字退出、五代子ヲ訪囲碁、

八月十五日

今朝石川県令(桐山純孝)桐野入来、説諭ノ上帰県ニ決定ス、吉田子入来、河村子・松方子等入来、林子モ入来、十一字出省、十二字退出ヨリ五代子ヲ訪囲碁、

八月十九日

今朝七字木戸子江訪、九字内務省江出席、十字参 朝十二字退出、一字ヨリ五代子同道内藤新宿試験場江至ル、駒馬農具ノ試験一覽帰宅、五代子囲碁、

八月十六日

今朝奈良原子入来、九字ヨリ高輪邸ニ至ル、五代子ト囲碁、吉井子・得能子入来、

八月廿日

今朝黒田子・得能子入来、八字参省、十二字参 朝十二字退出、一字(ドイツ)独逸公使入来、二字ヨリ五代子ヲ訪囲碁、

八月廿一日

今朝八字吉井同車高邸ニ至ル、五代子・寺島子同道鮫須川崎屋ニ至ル、大隈子・吉原子・森子・木場子其外囲碁、寺島子会主ニ候ナリ、

八月十七日

今朝八字参省、十字参 朝十二字退出、(秀朝・佐賀県令)北島県令入来、井上子入来、鮫島子・大山子モ入来、六字ヨリ大山子・得能子同車河村氏ヲ訪、明日大山子・鮫島子就発足会食、西郷子・吉井子・黒田子入来ナリ、

八月廿二日

今朝八字参省十字退出、岩公江参上、十一字ヨリ参朝
十二字退出、二字石原子入来、岸良子入来、河野子ノコ
ト云々示談、

八月廿六日

今朝石原氏入来、九字前ヨリ吉原子相誘高輪邸ニ至ル、
五代子・吉井氏・寺島子・松方子等入来、

八月廿三日

今朝八字参省、十一字参 朝十二字退出、得能子江訪、
五代子等囲碁、

八月廿七日

今朝八字参省、十一字参 朝十二字退出、田尻子入来、

八月廿四日

今朝八字参省、岩倉公江参上、十一字参 朝十二字退出、
石原子・隈元子等家作ノコトニ付入来、六字松方子入来、
西氏江訪会食、多人数ナリ、

八月廿八日

今朝八字参省、十一字参 朝、十二字退出ヨリ(五代友厚)松陰子江
訪囲碁、今晚吉井子・松方子同道帰程森氏ヲ訪家一覽、

八月廿五日

今朝得能子・石原子入来、八字参省、十一字参 朝、十
二字退出ヨリ五代子ヲ訪同道深川平瀬ニ至ル、大隈子会
主ニテ碁会相催、吉井子其外有之、

八月廿九日

今朝奈良原氏入来、八字過参省、十一字参 朝十二字退
出、三字岸良子入来云々ノ示談、

八日卅日

今朝八字参省、十一字参 朝十二字退出、三字佐々木長
淳子入来、四時頃黒田子江為暇乞相訪、

八月卅一日

今朝八字参省、十字参 朝、十二字ヨリ松陰子ヲ相訪囲
碁、

二字ヨリ五代子・吉井子・木場子入来囲碁、

九月一日

今朝八字比ヨリ吉井子相訪高輪邸ニ至ル、五代子・寺島
子・大隈子・吉井子・吉田子等入来、

九月五日

今朝吉田子入来、奈良原子入来、九字参省、十一字参
朝十二字退出、木戸子入来、同人進退ノコトニ付云々ノ
談有之、小子実ニ意外ノ事故十分愚意申述候、大山子今
日鹿兒島ヨリ帰京ニテ入来、西郷子入来、六字ヨリ条公
江参上会食、

九月二日

今朝八字ヨリ参省、十字参 朝十二字退出、石原子・高
崎子入来 五字吉井子ヲ訪条公ニ参上、今朝岩公江至ル、

九月六日

今朝木戸氏云々ノコトニ付条公参上高邸ニ至リ、鮫須川
崎屋江大隈・寺島・五代・吉井其外出会囲碁、高邸ニ一
泊、

九月三日

今朝伊太利公使^(イタリク)入来、九字参省、十字参 朝、十二字退
出ヨリ五代子ヲ訪、

九月七日

今朝八字出省、十字参 朝十二字退出、林子入来、佐々
木子入来、二字訪岩公四字帰宅、吉原子入来、伊藤子入
来ニテ木戸子云々ノコトニ付示談ス、

九月四日

今朝佐々木子入来、八字参省、十字参 朝十二字退出、

九月八日

今朝石原子入来、八字参省、十一字参朝、十二字退出
ヨリ(五代友厚)松陰子ヲ訪囲碁、

九月九日

今朝石原子入来、十字三十分ヨリ

皇居参内、聯隊旗

御渡ニ付(三条実美)太政大臣始侍席、御式相濟退出、十二字ヨリ

五代子相訪同道大隈氏江参ル囲碁、吉井・吉原・松方子
等取会、

九月十日

今朝石原子入来、伊藤子入来、木戸子進退云々ノコトニ
付示談有之、十字参省、十二字ヨリ五代子江訪、明日就
発足来人多シ囲碁、

九月十一日

今朝得能子入来、十字ヨリ吉井子・吉原同道高輪ステ

シヨンヨリ汽車ニテ横濱ニ至ル、松陰子今日出航ヲ送ル、
富貴楼江至ル囲碁、三字発足相別レ、三字四十五分ヨリ
高邸ニ至ル、吉井・吉原子入来、

九月十二日

今朝九字参朝、十二字参省三字退出、

今日ヨリ九字参朝、三字退出故午后内務省出席ス、五
字ヨリ金井子・吉原子入来、

九月十三日

今朝岩山子入来、十字参朝、十二字出省三字退出、伊
藤氏へ入来、此内ヨリ木戸子・板垣子云々進退ノコトニ
付、種々尽力ニテ先折合候模様ニ付、云々示談有之候、

九月十四日

今朝九字参朝、十二字后出省三字退出、

九月十五日

今朝九字参 朝、十二字后出省、三字退出ヨリ訪木戸子
伊藤子モ入来、同人進退ノ義ニ付、愈出仕相決候趣懇談
有之候、

山子・松方子・西郷子入来、

九月十九日

九月十六日

今朝島岩(惟穂)手県令入来、奈良原子入来、九字ヨリ吉原子同
道高輪邸ニ至ル、午后訪吉井別荘、五字吉原子ト高輪邸
ニ帰ル、

今朝石原子入来、九字ヨリ岩公江参上、十字参 朝、

臨御有之十二字退出、元因州土族今井鉄太子入来、安田
子・田尻子・畠山子・河村子・森子・伊東氏入来、

九月廿日

九月十七日

今朝七時帰宅、大礼服ニテ

今朝九字参 朝、十二字参省三字退出、西郷子・大山子
入来同道、山縣子招ニテ礪川造兵寮後楽園ニ至ル、食事
饗応有之、

皇居江参 内、就神嘗祭大臣始参 内、

九月廿一日

天皇御祭礼神殿御拜、大臣始拜礼相濟御酒肴賜ハリ退散、
午后訪木戸子人撰ノ義ニ付云々示談、五時退帰、

今朝九字比ヨリ高輪邸ニ至ル、午後金井(東作)・日下部子・松
方子等入来囲碁、

九月十八日

今朝名東(敬明)令富岡子入来、伊藤子入来、人選ノ事ニ付云
々示談、九字参 朝、十二字参省三字退出、岸良子・大

九月廿二日

今朝九字参 朝、十二字出省三字退出、独逸公使(フイッ)入来、

岸良子・石原子入来、

九月廿三日

今朝石原子入来、条公江参上、佐賀・支那事件ニ付、随
行官員御慰勞ノ義ニ付御談有之、十字参 朝、十二字参
省三字退出、吉原子同道高崎氏建築一覽トシテ行、今晚
吉原子・高崎子入来、

九月廿四日

今朝佐々木子入来、伊藤子入来、十字ヨリ参省、正院不
参、明日ヨリ(現成田空港港)下総香取牧見分トシテ出張相決候、十二字
帰ル、三字ヨリ河村氏江訪、

九月廿五日

今朝六字ヨリ(秀治)川瀬大丞・岩山勸業助及属官米人御雇シヨ
ンス氏・手伝人某入来、下総香取牧其余矢作牧等見分ト
シテ同行出張ス、途中所々休息、今夕四時頃成田江着投
宿、千葉(和)柴原(和)参事・湯浅(高春)待迎有之、今晚牧羊地面一条

ヲ柴原江示談、

九月廿六日

今朝六字ヨリ馬上ニテ川瀬・岩山・シヨンス氏同道矢作
牧江出張見分、実ニ不毛ノ地ニシテ漠々タル平原目ヲ驚
シ候、ソレヨリ香取牧ニ至ル、当牧ハ勸業寮属地馬数百
疋ヲ畜フ、雨天ニナリ引取成田ニ帰ル、今晚成田旅宿ニ
テシヨンス氏江食事ヲ饗応ス、

九月廿七日

今朝六字ヨリ高野牧ヲ見分トシテ出張、当牧ハ地形モ宜
ク便利モ宜シク、去ナカラ会社主格外ノ代価ヲ申出、談
判未相済シヨンス氏頻ニ相進メ候、六時頃帰、臼井宿迄
参リ投宿、川瀬・岩山・属官兩人同行、

九月廿八日

今朝□□半発途、十一字市川宿迄着、(和)県令柴原待受有之
鴻野台文部省学校地所一覽、景色無類暫時眺望松戸宿江

至ル、午飯、当所蘭人着手イタシ候治水法一覽イタシ候
柴山案内ニテ是レヨリ柴山・岩山相別レ川瀬同道帰ル、
五字帰邸、岸良子入来、石原子・隈元・木場モ入来、

九月廿九日

今朝七時条公江参上、朝鮮ニ於テ雲揚艦江彼ヨリ暴発ノ
コトニ付御示談有之、云々御答申上帰、松田・伊地知入
来、琉球応接ノ顛末承知、岩公御入来、左府公云々ノコ
トヲ御談有之、伊藤子入来、朝鮮事件ヲ示談ス、十一時
参 朝二字退出、岩公江参上、猶左府公ノ事ヲ御談有之
四時帰宅、大山子・西郷子・松方子入来、

九月卅日

今朝伊藤子入来、木戸ノコトニ付云々示談有之、山田子
入来、九字ヨリ木戸子江訪、昨日示談ニ付小子見込陳述
イタシ、別テ異存無之候得共、朝鮮事件御委任云々ノコ
トニ付、少々不折合ニテ候得共、小子態ト決答不致候、
十一字参 朝、十二字出省三字退出、井田子・石原子・

伊多利公使^{イタリシ}入来、伊東子・井上子入来、

十月一日

今朝奈良原子・河野子入来、河野子ハ^(島津久光)左府公ヨリ云々被
托候義有之其為入来、其旨趣ハ小子目的イカ、ヤ河野ヨ
リ承リクレトノコト候、仍テ小子答ニハ何分即答難致旨
相断候、^{◎氏寿}村田大丞入来、三条公御入来、午後二字ヨリ伊
多利公使ヨリ招ニテ参、音楽ノ催有之四字前辞シテ高輪
江至ル、西郷子・大山子入来、朝鮮事件ニ付云々示談、

十月二日

今朝九字条公・岩公江参上、十字后参 朝十二字前退出
々省、三字ヨリ退出、松方子・石原子入来、六字ヨリ条
公御招ニテ参上、英公使・李公使江饗応会食、

十月三日

今朝奈良原子・岸良子入来、左府公ヨリ河野ヲ以云々ノ
コトニ付示談、河村子入来、十字

皇居江参 内、大臣・参議被為食朝鮮事件ニ付テハ国家ノ大事ニ付、処置宜キヲ不失様猶勉勵可致トノ御沙汰ニテ候、十一字退出、伊藤・井上子モ木戸子宅ニテ出会、一字参省三字退出、英公使江差越帰程岸良子ヲ訪候、石原子入来、吉田子一見ニ参リ候、

十月四日

今朝奈良原子入来云々示談、九字参 朝、十二字後出省三字ヨリ林少輔・川瀬等同行上野公園地所一覽トシテ参リ候、五字帰宅、今夕モルレ氏江餞別トシテ文部管轄聖堂跡へ会食、田中少輔◎不二磨招ニ依参ル、十字帰ル、

十月五日

今朝河野子入来、左府公云々ノコトニ付返詞イタシ候、旨趣ハ先見込申上候事御延引被下度トノ旨、河野子請合宜シク候、条公江参上、岩公江参上、十字参 朝、十一字出省、